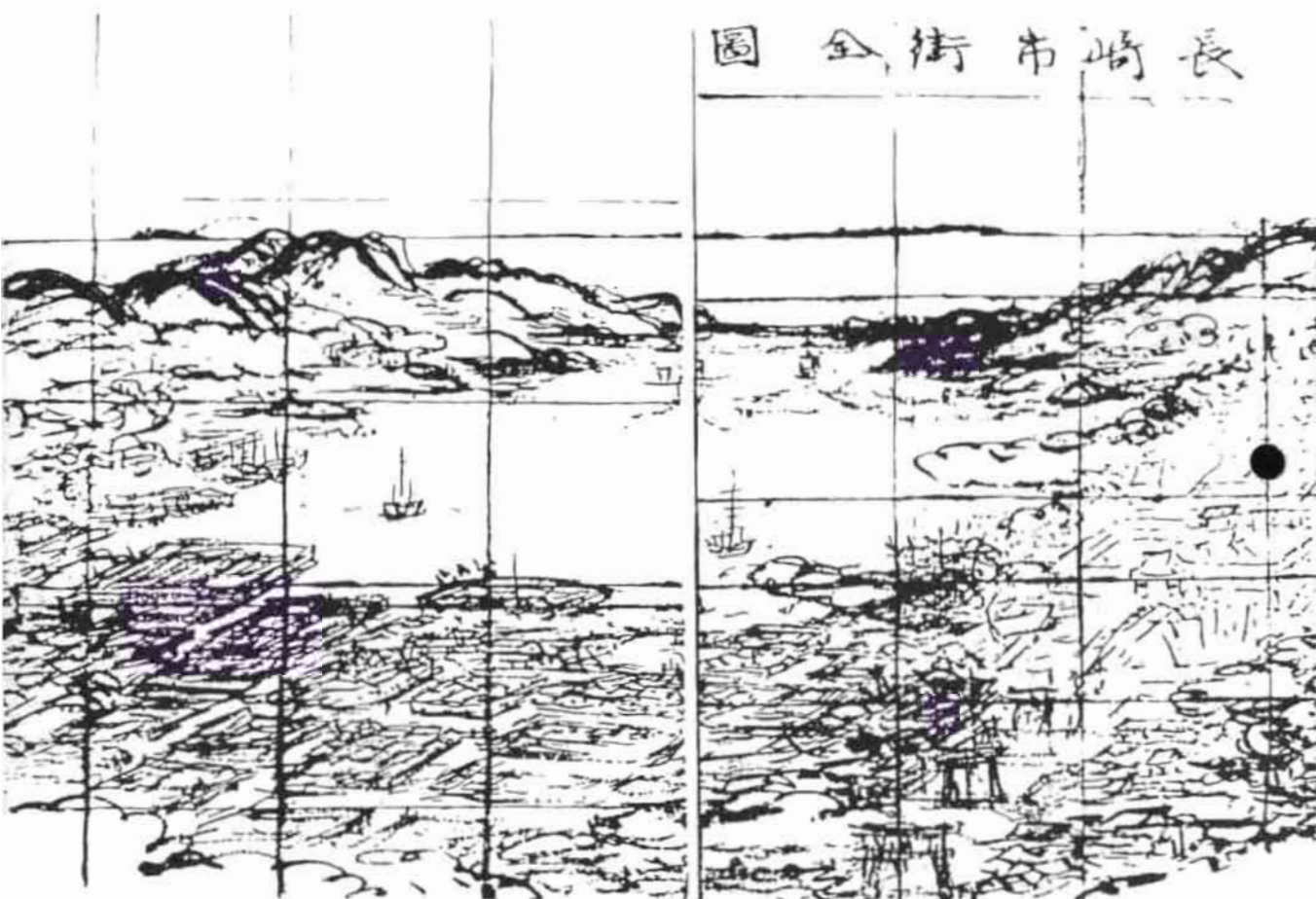


THE GOVERNOR-GETTSHIN

ガバナー月信

'92-7
No.1

'92年～'93年度 RI第2740地区
ガバナー 上原 寛





まことの幸福は人助けから

先ず最初に、あなたをロータリーに引き付けたものは何でしたか？ 単に親睦を楽しむことでしたか？ それともあなたが地域社会で何か意義ある仕事に参加することでしたか？ そもそも、それがあなたの人生に新しい意味をもたらす契機になると考えられたいでしょうか？ あなたのロータリー・クラブの会員——誇りをもって交際できる人々について一寸考えてみましょう。こうしたロータリーの会員達が本当のロータリアンになってゆく様子を見届けましたか？ ロータリアンを、一味違った男や女に仕立ててゆくものは何でしょうか？ ロータリアンは自分の人生にある種の幸福感と深い満足感を見いだしているようにみえますが、それはなぜでしょう？

個 人的な喜びや、満足感と幸福を求めることは万人共通の目標です。だが**真のロータリアン**とは、他人に奉仕し、人助けをすることによって得られる大きな満足感と尽きせぬ果報を発見した男達女達です。

心 の奥でそう思いながらあまり口に出しては言いませんが、ロータリアンはよく知っています——大義の要請に動かされてやむにや

まねず、その目的達成のため、人生の大半を捧げた人こそ、世界で最も幸福な人の一人である。まことの幸福は人助けからということ。ロータリアンは発見します。

ロータリーの理想の真髄は、何ら個人的見返りを求めることなく進んで他人に援助の手を差しのべることです。驚くべきことですが、我々にとって最高の幸福感は、他人のために役立つように、また自分がこの世の務めを終わった後まで永続するような目的のために、惜しみなく自分の時間と労力と財力を捧げる時に得られます。

助 けを求める人にはほんの一寸親切にしてあげるだけで、いくたびあなたの人生が高められたことでしょう。人々に奉仕するために肩を組んで力を合わせる時、どれ程濃密な友情がはぐくまれたことでしょう。助けを求める真剣な声に応えてあげれば、何とまたとえようのない心の充実感に目の覚める思いがするではありませんか。幸福——それは恐らく人間すべての真底からの熱望——それが、他人を助ける、という行為によっていともたやすく手に入る、という途方もない秘訣と普遍的真理をロータリアンは分かち合おうのです。

新年度の方針

一、私はロータリーの新しいプログラムは提出いたしません。それよりも、この年度中現存するロータリープログラムを推進し前進させます。



Cliff Dochterman

Cliff Dochterman

クリフ グクターマン

1992～'93年度国際ロータリー会長

プロフィール

アメリカ国籍。元バシフィック大学副学長、法学博士。ストックトン商工会議所元会頭。ロータリー歴三十三年、3Hプログラム、ポリオプラスの創始。推進に活躍。

機能的文盲、環境保全への努力を続け、飢えた人々に食料をもたらし、高齢者への思いやりを示し、世界社会奉仕に参加し、ロータリー村落共同隊、ロータリーアクト、インターアクト、青少年交換、世界親睦活動、友情交換、その他諸々の平和と理解のためのロータリー財団プログラムを推進します。会長による表彰プログラムがクラブ内で均衡のとれた奉仕プログラムを認める為設立されます。これらの活動の結合したものがロータリーのプログラムと呼ばれるものです。

二、ロータリーの慣習、伝統の養成、新しい会員の同化、適応指導、ロータリー情報源の増強と拡大であります。

三、本年度に開かれる三つの重要な善意と開発の会議であります。これらの大きな行事は近代化に向かうアフリカの新しい動向、ヨ

ロッパ市場が欧米に与える影響、将来に向かっての国連の役割、そして欧米世界の探究に対する世界的な観察を認めた上計画されます。南アフリカ、スペイン、ニューヨークにおけるこれらの行事を承知しておいて下さい。

四、創立七十五周年を迎え、皆様のクラブ、地区と共に実施しているプログラム、及び年次寄付、長期にわたるロータリー財団基金を確立させる為のベネファクターを支持する新しい方法を詮索します。

五、会員増強の関心を推進することを強調します。私は世界中のロータリアン各々がロータリー会員身分を分け与えられる方を一人だけ御存知ないかとお尋ねします。そして皆様にはクラブ会員数がこれ以上減少することをお許さないと誓約をお願いします。各クラブ五名増強を御願います。

六、国際ロータリー会長のロータリーのプログラムに対する表敬プログラムとして一九九二―九三年度に私はロータリーの為に偉大なプログラムを遂行されているロータリアンとクラブを公式に認めるべくロータリー世界の十六ヶ所を訪問します。

七、一九九二―九三年度の国際ロータリーのテーマ「まことの幸福は人助けから」を推進することです。私はロータリアンが飢えた人々に食物を、淋しい人に贈りものを、そして困った人々に衣類を与えているのを見ました。実質的にはすべての場合、彼らの顔面から発散する幸福の光は人助け―超我の奉仕―という基本的目的を反映しています。世界中に幸福のメッセージをかがけて一九九二―九三年度を共に歩きましょう。

就任のご挨拶

ガバナー 上原 寛



私はロータリアンです。これはごく平凡な供述ですが、私にとっては、私の人生の最も重要な一部を占めるものになりました。この四つのことば―私はロータリアンです―はここに私達が集合した目的について、私が話す如何なることばより感銘的に表現します。

これは三月にアメリカ、ミズリー州カンザスシティにて開催されました国際協議会に於けるダクターマンR.I.会長の演説の冒頭のことばであります。ロータリアンであることを私達に強く印象づけるものであります。

まことの幸福は人助けからのテーマのもとに、この一年間、共に手を取り合つて前進しましょう。

七月から不肖私が、R.I.第二七四〇地区のガバナーの役を仰せつかりました。去る三月四日より九日間、今年度の国際協議会に出席いたし、人種、宗教、国境を超えた世界五〇二地区の人々との交流の中で、ガバナーとしての一通りのかなりきびしい研修を受けて参りました。

まだまだ未熟ではありますが、知識、経験

豊富なバストガバナー、ロータリアンの皆様の御指導御支援を受けながら、この一年間皆様と共にロータリーの奉仕の理想に向って、最善をつくしたいと思っております。

クリフォード・ダクターマンR.I.会長は「まことの幸福は人助けから」という今年度のR.I.のテーマを提示されました。これは華やかさや、絢爛にあふれたメッセージではありませんが、ロータリーの精神の本質的なものであり、基本的に持続している真理であります。ロータリアンの人生も人助けをすることによって豊かになり、人助けをする時自分自身の人生に幸せをもたらすものである、と心の底より信じています。

皆さん「まことの幸福は人助けから」のテーマのもとに、この一年間共に手を取り合つて前進しましょう。そして大きな幸せ、ほほえみ、喜び、平和をもたらしましょう。

上原 寛

大正一〇年七月二四日生

慶応義塾大学経済学部卒

上原石油株式会社社長

長崎東ロータリークラブバスト会長

ポールハリスフェロー 米山功労者

住所／〒852 長崎市城山台二一九―二四

富永雄幸直前ガバナーを称え

感謝のことば

寛 原 上 ガバナー

決断と行動ですばらしい業績

生来の優れた素質とお人柄



富永さん、この一年間本当に御苦労さまでございました。

前進又前進、生来の優れた素質とお人柄の上に、機敏な決断力とすばやい行動力で見事に地区の運営に当られ、すばらしい業績をあげられました。

ガバナー就任早々に、雲仙普賢岳噴火という思いもかけぬ出来事に遭遇され、島原地区の各クラブへの御配慮、全国各地からの義援金の処理対応にもすばやく取り組まれ、又その御礼などで全国各地を訪問されるなど、まことに気の休まるひまもない御活躍でした。そして一月にはガバナーとしての忙しい身を以て、アメリカ、アナハイムで開かれた一九九二年度規定審議会にも出席され無事その任務を全うされました。

ここに当地区のすべてのロータリアンと共に深い敬意と感謝の意を表したいと存じます。本当に有難うございました。

サプー会長が提示された「自分を越えた眼を」のテーマにもとづき、心の底を深く見つめ、心の内なる光を感じとり、善意を以て行動する事を身をもって示され、又地区のテーマである、結集、行動、元氣に、の合言葉のもとに我々を指導され、輝かしい成果をあげられました。

私は、ガバナーに就任する前の一年余り、ガバナーノミニとして、富永さんより暖く行きとどいた多くのことを御指導頂きましたことを心から感謝いたしております。又家内も富永令夫人より、いろいろ御教示頂きました。ここに有難く御礼申し上げます。

富永さん、今後は健康に充分留意され、従来通りのスマートさと行動力を以て、バストガバナーとして尚一層ロータリー発展のため御尽力下さいますよう御願い申しあげまして感謝のことばと致します。

地区大会懇親会での富永バストガバナー(右端)隣りは團伊久磨氏(作曲家)

これぞまことのロータリー 見事な大会議運営

今年度の国際協議会は三月四日より十二日まで、アメリカ、ミズリー州カンザスシティに於て開催され、日本からガバナー・ミニー三十三名夫人同伴にて参加しました。

三月四日、歳並RI理事、松本次期RI理事、リーダーの古田PG、道下PG並びに御夫人たちの出迎えを受けて会場であるハイアット・リジェンシーホテルに到着。その場でRI日本支局の大島課長より会議の会場其の他について説明があり、資料を受取り、その日のうちにもう一つの会場であるウエスチンホテルにてRI会長エレクトとの記念撮影。夜はサバー会長、ダクターマン会長エレクト及び理事夫妻方々とのレセプションと、あわただしい一日でした。

三月五日、午前中の第一回本会議にて各国旗入場式、理事、元会長、財団管理委員、グループリーダー長他役員の紹介があり、サバー会長より「カンザスシティにおける一九九二年度国際協議会は輝かしい伝統をもつガバナー・ミニーの七十五回目の研修会にあたり、



上原ガバナーとダクターマン会長

リーダーシップの継続、成功させるための献身」という開会の辞がのべられました。

午後の第二回本会議に於てダクターマン会長エレクトより「新年度を迎えるにあたって」のメッセージがのべられ「まことの幸福は人助けから」の今年度のRIのテーマが提示されました。その後のグループセッションは二十三・二十六名位宛に分れ、日本、台湾、韓国のグループとなり、古田PG、道下PG、

韓国の申応均PGの三人のリーダーの御指導のもとに開かれました。

本会議の参加者は世界各国よりガバナー・ミニー夫妻の外関係者一同約一五〇〇人により、開会前の全員によるロータリーソングの大合唱、統制のとれた大会議の運営の見事さ、人種、国境、宗教を超えた世界のロータリアンの和気藹々たる交流、これぞまことのロータリーだと感動いたしました。

垣根を越えた国際交流

国際協議会期間中に、本会議が十二回、グループセッションが十六回開催され、ロータリー教育、指導、運営上の任務、動機づけ、感動を与え、ロータリーのプログラム及び活動を実施する方法を計画し、奉仕の機会についての理解と認識を深める研修を受けたわけでありました。

そして期間中あらゆる機会を通じて世界各国の人々との親睦交流をはかり、国際親善を深め、特に国際祭りの夕べでは、日本よりの山笠音頭の熱演は大好評でした。

九日間にわたる協議会の最後にダクターマン会長エレクトの「新年度は前年度の成功の上に築かれてゆきます。ですから皆様が一自分を超えた眼で見続ける時皆様は「まことの幸福は人助けから」を見出して下さると思います」との閉会のことばで国際協議会は終了いたしました。

国際ロータリー第2740地区1992～'93年度主要地区日程表

年 月 日	行 事	場 所	年 月 日	行 事	場 所
1992年 7 月			1993年 1 月	[ロータリー理解推進月間] 地区ガバナー諮問委員会 (第3回) 国際奉仕委員会	
7 月 1 日	ガバナー事務所開設	東 京	(開催日未定)		
"	ガバナー会議 (第1回)		(")		
7 月 7 日	地区ガバナー諮問委員会 (第1回)	東 京	2 月	[世界理解月間] ロータリー創始88周年記念日 (世界理解と平和の日)	
7 月 16 日	青少年交換委員長全国会議 クラブ奉仕 (会員増強関係) 委員会		23 日		
(開催日未定)					
8 月	[会員増強および拡大月間] 地区インターアクト大会 青少年委員会 クラブ公式訪問	北山少年自然の家 (佐賀)	3 月 4 月	国際協議会 クラブ奉仕 (雑誌関係) 委員会 G.S.E.派遣	米 国 アナハイム オランダ (D1850)
8～9 日			31 日～8 日		
(開催日未定)			(開催日未定)		
(日程別紙)			(日程未定)		
9 月	[青少年月間] 地区ガバナー諮問委員会 (第2回) 職業奉仕委員会 クラブ公式訪問		4 月	[雑誌月間] クラブ会長エレクト研修セミナー	
(開催日未定)			(開催日未定)		
(")					
(日程別紙)					
10 月	[職業奉仕月間] [米山月間] 国際奉仕 (ロータリー財団関係) 委員会 クラブ公式訪問		5 月	地区協議会	
(開催日未定)			(開催日未定)		
(日程別紙)					
11 月	[ロータリー財団月間] ロータリー環境保全デー G.S.E受け入れ 地区年次大会 クラブ公式訪問終了	オランダ (D1850)	5 月 23～26 日	国際大会	メルボルン
1 日					
(日程未定)			(開催日未定)	地区ガバナー諮問委員会 (第4回) ローターアクト年次大会 (6月5, 6日 or 12, 13日) RYLA インターアクト年次大会 ガバナー会議 (第3回以降)	佐 賀
21～22 日					
上旬					
12 月		広島県 福 山 市 " "			
3 日	財団セミナー				
4 日	ガバナー会議 (第2回)				
5～6 日	アジア第1, 第3ゾーン研究会 クラブ奉仕 (情報・広報関係) 委員会				
(開催日未定)					



国際祭りの夕べ 大好評だったガバナーご夫人方の「山笠音頭」の熱演



本会議の光景



上原ガバナー夫人



グループセッションで研修中のガバナー

皆様の黒衣の役に



第一分区代理 (唐津東)

宮島傳二郎

「まことの幸福は人助けから」すばらしいテーマに接し、仏教の三輪清浄が思い浮かぶ。奉仕する主体、それを受ける人、そして手段となる物、この三者が清らかでなければならぬ、と言う。

こんな崇高な見地には及ぶべくもありませんが、ロータリアンとして、理想的な奉仕活動に一步でも近づけるよう、上原ガバナーはじめ、皆様がたの黒衣として、少しでもお役に立てばと念願しています。

ロータリー精神に

かえる

この度はからずも、第二分区代理という大役を仰せつかり身の引き締まる思いをしています。また、私がこの大役を無事果たせるかと心配もしていますが、折角の佐賀南クラブからのご推挙でもあり、ロータリー歴は浅い者ですが、初心に戻り、ロータリー精神を今一度勉強し直して、クラブ間の連絡調整・情報伝達等にいくらかでもお役に立てればと考え、引き受けることになりました。誠心誠意取りくんでいきたいと思っています。



第二分区代理 (佐賀南)

長沼富士男

和やかで楽しい

ロータリーライフを



第三分区代理 (大町)

鶴田 伸行

ロータリーに対する充分な理解力もなく、私自身模索の状態にある中で分区代理と言う大役に推薦され、不安と後悔が交錯していると云うのが実感で御座います。

唯々ガバナーの御指導を仰ぎ乍ら、各クラブの協力を賜り、ガバナーと各クラブ会長との連絡役に徹し、任期中皆様と共に和やかで楽しいロータリーライフを過ごさせたいと希って居ます。私なり精一杯努力していききたいと思っています。

分 区 代 理 に 就 任 し て

奉仕の理想に

向かつて



第四分区代理（生月）

山下 勲

此度地区分区代理に、離島の小クラブから烏語がましくも浅学非才の身も弁まえず大役をお引き受けしてしまいました。皆様の足手まといとならねばよいがと日夜苦心いたしております。

然して大任なれど一旦お引き受けしたからには粉骨砕心覚束無い私の理想を上原ガバナ―の御手伝いで実現いたしたく存じます。早速IMの開催立案に掛らねばと思ひます。

対話を深めよう

この度、はからずも第五分区代理をお引き受けすることとなりました。私は、ロータリーについて不勉強であります。唯一の取り柄は「十三年間、無欠席」であることとでございます。すでにご承知の通り雲仙普賢岳は、噴火後一年を経過し地元住民の皆様のご苦勞を考えます時に、一日も早い落着きを念願するものでございます。浅学非才な私であります。上原ガバナ―のご指導をいただきながら、区内の皆様との対話を深めるとともに、皆様との橋渡し役を果たしていきたいと思います。



第五分区代理（諫早北）

古賀 哲郎

平和で幸福な

世界を目指そう



第六分区代理（東長崎）

戸村 吉松

東西の対立がとけて、これで平和な世界が訪れると思つたのもつかの間で、国際的にも国内的にも新たな問題を抱えて、世の中はせわしくなつて参りました。

平和で幸福な世界を創り維持させることは、将来に向かつて永遠の課題であります。上原ガバナ―並びに地区幹事の御指導を頂戴して、とどかぬ星に手をのばし乍ら、たゆまず努力したいと思います。

秋 長崎市で地区大会

今年度のわが地区最大のイベントである地区大会が、十一月二十一日(土)、二十二日(日)の二日間、長崎市で開催される。ホストは長崎東ロータリークラブ。

長崎市内の六クラブがコホストとなっている。

すでに、ホストクラブを中心に大会へ向けて、着々と準備が進められているが、月信でも、大会についてのさらに詳しい記事を、次号から掲載する予定である。

八月から公式訪問

ガバナーの公式訪問は、八月五日の佐世保ロータリークラブ訪問でスタート、十一月十日の大村ロータリークラブ訪問まで続くことになっている。それぞれのクラブに、実りある成果が期待される。

GSEチームを受入れ

今秋、オランダから来日するGSEチームを当地区で受け入れることに決定。富永雄幸バスターガバナーをコーディネーターとする特別委員会が発足、準備を進めている。

地区協議会で

クラブ役員が研修協議

国際ロータリーの指導者養成プログラムの一つとして、実施が義務づけられている地区協議会を、去る六月六日、長崎市の長崎県総合福祉センターを主会場に開催。梅雨も間近いこの時季にしては、好天にも恵まれ幸いだった。

新年度の始まりを目前に控えて、新しく各クラブの役員に就任する五〇八名の入達が研修協議に励み、引き続き行なわれた懇親会では、和気あいあいとした雰囲気の中で、親睦の輪を広げた。

アクトは伊王島で地区大会

地区協議会が開催された六月六日から、七日にかけて、ロータリーアクトの地区大会も長崎港外のルネッサンス長崎伊王島で同時に行なわれた。ルネッサンス長崎伊王島は、第三セクターによって開発されたリゾートアイランド。

アクト達は爽やかな潮風に吹かれながら、ホストの長崎東ロータリーアクトの手になるユニークなプログラムをもとにした、若さ溢れる大会を楽しんだ。

新年度分

「ロータリーの友」英語版

ご注文受付中

ロータリーの友委員会

本年度は冬号を十一月に、春号を来年四月に刊行の予定。代金は二冊で二、〇〇〇円(国内郵送料込み、消費税別)。海外の関係者に贈るなど、さまざまな活用法が考えられます。海外郵送も代行。ご注文をお待ちしています。詳細はクラブ幹事へお問い合わせください。

ロータリー文庫の

お知らせ

ロータリー文庫運営委員会

ロータリー文庫にはロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、一万六千余点が収集され、皆様のご利用に備えています。

印刷物の貸出しはできませんが、視聴覚資料は予約制で貸出します。

文庫資料は自由に閲覧できますが、電話や書信によるお問合せも承ります。

「資料目録」が各クラブ事務所に備え付けてありますので、ご利用ください。

いよいよ活動開始です

ガバナー事務所から



皆様および各クラブの奉仕活動をお手傳い出来れば望外の喜びです。どうか気軽にご連絡いただき、ご指導下さい。

◆スタッフをご紹介します◆

前列右から本田祥子、上原ガバナー、平石地区会計長、野津恭子。後列右から田中副幹事、永石幹事、藤井、村上副幹事。この外、三浦中村、内田の三副幹事が事務所の運営にあたります。

どうかよろしく。

ガバナー事務所がある大同生命長崎ビルは国道34号の道路沿い、長崎市役所の前です。駐車場は市営の桜町や市民会館の駐車場などを、ご利用ください。

皆様のお立ち寄りをお待ちしています。

お知らせとお願い

地区幹事

七月一日から執務時間を次の通りに変更いたします。

午前九時—午後五時

(但し、土・日・祝祭日は休み)

なお種々の報告及び送金事項は、「報告と送金のしおり」—地区協議会資料及び地区名簿に記載—をご参照の上、必ず期日厳守でお願いいたします。一クラブでも遅れますと、地区事務所の作業が出来ませんので、どうかよろしくお願い申し上げます。

住所／〒850 長崎市桜町五番三号

大同生命長崎ビル八階

国際ロータリー第二七四〇地区

ガバナー事務所

TEL／〇九五八一—二三一五一六二

(FAX兼用)

■表紙絵説明■

江戸時代長崎の画家、石崎融思が当時の風物を描いた「長崎古今集覧名勝図絵」から毎号、興味深い絵をご紹介することになっている。掲載を快諾された長崎文献社にお礼を申し上げます。

今回の「長崎市街全図」には中央右に諏訪神社の鳥居が、左上に出島が描かれている。なおバインダーの表紙の絵は、融思が描いた当時の世界地図で、図絵の巻頭に掲げられている。鎖国時代、外国に開かれた唯一の門戸だった長崎ならではの作品であり、このような世界地図は長崎土産の一つだった。

THE GOVERNER-GETTSHIN

ガバナー月信

'92-8
No.2

'92年～'93年度 RI第2740地区
ガバナー 上原 寛



精
霊
舟
流
し

精霊流し 「長崎古今名集覧名勝図説」より 長崎市立博物館蔵、長崎文献社刊



まことの幸福は人助けから

お盆の教えで人助けを

餓鬼の世界から救われた目蓮の母

お盆つまり盂蘭盆は、サンスクリット語のウランバーナが語源である。ウランバーナは倒懸と訳され、「逆さ吊りにされるような大変な苦しみ」という意味である。

釈尊の高弟の一人である目蓮は大変孝心が深かったが、亡くなった母親が恐ろしい餓鬼の世界に堕ち込んで、非常な苦しみ（ウランバーナ）を受けていることを知り、何としてもこれを救いたい、と釈尊に懇願する。釈尊は「汝の母は貧欲（むさぼりの煩惱）の報いとして餓鬼の世界に堕ちている。だから汝が母に代って供養をするがよい」と教示された。

そこで目蓮は、当時のインド仏教のならわしとして雨季の三箇月間にわたって行なわれる修業が終わる七月十五日、衆僧を招き百味の飲食をもって供養した。この功德によって、目蓮の母は餓鬼の世界から救われた。目蓮は踊り上がって喜んだが、これが盆踊りの始まりである、という。

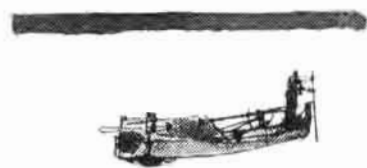
仏教の説く餓鬼の世界は文字通り、自分の利益だけを貧ぼり他を苦しめ、結局は自分も

苦しむエゴノスムの世界である。エゴを捨て、他に奉仕する行為が供養であり、そこに開かれるのが、まことの幸福の世界である。

供養はかならずしも亡者に対するものだけではない。この世から少しでも、苦しみをなくすよう、物心両面の人助けをすることも、立派な供養である。

亡き人を愛惜し祖先を供養する心を、人助けの原動力へと転化するとき、お盆は今日さらに意義深いものになるだろう。

(M)





Cliff Dochterman

クリフ・ドクターマン

1992～93年度国際ロータリー会長

ロータリーの奉仕は あなたの人生に本当に 幸福をもたらしましたか？

●ロータリアンは事業および専門職務によって人の役に立ち、そこから真の幸福を見だしています。私達の職業技能は、私達がロータリーに与えることのできる最も重要な財産の一つです。本年度、あなたは自分の職業にロータリーの奉仕の理想を傾注しますか？

●ロータリアンは窮乏や不健康な状態、あるいは人間の尊厳を損なうような事態に苦しむ地域の人々に援助の手を差し伸べることによって、真の幸福が得られます。意義ある奉仕のできる最適な場所が、時にはあなたの自身の近隣村落にあるかもしれません。本年度、あなたのクラブはあなたの地域の人々の生活改善プロジェクトを手がけますか？

●ロータリアンは、貧困、飢餓、疾病、絶望に苦悩する遠い国の人々を助けることによって真の幸福を見だしています。この人達と私達が顔を合わせることはしないでしよう。しかし私達はこの人達の生活に触れる機会をもっているのです。本年度、あなたのクラブや地区は、世界のどこかで、苦しみを和らげ、生活水準を高め、平和と親善を推進するプログラムを支援しますか？

●ロータリアンは、人の役に立つと同時に、友情を築き深めることによって真の幸福を見出ししています。実際のところ、ロータリーの変わらぬ魅力の秘密は、私達の周囲の世界を本当に変えることのできる任務に向かつて、あらゆる国の男女が力を合わせようとする熱望にあるのです。本年度、あなた自身がロータリーの奉仕に参加すること、あなたのクラブに、また広く世界にロータリーの友情の輪が広がるでしょう？

報いられることの一番大きい仕事というものは、多くの場合、品格ある男女が、自分達でよいと信ずる目的のため、精力と財源を分かち合って行動する、地味で控え目な企画の中にあるものです。この人達は、自分達の行動が、「援助をする人」「援助を受ける人」双方のためになる、という点に真の幸福を見だしているのです。あらゆる会員がロータリーから受けるものは、このような機会です——なぜならロータリアンは、まことの幸福は人助けから知っているからです。

各クラブ五名の増強と

最低二つの新クラブの結成を

八月は国際ロータリーの会員増強および拡大月間です。ロータリー年度の最初の月間行事となっていることから分る様にロータリーにとって会員増強、拡大の重要さは今更私が云々しなくても、ロータリーアンの皆様には充分お分りの事と思います。

ロータリー創始以来八七年間に、目ざましい発展をとげたロータリーの底にあるものは、常に奉仕の念に燃える会員の増加であり、又新クラブの結成であります。人の輪を拡げることにより、新しい人々との友愛と親睦を



ガバナー 上原 寛

更に深めることができ、ロータリーの奉仕の機会も多様化してゆきます。各クラブにとって停滞は衰退につながります。いかにきれいな花でも余りにもかたくなに握りしめていたのでは花はやがてしぼんでしまいます。どうぞロータリーをかたく握りしめすぎず、ばんでしまうことのないようにして下さい。皆様の周囲にも必ず適任者がいる筈です。常に会員増強を考慮しつつクラブの活性化を計りましょう。活動的な会員がいる強力なクラブがあつて、又多数の会員が参加すればするほどロータリーは最も効果的に奉仕活動が続けることが出来ます。又会員増強と共に考えなければならぬのは折角入会された会員の退会防止についてであります。先ず大事なことは新会員にロータリーのことを充分理解認識してもらうための適応指導をロータリー情報委員会等が中心となつて実施し、ロータリーの知識を深めてもらうことであります。退会の原因はいろいろありますが、何がその大

きな要因となっているかを各クラブで充分検討し、退会防止のための最大の努力をなさつて下さい。会員増強はロータリーアン一人一人が常に考え実行すべきものであります。どうか今年度も各クラブ五名の増強と最低二つの新クラブ結成を達成いたしたいと思ひますので、何卒よろしく御協力下さいませよう御願ひ申しあげます。

公式訪問にあたって

暑中お見舞い申し上げます。

皆様が、お過ごし下さいませうか。さて今月の初めから、いよいよ公式訪問が始まりますが、ガバナーとは言え、私には、充分なガバナビリティーが具わつてゐるわけではございません。ただ、この機会に皆様とさまざまな問題について、膝を付き合わせ、心を開いてお話し合いができれば、と願うばかりです。

皆様のクラブを訪れて、それぞれの活動状況を直接見聞させていただくことは、何よりも私自信の勉強になることでしょう。

皆様の日頃の尊いご精進に敬意を払いながら、巡礼のつもりで訪問させていただければと思つております。何卒よろしく御願ひ申し上げます。



フロリダ

国境の垣根を越えて

世界の国から一九、〇〇〇余名

オーランド

RI国際大会へ出席

第八十三回国際ロータリー年次大会が、去る六月十三日から十七日まで、アメリカ・フロリダ州オーランドで開催され、私もインカミングガバナーの一人として、参加いたしました。

全世界一一五ヶ国から、一九、一一一名が参加。我が国からは一、二四三名、アメリカにつぐ人数です。国際大会にかくも多数参加できるのは、我が国のロータリーの発展を物語るように、本場に頼もしく思いました。

十三日の夜は、前夜祭ともいうべき「ロータリーの夕べ」がシーワールドで。

十四日は登録、信任状の査証の後でいよいよ本会議。加盟国の国旗入場、オーランド市長の歓迎の挨拶、RI会長の講演が行なわれました。

その後、十七日まで本会議が続けられ、さまざまな報告、表彰、役員の選挙が行なわれ、



ハーバード・エイズ研究所長、ジョナサン・マン氏の講演もあり、全員熱心に耳を傾けていました。

ともかく、三月に参加いたしました国際協議会とはまた違った意味で、きたるべきガバナーとしての自覚を促される、実に有意義で充実した国際的なアッセンブリーがあの大会でした。

地区委員長に就任して

拡大・会員増強委員会



梅田 昭郎
(長崎東)

ロータリーを支えている のは善意の行動

思いおこすと、入会するとき、このロータリーを支えているのは善意の行動であり、より友愛にみちた平和で豊かな社会を実現しようとする団体がロータリーであると教えられました。

スバラシイ理念であります、そのような社会を実現するためには、先の同じような志のある友人、仲間をふやすことが第一歩のように思われます。

この思いで、一年間を頑張っていきたいと思っています。よろしく願います。

職業奉仕委員会



織田 喜内
(鹿島)

職業奉仕の実践、 向上を計ろう

本年度の職業奉仕委員長の委嘱を受け、恐縮致しております。

職業奉仕は難解として、とくにおおざりにされ、ともすれば、これを避けて通ろうとする風潮に対して、RIは現代にマッチする新方針を打出されています。

皆さんそれぞれが各種業界の代表としてのお立場で、職業奉仕の新たな方針と職業宣言の認識を深めるよう、再度熟読して、職業奉仕の実践、向上を計るべく進めたいと思います。

ボランティア委員会



宮崎 忠義
(長崎北)

RIで最も 新しい委員会です

ボランティア委員会は、RIでは最も新しい委員会です、これから各委員の方々と共に、勉強をはじめの段階です。

先ず「ロータリー、ボランティア活動（RVLA）」をロータリアンの方々に認識して頂くの資料を集め、これを提供して、ロータリアンがその専門的知識や技術を有効に利用して、ボランティア活動に参加出来る様に働きかけて行きたいと思えます。

各ロータリアンのご理解とご協力をお願い致します。

地区委員長に就任して

世界社会奉仕委員会



副島 利夫
(姫 野)

情報ネットワークを基に

世界社会奉仕プロジェクト交換の資料を取り寄せて研究していますが、幸い国際ロータリーのWFA（世界親睦活動諮問委員会）の一環ROAR（Rotary of America's Our Radio）に所属して、世界各地のロータリークラブの状況や社会情勢を比較的簡単に入手できる立場にもありますので、それらの情報も参考にして精一杯頑張る所存です。

世界社会奉仕地区委員の皆様は勿論、全ロータリーアンの、ご理解ご協力を宜しくお願い申し上げます。

国際青少年交換委員会



田中 直英
(長 崎)

「継続は力なり」 をモットーに

長崎RC例会にて突然の委嘱を頂き、ロータリー経験の浅い私には荷が重く不安で一杯ですが、委員会の皆様の助けを頂き責を果たしたいと存じます。

経済摩擦等からくる対日感情も微妙で、プログラムに多少の影響を与えているようです。しかしPERSON TOPERSON、人と人の心の通い合いを大切に、先輩が築かれた伝統を「継続は力なり」の認識の下、活動していきたいと思えます。

ご指導の程御願い申し上げます。

インターアクト委員会



戸上 三郎
(佐 賀)

エネルギー問題を考える

最近、地球環境問題、エネルギー問題等が喧しく言われております。

国の発展の源は、エネルギー問題の解決にあります。

今回のインターアクト大会は、幸いに佐賀の北山少年自然の家に於いて、八月八、九の両日に行なわれ、又、九州電力の天山揚水発電所を見学する予定となっています。

「百聞は一見に如かず」という言葉がありますが、まさにその通りで、皆様方とエネルギー問題とは何か、を考える大変良い機会かと存じます。

何分とも、御指導、御鞭撻の程を切にお願い申し上げます。

地区委員長に就任して

ロータリーアクト委員会



古瀬 享
(島 原)

楽しく参加出来る

雰囲気づくりを

現在当地区には13のロータリーアクトクラブがあり、会員約200名で分区分を3つに分けて活動しています。今期はもう一度、アクトの本質について問い直し、各クラブの体質の強化に力を入れていく方針です。

先ず楽しく参加出来るようなクラブの雰囲気づくりを基礎とすること。ロータリーアクトクラブの活動を通じて自己研鑽を行ない、親睦を通じて指導力を高めていく、という基本がしっかり身についたクラブに成長していくよう努めていきたいと思っています。なおアクトクラブに対するロータリアンの意識の向上とアクトの会員増強についての支援体制の強化をはりながら、委員会活動を推進していきたいと思っています。

RYLA委員会



山北 恭行
(佐世保北)

RYLAを

永遠の思い出に

時代と共に変化して行くロータリー活動で、RYLAもその中の一つではないかと思えます。ロータリー奉仕の中で最も取り組み易く、やりがいのある奉仕は、青少年奉仕だと思えますが、RYLAは、考え方、意見、生活環境の異なった若者が参加したロータリアンとの交流と若者同士の友情の輪を広め深め合つて、豊かな人間形成と教養を修得する場であります。

今年は、1泊2日の日程で十分RYLAの成果を上げ、その後の人生に大きな影響を与え、永遠の思い出にしたいのであります。皆様の豊かな能力を、お授け下さい。

環境保全委員会



松尾 茂
(大村北)

実行性ある活動を

- 一、地区としての方針
- 二、ロータリーと環境保全の歴史
- 三、地区内四十八RC活動状況のアンケート収録

- 四、全国各地の「どう取組んでいるか環境全問題」
- 五、アジア地区委員の活動状況
- 六、地球的規模で何かが行なわれているか右記のテーマを参考にして新しい計画を立てアクションを起こして下さい

今や地球サミット（環境と開発に関する国連会議）が、ブラジルで開催され地球憲章が採択されるなど環境保全問題は、地球的規模で活発化しておりますが、地域のニーズに合った実行性のある活動を展開すべきであると、思います。

地区委員長に就任して

財団奨学・学友委員会



西村 金造
(長崎)

財団強化をめざす

国際親善を深め、平和を推進する為に、財団親善奨学生の派遣とGSEの交換が如何に素晴らしいものであるか。そして吾々が手近に国際貢献出来る方法として、財団寄付が要請されていることをロータリアンは熟知している。

今年度は既に、六月二十七日に四名の奨学選考が終了し、財団七十五周年記念事業も引続き展開せねばならぬ。

財団基金（ベネファクター）の増進、クレジット制の活用を含めて寄付額増進、シェア制度の展開・財団学友会の組織化・GSEに協力等々、課題は、多種多様である。ロータリアンの皆さん、この一年暖かい目と手で強力な協力とご叱咤をお願いします。

GSE委員会



鈴木 一郎
(長崎南)

GSEプログラムの実施に 重責を痛感

本年度はGSEの交換プログラムが派遣並びに受入れ共に実施されることになっており、大変責任の重さを痛感いたしております。

有難いことに、受入れに関しては、富永前ガバナーが特別委員会を作って担当して頂くことになっておりますので、委員会としての負担はかなり軽減されることにはなりそうですが、上原ガバナーが本年度重点取組事業の一つとしてこのプログラムをお考えになっておられることに鑑み、十分にお応えしなければならぬと思っております。

米山奨学委員会



小濱 正美
(長崎南)

米山奨学事業の発展を

92・93年度のロータリー米山奨学生の地区割当数は、前年度より新規十一名も増え、継続二名を加えると当地区開設以来初めて、二十名という大台に乗りました。

本年度は一クラブ二名の奨学生をお願いする世話役クラブが、七クラブもあります。

カウンセラーをはじめ会員の方々にとりわけお世話になる事と思いますが、宜しく願い申し上げます。

地区内大半の非世話クラブの皆様方にも、わが国最大の民間奨学事業で、累計六十二カ国延七千三百九十三名の優秀な奨学生を、育成した世界に誇る米山記念奨学事業に更なる深いご理解とご協力、ご支援を賜りますように心からお願ひ申し上げます。

記念講演は 経済評論家 佐高 信氏

進む準備、地区大会開催へ

既報の通り、今年度わが地区最大のイベントである地区大会は、来る十一月二十一日(土)、二十二日(日)の二日間、長崎市の公会堂を主会場に開催される。

ホストの長崎東ロータリークラブを中心としたメンバーとともに、大会委員会が組織され、委員長に新部富夫君(長崎東ロータリークラブバスター会長)が就任。ホスト、コオホストの総力を挙げる体制が整い、充実した大会を目指して、着々と準備が進められている。

なお大会事務局は左記の通り。

国際ロータリー第2740地区

地区大会事務局

〒500 長崎市浜町1-22 S東美内
TEL 0958-26-0121
FAX 0958-23-2194



大会事務局が設けられている「S東美」は、新部委員長が専務を勤めるスーパード、長崎随一の繁華街、浜の町の中にある。地区の皆さんに気軽に立ち寄りいただける、と事務局では、いつて

きて大会の目玉ともいえるべき大会記念講演の講師については、委員会であらゆる角度から検討を重ね

ね、この人ならば、ということで作家で経済評論家の佐高 信氏に的をしぼり、鋭意折衝を進めてきたが、スケジュールの調整も終わり、米崎が確定。

佐高氏はご承知のように、辛口の評論で鳴る、硬派のジャーナリストとしてマスコミに登場、最近

佐高氏は硬派のジャーナリスト

さたか・まこと氏

昭和20年、山形県酒田市出生。

慶応義塾大学法学部卒。

人物論・経営者論・企業論を専攻、高校教師を経て、経済誌の編集者へ転身、その後、昭和五十七年独立して評論活動に入る。

著書に「ビジネスエリートの意識革命」「エクゼクティブの読書学」「日本官僚白書」など多数。訳書に「ザ・ハウスオブ・ノムラ」(監訳)

とくに注目を浴びている。

作家で経済評論家、しかもかつては高校教師でもあった、という佐高氏のユニークな立場と視点から、我国が抱えるさまざまな問題について、今日我々が真に傾聴すべき貴重な講演がなされることだろう。

このほかの企画についても、大会委員会では、会合を重ね、討議を進めながら、よりよき、大会を目指して着々と準備を進めている。

'92~'93

年度派遣財団奨学生選考会

四名の候補者を決定

例年八月に行う財団奨学生の選考会は、諸事情を勘案して、今年

から六月の開催に変更、去る六月二十七日（土）長崎市のホテル秀明館で開催。出席した選考委員は、富永バスターガバナー、上原ガバナー、それに地区委員が六名。受付、控室、語学テスト室、面接室を配置し、事前打合せの後、九時半受付開始。

五名の教師による

語学テスト

留学に必須の語学力のテストは、留学希望国に応じて、英、伊、西、仏、独のそれぞれの語学専門の教師により、一時間四十分にあたり、綿密に行なわれた。語学テストの教師をお世話くださった、長崎外国語短期大学と、貴重なお時間を割いてテストにあたってくださった諸先生に、心からお礼を申

し上げたい。

午後から、語学、面接両テストの結果をふまえ慎重に討議を行ない、次の通り、四人の候補者と二人の補欠候補者を決定、午後四時、選考会を終えた。

（財団奨学・学友委員会委員長西村金造）



正候補者		
氏名	推薦RC	希望国
浜口美由紀	長崎RC	西
上井 泰一	長崎北RC	米
江藤 宏美	長崎RC	英
浦原 礼子	佐世保RC	伊

補欠候補者		
氏名	推薦RC	希望国
1 張本 研吾	長崎南RC	米
2 放生 稔	佐賀北RC	米

北山の大自然のなかで

インターアクト大会

今年度わが地区のインターアクト大会が、来る八月八、九日の二日間、佐賀北山の少年自然の家を会場に開かれる。

豊かな自然のなかで、さまざまな野外活動をとりにいった、インターアクトにふさわしい素晴らしい大会になりそう。

ホストは佐賀ロータリークラブ。

ロータリーアクト

会長幹事会

新年度の会長幹事会が、去る七月四、五日、諫早市の高城会館で

開かれた。各クラブのテーマや運営方針、それに懸案事項や問題点について、熱心に討議がなされ、実りの多い会長幹事会となった。

ポールハリス・フェロー



多久ロータリークラブ
船津 敏章 君

月信編集委員会

からお願い

地区、分区、それぞれのクラブの催しや出来事など、情報をとしどし、ガバナー事務所、月信編集委員会へお寄せください。

個条書程度の、概要でも結構です。できれば写真も二、三葉お添えください。

毎月、十日締切です。

■表紙絵説明■

精霊流し

長崎ではお盆の十五日、早々に墓参をすませると、初盆の家いえからはきれいにかざられた精霊船が流され、町内単位では大きな船がつくられた。双盤をならし、にぎやかに担がれた船も、大波止につくと静かに海に浮べられ流された。

オランダ人は、日本におけるランプの祭と、この盆の事を記している。

THE GOVERNOR-GETTSHIN

ガバナー月信

'92-9
No.3

'92年～'93年度 RI第2740地区
ガバナー 上原 寛

●
図之所番而沖





まことの幸福は人助けから

天国で微笑むマリリン・モンロー

不幸な子供たちを助ける多額の遺産

今夏、没後三十年を迎えたマリリン・モンローが生きていれば、六十六歳になる。誕生日の六月一日、ハリウッドで魅惑のモンローをしのぶ式典が行なわれた。

今なお忘れ去られない、不滅のスター、マリリン。だが、睡眠薬の大量服用による自殺、あるいはCIAによる某殺説が今でも話題になる三十六歳で終えた人生は、決して幸せなものではなかった。彼女は母親と行きずり同様の男との間に生れた私生児であった。しかも、頼りにすべき母親も精神病院に入院、彼女は施設や里親先を転々として、不安な生活を送らねばならなかった。

後に、マリリンはスターの座を獲得し、巨大な富と名声を恵まれる。だが彼女には摩擦とトラブルが続発し、愛する夫デヴィッドやアーサー・ミラーとは離婚せざるを得なくなる。ついに人生のすべてに絶望して、アルコールや薬物の依存症になってしまう。

彼女は、映画撮影のためにロンドンに滞在していたとき、病んだ精神の回復を求めて、アンナ・フロイト（フロイトの娘）の診療を

受けたが、マリリンの多額の遺産はロンドンにあるこのアンナ・フロイト・センターに寄付され、現在、マリリン・モンロー・センターが設立されている。それは、マリリンと同じような身の上の、親から見捨てられた子供たちを助け、支えるためのセンターである。アンナ・フロイト・センターは「マリリン・モンロー」を商標として使う権利もあたえられていて、近く同センターから、モンロー印のビールとか香水、化粧品が発売されるとのことである。

このことを知ってマリリンは、天国ではじめてまことの幸福をかみしめ、微笑んでいるのではないだろうか。

この稿は主に左の著者によった。

月信編集委員会

小此木 啓吾 著

「ヒューマン・マインド

—愛と哀しみの精神分析—」金子書房

青少年に期待し、 将来への夢を托そう

ガバナー 上原 寛

青少年育成は二十一世紀に向かって、
人類にとっても、その将来にかかわる
最も根本的な問題である。

九月は青少年活動月間であります。ロータリーがこの様に特別月間を設けているのも、如何に青少年問題が大切であるか、と云うことを物語るものであります。

青少年へのロータリーの奉仕の目標は、まず成長過程にある青少年に地域社会が如何なる影響を及ぼすかを考えることであり、青年にとつての健康の増進、均衡のとれた教育、精神的資質の涵養、職業の賢明なる選択、善良な市民生活、国際情勢の理解と親善をはかることなど、多方面にわたっています。

現在ロータリーが取り組んでいる青少年に関するプログラムは、インターアクトクラブ、ロータリーアクトクラブ、青少年指導者養成(ライラ)、国際青少年交換、ロータリー財団奨学生、研究グループ交換(GSE)、ロータリー米山記念奨学生、職業相談、職業指導などがあります。この様に青少年に関するプログラムは、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の各部門に関連しています。

以上の様な目標とプログラムをもって、ロータリーは青少年活動に取り組んでいるのであり、青少年に対するロータリアンの期待が大きければ大きいほど活動も活発となり、将来への夢を託していけるのであります。

しかるに最近の社会環境は、青少年の健全育成にとつていろいろ問題があり、世界的に見ると、特に薬物濫用、失業、犯罪、その他の非行など解決をせまられるものが数多くあります。

二十一世紀に向かってのロータリーの発展のみならず、国にとつても、人類にとつても青少年育成は、その将来にかかわる、最も根本的な問題であり、真剣にとりこんで行かねばならない重要な課題であります。

青少年活動月間にあたり、あらためて青少年問題の大切さを思い、青少年奉仕の重要性を認識すべきでしょう。

青少年 活動月間に 寄せて

青少年に国際感覚を

ライラ地区委員長 山北 恭行

今日はまさに国際化の時代であります。これからの青少年は、だれも国際感覚をそなえた大人に成長することが求められております。21世紀に向けて、青少年達が正しい国際知識を持ち、諸外国の理解を深めるためには、自ら国際交流の体験を重ねる必要があります。RYLAをそうした交流の場とするために、海外との青少年交換（短期）と時期をあわせて、合同RYLAとしたら素晴らしいと思います。

時代にそった青少年活動を推進するために、お一人おひとりのロータリーアンの一層の理解をお願いしたいと思います。

全国委員長会議に出席して

国際青少年交換地区委員長 田中 直英

七月十六日東京で青少年交換全国委員長会議に出席致しました。ディスカッションの中で印象深い点をご披露します。アメリカのロータリー交換は派遣一に対して受入れ二と二倍の受入れ過剰が現状の由、アメリカの懐



の深さに感心すると共に、我が日本の交換事業にも大きな示唆を与えられます。経済大国から信頼される大国へというのが日本の課題ならば、青少年交換における日本のロータリーのスタンスにも意識の変革が必要となります。

発展途上国からの受入れが出来るのか？英語圏以外から受入れしているのか？まだまだ信頼される日本、ロータリーには程遠いようです。

自戒を込めてご披露まで。

エネルギー問題を考えよう

インターアクト地区委員長 戸上 三郎

今回のインターアクト年次大会は、八月八九の二日間北山少年自然の家で「地球を守ろうインターアクトの心で」というテーマのもとに行われます。

今世紀最大の問題は、地球温暖化を防ぎ如何にエネルギーを確保するかであります。10年以内に、7,500万kWの発電所を建設しなければ、現在の文化的生活を保つ事が出来ません。現在の25%増。我々は、空気と水と電気は常にあると考えがちですが、今回天山湯水発電所見学の際に、エネルギー問題について、真実に考えて置きたいと思えます。

視点

かつてのフルブライトのように

GSEの一層の充実発展を



GSE委員長
鈴木 一郎

青少年の国際交流事業は、ロータリーのみならず、いろいろな団体や機関で行われていますが、私は国が派遣する青年海外派遣事業や青年の船事業にこの約30年間、県が行なう選考会の委員として関与してきた経験から感じることを、述べて見たいと思います。

まず、これらの国の事業は昭和30年代の後半に出来たので、当時の海外渡航が自由に出来ない時代の中で、何としても海外の事情をこの眼で見てみたいという青年のひたむきなものがあつたと思います。

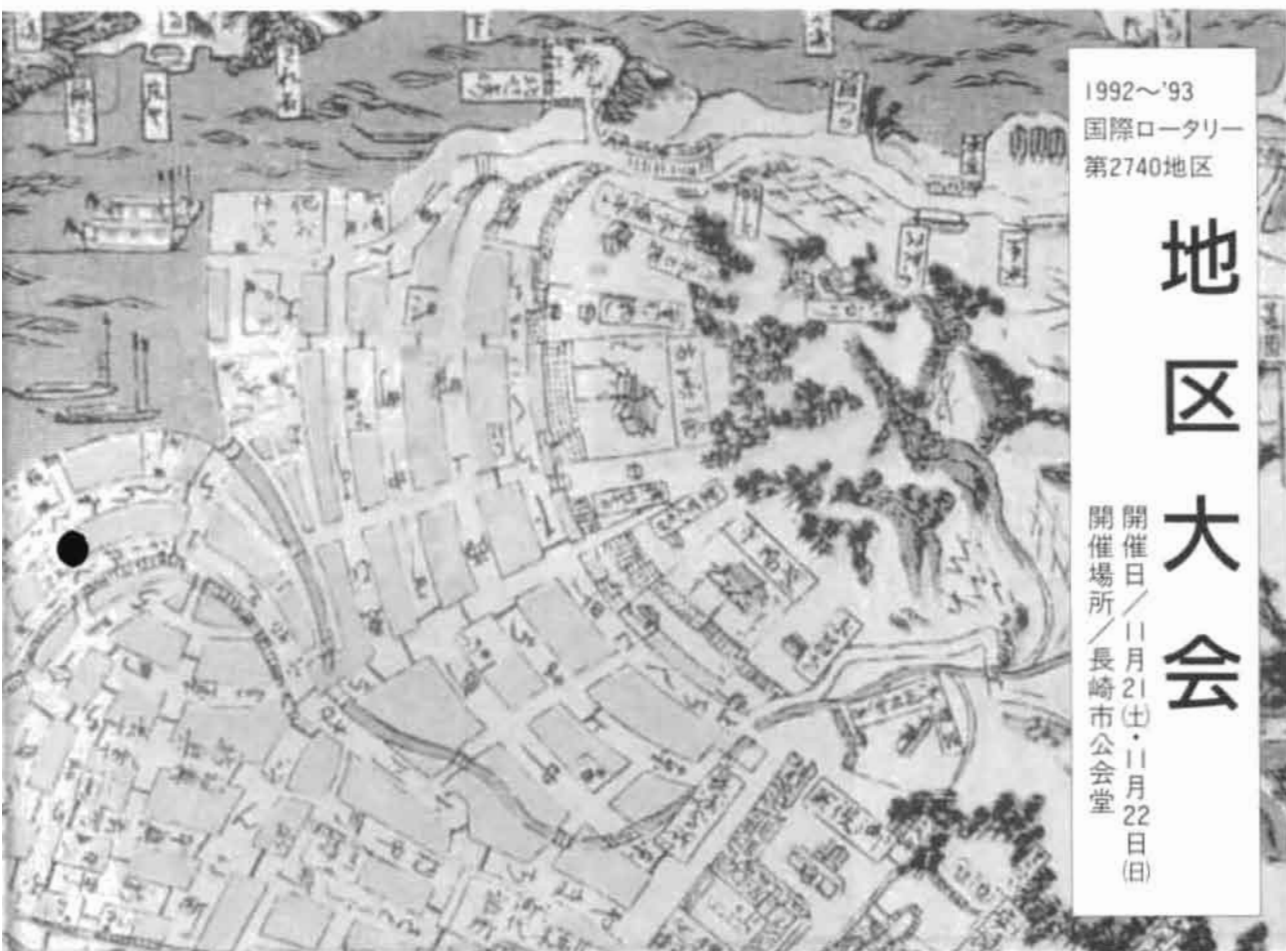
それが、次第に海外に出ることが自由となり、今日のように国内旅行と変わらない気持ちで外国に行ける世の中の青年たちには、そのひたむきさは稀薄になっているが、自然でおおらかな国際交流という点では、前進していると言ふべきなのでしょう。

私共が担当するGSEはこの成熟しつつある青少年の国際交流の中で一つの頂点とも言える有意義な事業だと思います。

ただし、一般的には民間企業の理解と協力が必ずしも得やすい方向に向かっているとは思えない状況にあるのも事実であります。

国の派遣事業の場合にも、期間が一ヶ月以上にも及ぶので、経済的環境の厳しいこの数年、民間企業の協力が得難くなり、結果として独自の海外派遣研修制度をもつ警察官や税関職員の占める割合が、大きくなっているのは残念であります。

GSEの場合には幸にして、周辺の協力が得やすい条件が整っていることは有難いことで、今後、かつてのフルブライト交換事業が、国際理解と平和に大きく貢献したのと同じような役割を果たすものとして、より充実させてゆきたいものであります。



1992～'93
国際ロータリー
第2740地区

地区大会

開催日／11月21(土)・11月22(日)
開催場所／長崎市公会堂

長崎から幸福の輪をひろげよう

多数のご参加を



ガバナー

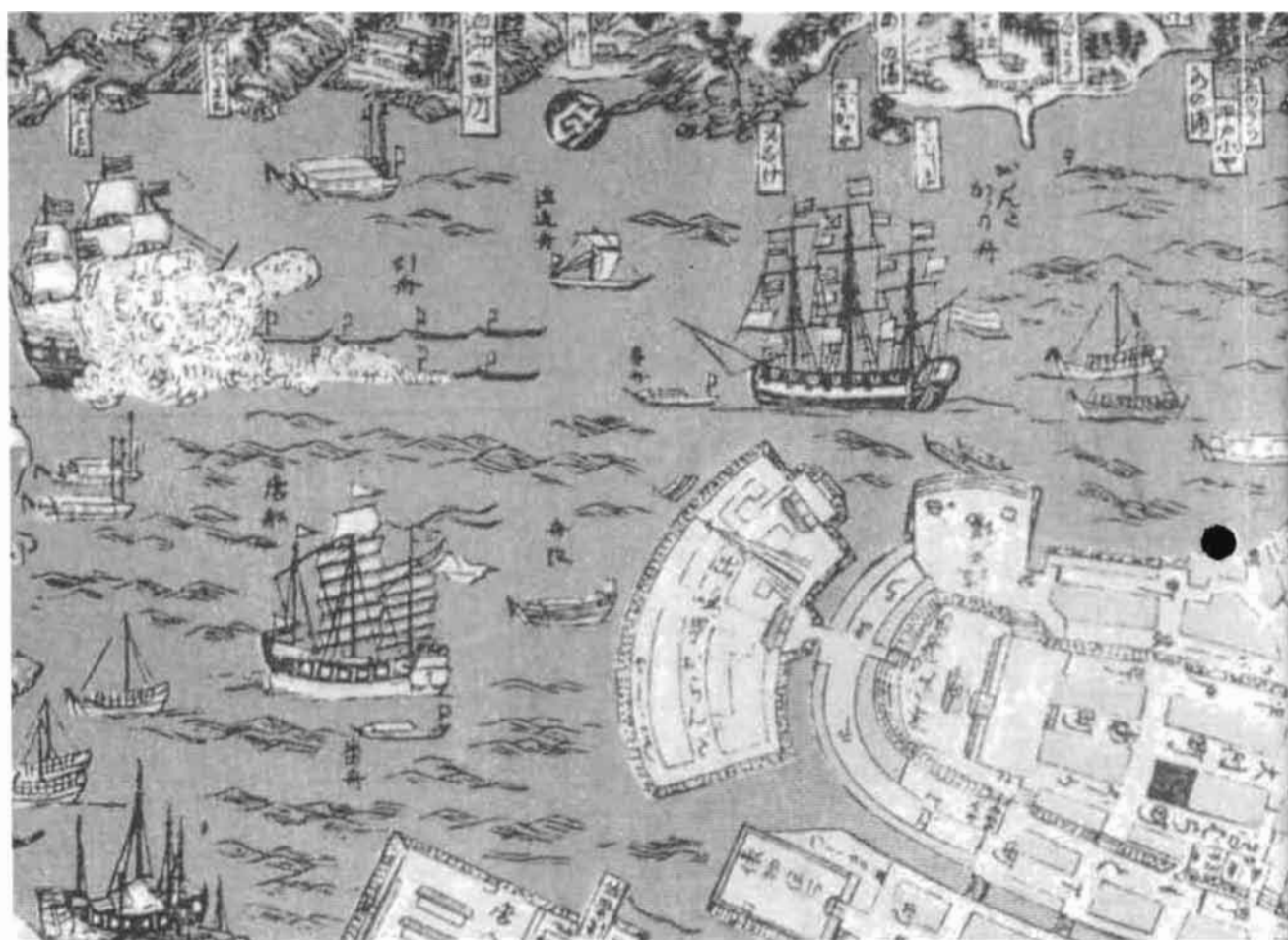
上原 寛

ご承知のように、来る十一月二十一日、二十二日の二日間、長崎市で我地区の地区大会が開催されます。

申し上げるまでもなく、地区大会は文字通り、年度における最も大きなイベントであり、地区のロータリアンが一堂に会し、友愛の灯をともしながら、触れ合いを求めロータリーを語り合う、またとない機会であります。

ホスト、コホストのクラブでも大会の大切さを充分認識し、楽しい集いが出来るよう、いろいろな企画をめぐらし、懸命に準備を進めています。きっと皆様のご期待に応える素晴らしい大会が開催されることでしょう。

皆様がこの大会に多数ご参加くださって、盛大で充実した大会が開催され、大会を契機として、まことの幸福の輪が少しでもひろがるよう、心から念願する次第です。



長崎は友愛の歴史を持つ街

楽しい地区大会に



大会委員長
新部 富夫

皆様を長崎へお迎えし、地区大会を開催できるのは、我々ホスト、コオホストのこのうえない大きな喜びであります。

大会委員会では、これまでの数多い素晴らしい大会をお手本にしながら、しかも長崎らしい楽しい大会が開催できれば、と願っております。

大会そのものの運営に万全を期すことは勿論ですが、長崎ならではの史跡探訪やグルメ、ショッピングなど、ご家族の皆様とともにお楽しみいただけるプログラムも準備することになっています。

ともかく、長崎の伝統でもある厚いおもてなし「ホスピタリティ」を第一に、真心をもつて皆様をお迎えし、有意義でしかも楽しい大会が開催できるよう努めるつもりです。

皆様のご参加を心から、お待ちしております。

地区大会事務局

所在地 〒850 長崎市浜町 株式会社S東美内
電話 0958-261012 FAX 2412162

幸先よいスタート

ガバナー

公式訪問始まる

佐世保ロータリークラブから



クラブの側から、それぞれの部門ごとにクラブの今年度の活動方針を発表。それに対するガバナーの講評、質疑応答と続き、充実した公式訪問となった。

ガバナーの公式訪問は、炎暑の八月から秋冷の十一月まで、四ヶ月間にわたって、地区のすべてのクラブに、くまなく行なわれるが、これからの公式訪問の成功を約束するかのような、幸先よい今回のガバナー公式訪問だった。

公式訪問に同行して

ガバナーも最初は緊張気味であったが各クラブのあたたかい歓迎、素晴らしいクラブ運営、奉仕活動計画や熱心な討議にすっかり感激、改めて「ロータリーは素晴らしい」と感想をもらしていた。

訪問を終えたクラブの会長はじめ会員の皆様、有難うございました。またこれからお目にかかり、討議の輪にいらしていただく各クラブの皆様、どうかよろしくお願い致します。

(地区幹事 永石克巳)

インターアクト年次大会

台風の中を開催

一九九二―九三年度の第二七四〇地区インターアクト年次大会は、八月九日、佐賀市の増田会館で開かれた。

当初は八・九の両日「佐賀少年自然の家」で二日間に亘って開く準備が完了していたが、台風10号の進路にあたりため急遽、一日を中止、会場も変更、九日に集約して開かれた。

このためホストの佐賀清和高一AC及びコ・ホストのクラブの皆様、及び佐賀クラブをはじめ関係ロータリアンのご尽力で諸式典、記念講演につき懇親会も催され、楽しい一日を過ごすことができた。

皆様、本当にご苦勞様でした。

金重島を清掃

去る七月二十六日(日)、佐世保北ロータリークラブは恒例の金重島の清掃を行った。これは自然を少しでもきれいにしようという主旨で、当クラブが社会奉仕活動の一環として毎年夏に行なっているもの。今年で四年目になる。



参加人員は、会員二十四名とその家族十六名、報道関係者二名の計四十二名。晴れ上がった空のもと、島の緑と砂の白さと海の青さ

を堪能しつつ、私たちはいっせいに砂浜の清掃を行った。

砂浜をきれいにした後、子どもたちと海遊びを楽しみ、二十袋を超えるゴミとともに、島をあとにした。

（佐世保北RC広報委員長

野畑義博）

地区の中核 が会議 IM、GSEも テーマに

第一回 分区分区代理会議

第一回分区分区代理会議は分区分区代理全員の出席をえて、七月二十七日、長崎市で開催。

まずガバナーから国際大会や地区各委員会の活動報告の後、I・Mの日程調節、GSEの受入れ、送出しの現況、及び公式訪問のスケジュール、その他につき協議が行われた。

なおI・Mは次の日程で行われることになった。

第一・三分区

二月六日（土）

第五分区 二月七日（日）

第一分区 二月十一日（木）

第六分区 二月十三日（土）

第四分区 二月二十日（土）

ガバナー諮問委員会

本年度第一回の地区ガバナー諮問委員会が、七月七日長崎市で開かれた。

まず、富永直前ガバナー、岡村直前幹事に対して感謝の意が表された後、上原ガバナーから、国際大会や全国ガバナー会議の報告があり、続いてR・A会長・幹事会、I・Aの地区大会（八月八・九日、佐賀）、RYLA（来年五月二二・二四日、佐世保）、来年度派遣のロータリー財団奨学生の選考結果及び環境保全国際青少年交換の各委員会の報告後、協議にはいり、宮崎ノミニニに諮問委員会の社会・青少年部門を二担当いただくことを決定、またI・Mその他について協議決定した。

地区 環境保全委員会

長崎と唐津で

本年度第一回委員会を七月十一・十八日の両日、長崎と唐津で開催した。

本年度の方針

(1)常にロータリーの奉仕の心を忘れず環境保全問題に臨機応変に取り組む。

(2)環境問題の知識の啓蒙を図る。

(3)機会ある毎に各委員が地区を分担して環境保全について卓話を実施する。

(4)I・Mのテーマに取上げる。

（検討中）

(5)全国閉鎖性海域フォーラム'92への参加。

(6)環境保全委員会のないR・Cはなるべく速かに社会奉仕の中にも小委員会をつくる。

(4)具体的には

(i)地域のニーズに合った身近な

家庭隣ボ班町内会、職場等の

清掃美化、生ゴミや廃棄物の

適切な処理などから始める。

(ii)市民清掃デーなどに参加する。

(i)I・A・C、R・A・Cと行動を共にし世界的環境ブーム

を利用して環境保全に関する

理解を深め公徳心の高揚を図

る。

(ii)引続いて植樹を続けR・Iが

採択した「天体地球の保全」

の試験的プログラムが3年目

に当るのでとりあえず有終の

美を飾るよう努力する。「公園

に美化の標識を立てるなど」

奉仕の心で環境保全

要するにR・C又はロータリア

ンとしては、ロータリーの本質を

重視し奉仕の心を忘れず環境保全

に関する地球、アジア、日本、R・

Iの動きを念頭におき、多種多様

な地域のニーズを選択し忍耐強く

身近なことから実践して行くこと

である。これがひいては地球の環

境保全につながると確信するもの

である。

（附記）

共通のテーマとして「エイズ

問題の対応」や「たばこのポイ捨て

禁止」などの提案があった。

（地区環境保全委員長松尾 茂）



お悔み

州濱金人君(大町RC)
平成4年6月5日逝去
1991年入会



友愛の
なかで



富永 雄幸君
(佐世保南RC)



増本 智君
(佐世保南RC)

マルチプル・ボール・ハリス・フェロー



山口 秀市君
(有田RC)

米山功労者



松良紘一郎君
(佐世保南RC)



池田 忠憲君
(諫早多良見RC)



大川 進義君
(諫早多良見RC)



斉藤 満君
(諫早多良見RC)

ポール・ハリス・フェロー



田中 輝国君
(諫早多良見RC)



平 悦生君
(諫早多良見RC)



田添 弘君
(諫早多良見RC)



梅田 裕一君
(諫早多良見RC)

新 会 員 紹 介

入会日	クラブ	氏 名	職 業 分 類
6月18日	佐世保中央	末竹 康宏	水産物販売
25日	"	日高操一郎	婦人服販売
7月1日	多 久	土橋 俊彦	普通銀行
"	長崎中央	小柳 朋来	ホテル管理運営業
"	"	猪口 紀州	精密部品加工
"	"	伊藤 賢士	空港ビル管理
3日	松 浦	古川 一夫	電気通信
"	牛 津	八田 武	菓子卸売業
6日	佐世保東	亀川 正二	商業銀行
"	"	太田 稔	バス事業
"	武 雄	平岡 清宏	総合建設
"	"	神田 則朗	生命保険
"	"	花田 晴年	スポーツ用品配布
"	"	井上 俊正	葬儀業
7日	鹿 島	高木 茂	ガラス販売施工
"	"	山口 真護	造 園
"	佐世保西	平田 文俊	自動車販売
"	"	廣田 和起	産業銀行

入会日	クラブ	氏 名	職 業 分 類
7月7日	"	川原 忠雄	電気機器販売
"	"	鴨川 潔	建築設計
"	"	柳 孝明	火災保険
"	長崎西	沖 忠	設計エンジニアリング
9日	唐 津 東	田中 弘治	たばこ製造販売
14日	大 村	湯浅 洋一	電気事業
"	"	梶原 賢二	コンクリート製品製造
"	北 松 浦	長尾 龍浪	商業銀行
20日	佐世保東南	生部 隆三	建設業
"	"	高比良直幸	繊維卸業
"	"	柴田 徳郎	人材派遣業
"	"	豊嶋 義勝	料理業
"	"	木原 輝義	薬品販売業
21日	唐 津	山内 健司	損害保険
27日	佐世保東南	吉野 茂	損害保険
8月11日	有 田	牟田 稔	陶磁器販売
"	"	松山 孝幸	郵便局

■表紙絵説明■

沖 両 番 所 之 図

長崎港の港口にあった西泊御番所と戸町の御番所を、近景にとらえて画いている。両番所の絵図は多く残されているが、番所の建物の様子や配置の状況、配船の模様をこれほど細密に画いているのは他に類がなく、長崎警備の模様を知る上にも貴重な資料である。

本図は港外より港内を画いたもので、右が戸町番所であり、左が西泊番所である。港の奥、中央人家のある処に旗が翻っている所は出島である。

月信編集委員会からお願い

地区、分区、それぞれのクラブの催しや出来事など、情報をどしどし、ガバナー事務局の月信編集委員会へお寄せ下さい。

個条書程度の、概要でも結構です。できれば

写真も二、三葉お添え下さい。

毎月、十日締切です。

R.I.第2740地区RC例会 1992年7月出席報告

100%おめでとう

佐賀西・佐世保・佐世保西・大村北

分 区	クラブ名	7月 例会 回数	出席率 %	通 算 出席率 %	当月 順位	会 員 数		
						期初	7月末	増減
第 4 分 区	平 戸	5	93.33	93.33	25	48	48	0
	生 月	5	84.30	84.30	48	30	30	0
	北 松 浦	4	94.93	94.93	19	48	48	0
	松 浦	5	88.75	88.75	44	48	48	0
	佐 世 保	5	100	100	1	105	105	0
	佐世保中央	5	99.60	99.60	6	49	49	0
	佐世保東	5	91.34	91.34	34	63	63	0
	佐世保北	4	99.18	99.18	7	61	61	0
	佐世保南	5	99.78	99.78	5	101	101	0
	佐世保西	4	100	100	1	67	67	0
	佐世保東南	5	93.62	93.62	23	40	40	0
第 5 分 区	日 R. C	✓	94.98	94.98	(2)	660	660	0
	諫 早	5	97.59	97.59	11	74	74	0
	諫 早 北	5	92.33	92.33	29	73	73	0
	諫 早 西	5	93.14	93.14	26	53	53	0
	諫早多良見	4	90.25	90.25	39	41	41	0
	大 村	4	95.03	95.03	18	64	64	0
	大 村 北	5	100	100	1	39	39	0
	島 原	4	90.63	90.63	37	56	56	0
	島 原 南	5	82.85	82.85	50	32	32	0
	雲 仙	4	91.91	91.91	32	34	34	0
第 6 分 区	9 R. C	✓	92.64	92.64	(5)	466	466	0
	福 井	5	92.07	92.07	31	60	60	0
	福 井 中 央	4	96.25	96.25	16	60	60	0
	東 長 崎	4	90.34	90.34	38	44	44	0
	長 崎	5	96.33	96.33	14	106	106	0
	長崎中央	4	92.46	92.46	28	63	63	0
	長 崎 東	5	98.88	98.88	8	89	89	0
	長崎北東	5	92.17	92.17	30	57	57	0
	長 崎 北	4	94.86	94.86	20	95	95	0
	長 崎 南	5	97.70	97.70	10	87	87	0
第 3 分 区	長 崎 西	4	89.33	89.33	42	82	82	0
	長崎琴海	5	83.60	83.60	49	27	27	0
	日 R. C	✓	93.09	93.09	(3)	770	770	0
	6 R. C	✓	90.72	90.72	(6)	282	282	0
	有 田	3	93.47	93.47	24	51	51	0
	鹿 島	4	91.04	91.04	36	62	62	0
	大 町	5	92.68	92.68	27	41	41	0
	白 石	5	89.59	89.59	41	30	30	0
	武 雄	4	89.06	89.06	43	64	64	0
	嬉 野	5	88.48	88.48	45	34	34	0
合 計		50 R. C	✓	93.25	93.25	2869	2869	0

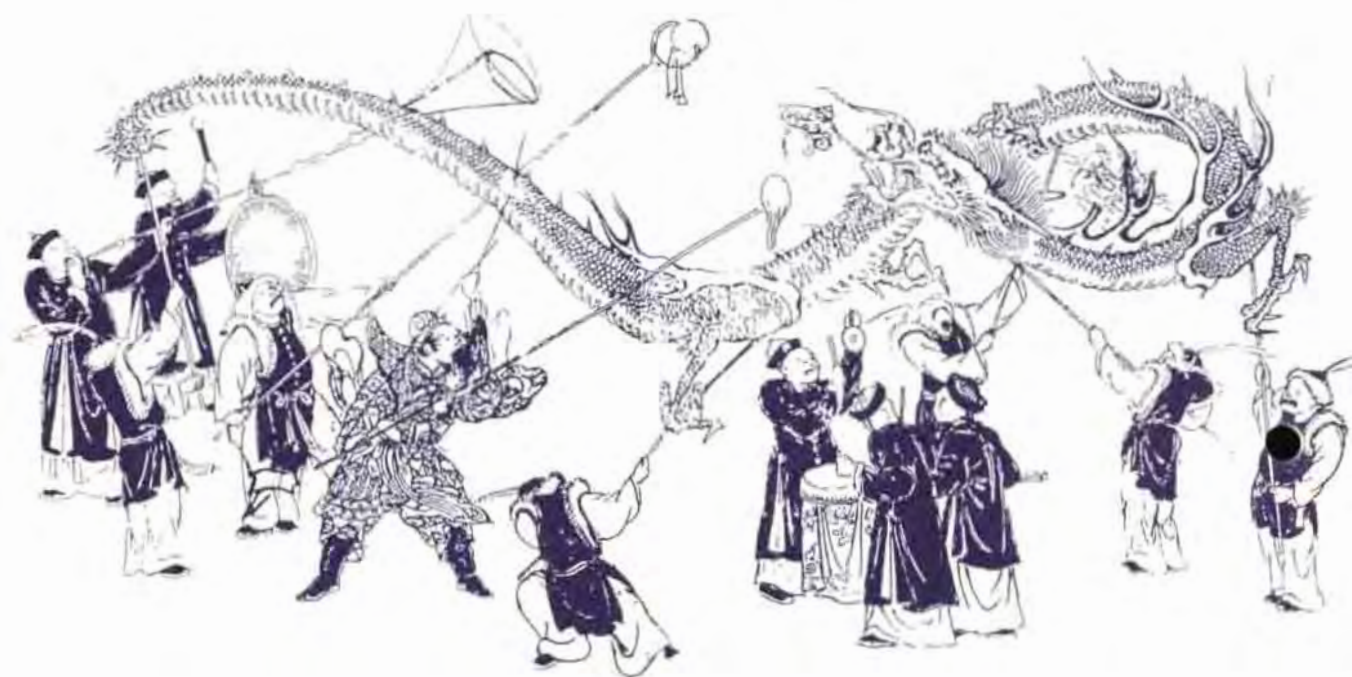
THE GOVERNOR-GESSHIN

ガバナー月信

'92-10
No.4

'92年～'93年度 RI第2740地区
ガバナー 上原 寛

蛇
踊
り





よこの幸福は人助けから

自利即利他の経営理念

自分の利益は他を利するところから

人生はただ一回しかない。利己中心の生活を送るほど人生は長くはない。自分の一回しかない人生を尊く生きよう。

脚下照顧

自分の足元を見つめよう。自分は今どこにいるのか。今、この世界をはつきりと掴むことが大切だ。

日常生活の多忙さに心が埋没しがちだからこそ、自らの経営の本質を問おう。

自利利他

自利とは利他をいう。本当の自分の利益、自利とは利他をいう。徹底して他のためにつくすことが自分の利益である。利他に徹する経営は無限に発展する。人を生かし自分も生きる、とい

う自利利他。経営とは、その自利利他を実現すべき人間の営みである。

解行一致

お客様の満足をいただいているだろうか。感謝をいただいているだろうか。なぜ成長しないのか。なぜ発展しないのか。テクニク優先でものを考えていないか。先入観でものを考えていないか。自ら限界を設けていないか。「顧客への貢献」にきちっと焦点をあてて意志決定し、勇気をもって行動すれば道は自ずから開けてくる。

(法学博士 公認会計士

飯塚 毅)

以上は平石 久君(長崎東R.C.、税理士)の提供によるものである。

職業奉仕について

ガバナー 上 原 寛

R I 理事会は一九八七年、職業奉仕に関する

新方針を示しました。それによりますと、職業奉仕は

ロータリークラブとクラブ会員両方の責務です。

国際ロータリーは、クラブだけではなく各ロータリアンも職業奉仕の理想を日常実践するよう強調するために、毎年十月を、特に職業奉仕に焦点を置いたプログラムを行う職業奉仕月間、と定めております。

職業奉仕は多年にわたり、個人の責務とされてきました。即ち一人一人のロータリアンはクラブ内に於ては自分の職業の代表者となり、職場に於ては高度の道德的水準を守るよう要請されてきました。

R I 理事会は一九八七年、職業奉仕に関する新方針を示しました。それによりますと、職業奉仕はロータリークラブとクラブ会員両方の責務です。

クラブの役割は、職業奉仕を実践してみせることによって、またクラブ自身の行動に職業奉仕を生かすことによって、模範となる実例を示すことによって、さらにクラブ会員が自己の職業上の手腕を発揮できるようなプロジェクトを開発することによって、目標を実践することです。

クラブ会員の役割は、ロータリーの原則に

沿って自らと自分の職業を律し、併せてクラブが開発したプロジェクトに応えることです。事業及び専門職務の指導者が新しい問題にとりくんでいく必要性は、益々高まっています。これが職業奉仕の新方針の背景です。

クラブ会員が力を合はせれば青少年の職業指導にも、研修プログラムの開発にも、薬物問題に対するとりくみにも、多くの事を実施出来ます。

職業奉仕を新たに開拓したことによって、職種を問はずあらゆる有用な業務は尊重されるべきであると言う認識を深めることに重点が置かれる様になり、生産性のある仕事すべてを重んじることによって、ロータリアンは雇主と従業員のあいだに誠実さと尊重の念を鼓吹するような基準を樹立することが出来るのです。

皆さん、この職業奉仕月間にあたり、もう一度プロジェクトについて検討し、クラブと会員の責務においてプロジェクトの実践を推進いたしましょう。

米山奨学事業に思うこと

大切な精神的交流

米山奨学委員長 小濱 正美



最初に、米山奨学生のことを紹介しよう。

米山奨学会はその発足以来、多くの留学生に勉学のチャンスを与え続けてきた。

いまやその数は六十二ヶ国、七、三〇〇人にものはると聞いて、嬉しい驚きを禁じ得ません。米山奨学会はこの二年間、経済的な援助だけでなく、私達留学生が気候、風土、習慣など母国と異なる環境の中で、快活に生活できるように助言を与えてくれました。私は今も米山奨学生であることを誇りに思います。

本年三月十四日佐世保市で行われた、昨年度米山奨学生歓送会での、バンガラデマシエから留学したマムド・ナシム嬢の謝辞である。自分はこの世に一人だけではない。人間

の連帯というものは、国境も民族も越えるものだ、ということがよくわかった。多くの方々に激励されながらこの一年で学んだものは、私の生涯の貴重な財産となるであろう。悲しい人には人間の暖かさを、これがロータリーから学んだ最高の宝である。これも米山奨学生の言葉である。

私はただ奨学金の紙幣を頂くのではなく、日本の皆様の愛情と期待を頂いているのです。暖かい光に当てられているのを感じながら、世界平和への奉仕のために倦まずたゆまず勉強し、能力をたくわえるように心がけます。とも言っている。我々はこうした精神的交流に、この米山奨学事業の神髄を見る思いがする。

個人の寄付額が更に飛躍上昇

日本のロータリーには三つの国際事業がある。①ロータリー財団による学生の海外派遣と受け入れ②国際青少年交換③米山奨学事業

であるが、特に米山奨学事業は世界中の国々から日本の学術や技術を学び、或いは日本の文化を研究する目的で来日する留学生を対象として、母国の指導的役割を果たす前途有望な青年達になることを期待している。その為に単に奨学金を支給するだけでなく、奨学生一人一人に世話クラブとカウンセラーを決め、彼等の相談相手となっているのである。

米山奨学会への寄付は普通寄付金と特別寄付金に分けられるが、昨年度は地区では合計三、三〇五万円余の多きに達し、又、本年度地区開設以来初めて二十名という奨学生を入れたことは、三年前即ち一九八九年の個人平均寄付額が、九、六三九円という地区間ロータリアンの善意と理解による協力の賜である。

前年度の地区個人平均寄付額も一一、七四七円と更に飛躍上昇し、三年後の地区割当数も更に増加すると期待しているが、この米山月間を機に先人の遺された偉業を更に充実発展させる為に、より一層の理解と協力をお願いする所以である。

先人の遺された偉業を

更に充実発展させよう

米山奨学生として思うこと

目 中 の 懸 け 橋 に

繆 海 燕

来日してから、すでに一年四ヶ月がたちました。この四月に大学院に入ってから、研究はさらに多忙になり、研究室で毎晩十一時まで研究を続けています。前期に全部の課目を受講しましたが、そのなかの八課目は英語の資料を日本語に訳して勉強せねばなりません。最初は日本語にてこずり、貴重な時間が無駄になるようで、すいぶん焦ったものでした。最近は大分なれ、この調子だと自信が持てそうです。

大学院生の生活は研究また研究で、テレビを見る時間さえないほどです。帰宅して部屋に独りいる時、ふと通り魔のように「空虚感」が心の片隅を通り過ぎて行くことがあります。でもこれまでのことを想起すると、走馬灯のように、さまざまなことが胸中を去来し、それが私を励ましてくれるのです。

お二人のご親切に感動の涙

来日当時、言葉はわからないし、友達も少なく、すべてがとても不安でした。中国から

持参したお金はわずか六万円だけ。入学金や授業料も納めねばなりません。幸い入学金は田中先生（元長崎大学教授）が納めてくださったうえに、通学用の自転車まで買ってくださいました。しかし、手元の六万円は授業料に消え、懐中無一文となりました。どうしてもアルバイトをしなければなりません。

最初のアルバイトはランドホテルの皿洗い。ある日、ホテルへ行く途中、自転車が行方不明になりました。修理代の持ち合わせもありません。途方にくれていると、ランドホテルの宮田さんと山田さんは、電話で修理業者を呼び、修理代まで払ってくださったのです。私は感動のあまり、涙が溢れました。このことは、折りにふれては、思い出し感謝しています。

困ったときに、助けてくれる人が現れることは嬉しいことはありません。日本の皆様のご親切に触れ、人は自分だけで生きているのではなく、多くの他の人によって生かされている、ということを感じずにおれません。それにしても、私にとって何よりも幸運だ

ったのは米山奨学金をいただけるようになったことでした。研究も生活も安心してできるようになりました。留学生として大事なことは、やはり勉強することでしょう。

私は皆様のご恩に報いるためにも、残された期間、一生懸命に勉強し、将来日本で学んだことを祖国中国のために生かすとともに、すこしでも目中的懸け橋になるようなことができれば、と願っています。

ロータリークラブの皆様どうかこれからも末長く、よろしく願っています。

ミウ・ハイエン

一九五五年上海で出生。

上海第二工業大学で機械設計を専攻。上海交通大学物理学部助手を経て来日。現在、長崎大学工学部大学院修士課程在籍、機械システム専攻。



音々々賜収的九連環

九外九連手

雙手拿來解不解

合手把刀兒割

割不斷了也



長崎から幸福の輪をひろげよう



1992~1993
国際ロータリー第2740地区

地区大会

開催日/11月21日(土)・22日(日)
開催場所/長崎市公会堂

■ホストクラブ

長崎東ロータリークラブ

■コ・ホストクラブ

長崎北ロータリークラブ

長崎南ロータリークラブ

長崎北東ロータリークラブ

東長崎ロータリークラブ

長崎西ロータリークラブ

長崎中央ロータリークラブ

長崎琴海ロータリークラブ

地区大会事務局

所在地 千850 長崎市浜町 株式会社S東美内
電話 0958-26-0121 FAX 24-2162



この秋、皆様を長崎へご招待



地区大会ホスト
長崎東ロータリー
クラブ会長

寺谷 雄一

長崎は、今月の七日から九日まで、お祭り好きの長崎っ子の血を沸かせるお宮日で賑わいます。お宮日の余韻がまだ醒めやらない十一月の好日に、今度は皆様とともに地区大会という素晴らしいフェスティバルを開催できますことを、地元長崎のホスト、コ・ホスト一同心から喜んでおります。

晩秋とはいえ十一月の長崎は気候も溫和で、イベントには最適の季節です。爽やかな秋風に吹かれながら長崎のあちこちを散策なさったり、ちやうどグルメの季節なので本場の卓袱（しつぱく）などを召し上がったり、大会の前後には、どうか「長崎」を存分にお楽しみください。

お陰様で大会の準備も大会事務局を中心に着々と進んでおります。

ロータリアンはもとより、ご家族の皆様も長崎へご招待申しあげ、楽しい大会が開催できるよう心から願っております。

順調に進む

ガバナー公式訪問



になる。

「万が一ダウンするようなことでもあれば、皆様にご迷惑をおかけするので、主人の健康管理には充分気をつけています。」と、ガバナー夫人。

これからは、次第に好い時候となるので、公式訪問もさらに快調に進むことになるだろう。

RI会長より富永ガバナーへ 感謝のメッセージ

八月五日、佐世保ロータリークラブから始まったガバナー公式訪問は、おおよそ各分区分ごとに例会日に合せて実施。現在のところ順調に進んでいる。

これまでに（九月十日現在）、全クラブの約半数に当たる、十六のクラブを訪問。ガバナーは後半に見舞われた厳しい残暑にもめげることなく、次々にハードなスケジュールをこなしたが、ここへきて公式訪問も一応の峠を越えたこと

（メッセージ）

昨夏、私たちが一斉に出発した旅が間もなく終ろうとしています。

1991-1992ロータリー年度は、多忙で、しかも、皆様のご指導のもとにロータリー・クラブがロータリー財団の創立75周年を祝う財団活動を促進させ、機能的識字率の向上につとめ、飢餓と戦い、環境の保全につとめ、各自の地域社会ならびに世界社会のために、その他の奉仕活動を実践された年となりました。皆様は、「自分を超えた眼を」もって、ロータリーを豊かにし、他の人たちに、その範を示されたのであります。心から感謝の意を表します。

ところで、私たちの旅は終わったと申しましたが、それは私の間遠いでした。この奉仕の旅に終りはありません。ロータリーを推進する旅を続け、ロータリーの綱領を前進させる皆様の献身的なご努力は常にこの組織のあらゆるレベルで活発に躍動し続けることに相違ありません。

長崎琴海ロータリークラブ
国際ロータリー
加盟認承状伝達式

日時／平成4年11月1日(日)

登録／午前9時半～午前10時半

式典／午前10時半～午前11時半

記念講演／午前11時半～午後0時半

講師 坂井 利郎 氏

元・デビスカップ監督

名古屋大学講師

祝宴／午後0時半～午後2時

会場／ホテルパサージュ琴海

長崎県西彼杵郡琴海町戸根原郷

TEL 0955-8433990

登録料／会員 13,000円

二家族 10,000円

アトラクションの案内

①ゴルフレッスン

②大村湾クルージング

③ゴルフコンペ

11月2日(日)午前8時スタート

チャーターナイト特別委員会

委員長 向井 孝

副委員長 田中 直孝

渡辺 弘幸

11月3日から30日まで

GSEチームを受入れ

〈スペシャリスト〉
オランダの男女6名

オランダから来日するGSE
(研究交換グループ) チームの当
地区の受入れは、十一月三日から
三十日までの日程で行なわれる。
チームのメンバーはリーダーを
いれて男女六名で、それぞれの分
野のスペシャリスト。地区の各所
でホームステイ、各クラブのホス
トのもとに研修と親善を行ない、
地区大会へも参加することになっ
ている。

GSEチームの受入れは今期
当地区の、国際奉仕の重要なプロ
ジェクトであり、富永雄幸コーディ
ネーターを中心に、担当の委員が

会合を重ね準備を進めてきたが、
すでに万全の態勢が整えられてい
る。
GSEチーム受入れの具体的な
内容については、次号で詳細の予
定。

フォーラムとともに 財団奨学学友委員会

八月九日、午後二時から、奨学
生、地区委員、カウンセラーが、
ガバナ―事務所に集合、奨学生の
心得、今後のスケジュールなどに
ついて討議。ひきつづき第二回の
委員会を開催、次のような協議を
午後四時半まで行なった。

【議題】

- ①地区の寄付状況(92・6・30現在)
- ②シニアー制度について
(資料配布)
- ③クレジット制の目的と実行方法
- ④地区内全クラブへ情報提供の
必要性

【協議の内容】

①地区の財団寄付は前年度におい
て、大いにロータリアン並びに
クラブの二協力を頂き、19万ド

ル弱の好成績を挙げた(日本全
国では中の下位)。今年度も昨
年同様の二協力を得たい。
②シニアー制度により、いよいよ
今期に地区プログラムの計画樹
立、次期に必要な再検討を行い、
'94・'95年度に実行となる。この
中、財団奨学生については、来
年(93年)6月に次期委員会によ
って選考することになる。初
めてのシニアー制度による記念
すべき選考となる。
③クレジット制を活用して、一般
寄付を促進させることの認識は
まだ足りない現状にある。



④シニアー制度とクレジット制度
の歴史は浅いのでロータリアン
への情報の提供を促さねばなら
ない」とりあえず、財団月間(11
月)前に具体化したい。

(委員長 西村金造)

文庫通信

☆職業奉仕月間に因んで☆

①「職業奉仕」(ロータリアン必修
第3巻) R・I 1987年 60頁

②「奉仕こそわがつとめ」
R・I 1979年 100頁

③「お、ロータリアン 職業奉仕と
は」金沢北R・C 1975年 84頁

④「我等のなりわい 職業奉仕の手
引き」D・362 1976年 106頁

⑤「奉仕こそ我が職業」
相模山R・C 1980年 85頁

⑥「私の職業奉仕」
成田R・C 1988年 107頁

【お詫びと訂正】

八月六頁 世界社会奉仕委員長

(誤) 副島 利夫
(正) 副島 和夫

九月九頁 ポール・ハリス・フェロー

(誤) 松良 雄一郎
(正) 相良 雄一郎

お詫びして訂正いたします。



お悔み

中野秀宣君(長崎北東RC)

生年月日 S3年8月24日

入会年月日 S56年11月10日

平成4年8月26日逝去



友愛の
なかで

株式会社

米山特別功労法人

佐世保玉屋様



空閑 清高君
(佐賀RC)



石田 喜利君
(佐世保RC)



宮島 傳兵衛君
(唐津東RC)



松本 純隆君
(長崎北RC)

米山功労者



馬場 政廣君
(長崎東RC)



富高 道敏君
(佐世保南RC)



辻 洋三君
(佐世保南RC)



池田 實君
(佐賀RC)



香月 孝君
(佐賀RC)



池田 實君
(佐賀RC)



円田 靖君
(佐賀RC)



空閑 清高君
(佐賀RC)

マルチプル・ロール・ハリス・エコー

ベネファクター



池田 豊君
(佐世保RC)



曾我 勝宣君
(佐世保RC)



田中丸善保君
(佐世保RC)



田中丸善三郎君
(佐世保RC)



佐保 栄君
(佐世保RC)



須川 法昭君
(佐世保RC)



飯田 満治君
(佐世保RC)



田中 豊秋君
(佐世保RC)



山下泰三郎君
(佐世保RC)



下田 弥吉君
(佐世保RC)



篠原 昌造君
(佐世保RC)



本岡 豊君
(佐世保RC)

ポール・ハリス・フェロー

《新 会 員 紹 介》



古原 進君
(佐世保RC)



岡井 正直君
(佐世保RC)

入会日	クラブ	氏 名	職 業 分 類
92.8.5	白石	山口 繁喜	税理士
8.11	長崎西	白水 治夫	水道機材配布
8.12	佐世保中央	城座 義昭	清掃業
"	"	田中 雅寿	建築機材リース
"	"	山口 清己	仏壇仏具販売
8.20	長崎	高嶺 尚	商業放送
"	"	江部 努	電話事業
8.27	"	森田 英二	洋酒配布
"	"	木島 司	投資銀行
9.2	伊万里	羽瀬 茂男	電話事業
8.26	唐津西	平田 正廣	印刷
9.2	"	榎脇 宣雄	電気事業(火力発電)
7.14	鹿島	鷹取 和美	商業銀行
"	"	山崎 哲生	郵便事業

■表紙絵説明■

蛇 踊

正月十五日上元の日には、唐人屋調では蛇踊がおこなわれた。この蛇踊を唐人屋敷の隣町、船大工町の人達は真似て諏訪神社の大祭である「くんち」に奉納踊として奉納した。

R.I.第2740地区RC例会 1992年8月出席報告

100%おめでとう

佐賀西・佐世保・佐世保南・佐世保西
佐世保中央・雲仙・諫早北・大村北

分 区	クラブ名	8月 例会 回数	出席率 %	通 算 出席率 %	当月 順位	会 員 数		
						期初	8月末	増減
第4 分 区	佐 世 保	3	100	100	1	105	105	0
	佐世保南	3	100	99.89	1	101	101	0
	平 戸	3	85.18	89.26	46	48	48	0
	佐世保東	3	91.53	91.44	27	63	63	0
	北 松 浦	3	99.26	97.65	9	48	48	0
	佐世保西	3	100	100	1	67	67	0
	松 浦	3	84.72	86.74	49	48	48	0
	生 月	3	84.33	84.62	48	30	30	0
	佐世保北	4	98.36	98.77	11	61	61	0
	佐世保中央	4	100	99.80	1	49	52	+3
	佐世保東南	5	89.45	91.54	36	40	40	0
第1 分 区	唐 津	3	96.11	96.59	18	71	71	0
	伊 万 里	4	94.71	95.55	22	46	45	-1
	唐 津 東	3	96.00	95.19	19	65	65	0
	唐 津 西	4	95.75	95.54	20	58	58	0
	伊万里西	3	91.33	92.87	28	51	50	-1
	5 R. C	✓	94.78	95.15	①	291	289	-2
	佐 賀	3	97.56	97.41	15	83	86	+3
	佐 賀 西	5	100	100	1	73	74	+1
	小 城	3	86.99	89.15	43	41	41	0
	佐 賀 北	3	97.75	97.81	13	60	60	0
第2 分 区	唐 津	3	91.67	91.59	26	40	40	0
	多 久	3	89.18	87.54	37	37	37	0
	佐 賀 南	4	87.82	87.33	41	39	40	+1
	神 崎	4	96.30	92.99	17	27	27	0
	8 R. C	✓	93.41	92.98	④	400	405	+5
	有 田	3	90.30	91.89	32	51	52	+1
	武 雄	5	88.47	88.77	38	64	64	0
	鹿 島	4	90.31	90.68	31	62	62	0
	鶴 野	4	85.86	87.17	45	34	34	0
	大 町	3	90.30	91.49	32	41	41	0
第3 分 区	白 石	4	89.51	89.55	35	30	31	+1
	6 R. C	✓	89.13	89.93	⑥	282	284	+2
	大 村	4	96.31	95.67	16	64	64	0
	諫 早	3	95.40	96.50	21	74	73	-1
	島 原	4	88.10	89.37	39	56	56	0
	雲 仙		100	95.96	1	34	34	0
	諫 早 北	3	100	96.17	1	73	74	+1
	大 村 北	4	100	100	1	39	39	0
	諫 早 西	4	93.87	93.51	23	53	54	+1
	島 原 南	4	87.96	85.41	40	32	33	+1
第5 分 区	諫早多良見	4	85.30	87.63	47	41	40	-1
	9 R. C	✓	94.37	93.36	②	466	467	+1
	長 崎	4	97.86	97.10	12	106	110	+4
	長 崎 北	5	93.42	94.14	25	95	95	0
	福 江	3	91.25	91.66	29	60	60	0
	長 崎 南	3	97.75	97.73	13	87	89	+2
	長 崎 東	3	98.90	98.89	10	89	91	+2
	長崎北東	4	90.74	91.46	30	57	57	0
	福江中央	3	93.86	95.06	24	60	60	0
	東 長 崎	4	87.50	88.92	42	44	44	0
第6 分 区	長 崎 西	4	86.52	87.93	44	82	82	0
	長崎中央	5	89.52	90.99	34	63	60	-3
	長崎琴海	3	80.40	82.00	50	27	28	+1
	11 R. C	✓	91.61	92.35	⑤	770	776	+6
	50 R. C	✓	92.82	93.05	✓	2869	2884	+15
	合 計							

THE GOVERNOR-GESSHIN

ガバナー月信

'92-11
No.5

'92年〜'93年度 RI第2740地区
ガバナー 上原 寛





まことの幸福は人助けから

長崎から幸福の輪をひろげよう
人助けで世界にまことの平和を

長崎は国際的な友愛の歴史を持つ街である。大浦には今も古い洋館が立ち並び、異国情緒を漂わしている。

中国との密接な関係を持つのは、崇福寺をはじめとする唐寺や、館内の唐人屋敷跡などに残るいくつもの廟堂である。新地では今も華僑の人たちが集まって、中国のムードが溢れる独特の町並を形づくり、生活を営んでいる。

鎖国の時代に、長崎は海外に開かれた唯一の門戸であり、それ以前、新しい外来の宗教であるキリスト教を熱心に受け入れたのも長崎だった。

現在、市内の各地に、祀られているおひたたいの教の外人の墓所も、長崎の国際的な友愛の記念碑といえるだろう。

この長崎に世界大戦の最後に原爆が投下され、かつてない悲劇がもたらされたのは何という歴史の不条理であらうか。

長崎では、原爆被爆いらい「平和は長崎から」というスローガンを掲げ、平和の尊さを世界に向かって訴えてきた。

やがて原爆被爆五十周年を迎えようと

している平和の聖地長崎、国際的な友愛の歴史を持つ街長崎。この長崎で「長崎から幸福の輪をひろげよう」というテーマのもとに、地区大会を開催出来るのは、まことに意義深いこと、といわねばならない。

今日、東西の緊張は緩和に向かっている反面、南北問題や人種対立の問題はかえって深刻化し、世界の各地で悲劇が繰り広げられ、危機的様相を呈している。

いうまでもなく、まことの幸福はまことの平和を抜きにしてはありえない。

いろいろな意味で今、我々に何にもまして求められているのは、より広い国際的な人助けであらう。

たまたま今月は、ロータリー財団月間でもある。今度の地区大会を契機として、我々も一層、国際的な人助けを心掛け、世界に向かって少しでも幸福の輪をひろげるように努めたい。そして、そこにこそ、世界にまことの幸福をもたらす道も開かれることだろう。

ロータリー財団について

本年は創立七十五周年

ガバナー 上原 寛



国際ロータリーのロータリー財団の目標は、国際レベルの人道、教育的プログラムを通じて世界理解と平和を達成することにあります。

ロータリー財団は一九一七年米国のジョージア州アトランタで開催された国際大会において、国際ロータリーの第六代会長アーチ・クラフ氏の提案により「全世界的な規模、慈善、教育その他社会奉仕の分野で、世界のためになることをするためのロータリー基金」がつくられたのが始まりであります。そして最初の寄付は一九一八年米国ミズリー州カンザスシティロータリークラブからの二十六ドル五〇セントでした。一九二八年ミネソタ州ミネアポリスで開かれた国際大会に於

て、この基金の名称がロータリー財団と改められました。

本年はロータリー財団七十五周年になります。財団のプログラムには、国際視察奨学金、研究グループ交換、特別補助金、保健、飢餓追放および人間性尊重補助金、ロータリーボランティア、ポリオ・プラス、世界社会奉仕カール・ミラー助成金、等があります。

このうち今年度実施する研究グループ交換（GSE）の相手国はオランダですが、お互いに相手国を訪問し、訪問中チームメンバーはロータリアンの家に宿泊し、友情を育て、異なる生活様式を体験し、他国の事業経営を研究します。ロータリークラブは、GSEプログラムにより地域の若い指導者を育成し、国際理解を深めます。メンバーにとっては豊かな国際経験となり、他国の文化に接しお互に国際的親善を深め平和を理解するよい機会となるのであります。

この様にロータリー財団は、世界中の人々のために財団プログラムを提供して、世界理解と平和への貢献をしているのであります。

地区大会へのご参加を
お待ちしております

いよいよ地区大会が、近づいてまいりました。

よりよき大会の開催を目指して、大会事務局を中心に、最後の準備に取り組んでいます。

スムーズな大会の運営、ご満足いただける皆様へのおもてなしを心掛け、楽しく充実した大会が開催できるよう、願っております。

皆様のご参加を、心からお待ちしています。

ガバナー 上原 寛
大会委員長 新部 富夫
ホスト・コホスト一同

《大会に関するお問い合わせは》

大会事務局 ☎0958-261012
公会堂（本会議場） 22-4145
ホテルニュー長崎（懇親、宿泊） 26-8000

今、地区財団の情況は

管理の改善で諸制度の推進へ

地区財団奨学委員 西村 金造



近年ロータリー財団は、活動資金の必要性が拡大し、ロータリアンの寄付金も急激に増加しています。

一九八七年には財団の管理にコンピュータが導入され、管理が著しく改善されていると聞いています。従って財団活動「プログラム」に於いては、シェアー制度が設けられました。「目下は移行期にあつて一九九四・九五年度からシェアー制度が実行されます」

財団資金管理の面でも表彰制度の一部変更、財団基金の創設（エンドウメント）、クレジット制度の推進が計られています。財団寄付額の管理も年々改善され、地区ごと、クラブごと、会員ごとにすべてコンピュータにプットインされ、それらの情報が絶えず地区やク

ラブに伝えられるようになっていきます。

このように、ロータリー財団は近年、著しい進歩をとげています。当委員会も一層充実した活動に励まねばならぬ所以です。（十月十七日のクラブ財団委員長会に諸情報をお伝えしたいと思います。）なお、一九九一年・九二年度（六月末日）の地区財団寄付額は次の通りです。

1、寄付額合計 二一〇、二四〇ドル（財団基金三、〇〇〇ドル、制限寄付二、四一五ドルを含む）

（前年度は一一三、〇三三ドルでした）友の91・11号より

2、寄付額上位三クラブ（新表彰制度による）は

一位 佐世保南RC（一人当り一六四ドル）

二位 諫早多良見RC（「二一〇ドル」）

三位 佐世保中央RC（「一八九ドル」）

3、一九九四年・九五年度の地区財団活動資金は一三、四、九六五ドルです（計算方法省略）

クレジット制度とは

財団への個人の寄付金の最初の千ドル（PHF）を超えた額と、クラブの寄付金は、ABAILABLE額としてキープされます。これを「据置きクレジット額」と言い、これをもとにクラブのメンバーの中から適当な人を、本人の寄付金なしに、PHFに指名することが出来ます。簡単にいえば、これがクレジット制度です。

この制度は、一九九一年頃より利用されているもので、クレジット額を利用しても返す義務はありません。然し現実には利用させてもらったことに感謝して、近未来に次の寄付をするロータリアンが多いのです。又、クレジットの利用につき、簡単なルールを作っているクラブもあると聞きます。

要するに、財団への寄付を促進するために考えられた一つの制度が、このクレジット制度といえるでしょう。

奨学生が留学へ出発

92年9月17日付で、ロータリー財団奨学生奉仕部より、非公式の通知として、地区より申請中の4人の奨学生の採用通知を受けました。今後は認可された志望校へ、入学許可手続を奨学生よりとらせねばなりません。語学テスト・入学テストを経て順調に行けば、93年6月前後に留学先へ出発することになります。



浜口美由紀 (30才)



江藤 宏美 (27才)



土井 泰一 (21才)



浦原 礼子 (23才)

氏 名	奨学金の種類	研 究 分 野	留 学 先	提唱RC (カウンセラー)
浜 口 美由紀 (長崎市出身)	職業研修	図 書 館 情 報 学	グラナダ大学 (スペイン)	長 崎 (橋場 邦武)
江 藤 宏 美 (長崎市出身)	大 学 院	看護学母子関係論	ワシントン大学 (シアトル市)	長 崎 (橋場 邦武)
土 井 泰 一 (佐世保市出身)	大 学	政 治 学	ジューゲタウン大学 (ワシントンDC)	長 崎 北 (高原 至)
浦 原 礼 子 (佐世保市出身)	大 学 院	声 楽	ヴェルディ音楽院 (ミラノ市)	佐 世 保 (池田 豊)

シェア制度とは

シェア制度は従来の褒賞枠に替るものです。一般寄付額総計の六〇％が地区財団活動資金となり、四〇％が国際財団活動資金となります。(褒賞枠は九三・九四年プログラムを以て終る)

第二七四〇地区財団活動資金は、一三五千ドル弱で、九四・九五年度プログラムに使われます。このプログラムは地区で選択して九三年一月に本部へ通知します。

九三・九四年度奨学生枠四名が九四・九五年度では五・六名となるでしょう。計算根拠はクラブ財団委員長にお尋ね下さい。

※ 理解しにくい点・疑問点は、

電話 (0959-27-0005) か、
FAX (27-1106) でどうぞ。

(地区財団奨学生学友委員長)

ガバナー

公式訪問レポート

各クラブの活動に感銘

ガバナー公式訪問も、ようやくゴールに近づいている。この辺で訪問を終えた各クラブについて、ガバナー二自信からレポートしていただいた。なお紙面の都合で未掲載の分は、各号に逐次掲載の予定。

八月五日 佐世保ロータリークラブ

さすがに創立以来四十二年目の歴史の重みのある名門クラブであり、落ついた明るい雰囲気の中でバランスのとれた事業活動を実践され、特に国際奉仕活動にすばらしいものがあります。

八月六日 佐世保東ロータリークラブ

創立二十七年目を迎えるクラブであり、会長・幹事を中心として視察調和が良く発言にもユーモアがあり、明るい雰囲気のクラブで、活動計画も具体的で、特に二十三年間つづいている植樹活動は立派です。

八月七日 佐世保南ロータリークラブ

創立以来三十五年目の歴史があり、ガバナーを三名も出しておられる名門クラブであり、会長・幹事を中心としてよくまとまり常に新しい発想を以てクラブ運営にあたられ、和気あいあいたる雰囲気の中で事業活動も活発に実行されています。

八月十日 佐世保北ロータリークラブ

創立九年目を迎えるクラブで、大正生れはたゞ一人、あとは全員昭和生れの若い会員のクラブであり、クラブ内の雰囲気も活気があり、意見発表も活発で、クラブ独自の活動、特に国際交流に積極的に活動しています。

八月十一日 佐世保西ロータリークラブ

創立二十四年目を迎える中堅クラブであり、各委員会活動も意見発表も活発で、クラブ協議会に於ける交換留学生の意見発表や、ロマンティックシティ・させはなどの創作歌の作製など、国際奉仕や広報活動にも立派な業績をあげています。

八月十二日 佐世保中央ロータリークラブ

創立三年目を迎え、会員も全員昭和生れの人で、その過半数が戦後生れと言う若さあふれるクラブであり、意見発表も活気にみちみちており、奉仕活動にも積極的に取り組み実践しています。佐世保公園にホルトの木を記念植樹しました。



八月十八日 諫早多良見ロータリークラブ

創立三年目を迎えた新しいクラブであるが会員一同ロータリーについての基礎的理論的勉強にとりくみ、若い会員が多いので活気に満ちており事業活動も活発に実行されています。

八月十九日 諫早西ロータリークラブ

創立八年目を迎えたクラブであるが、創立五年目にして新クラブを結成するほど成長したクラブである。視察もよくとれて会員が意欲的にロータリーの知識の向上を計り事業活動も活発です。

八月二十日 諫早ロータリークラブ

創立二十二年目を迎えたクラブで会長・幹事を中心としてよくまとまり和気あいあいとして、事業活動も活発に実行されています。新年度に七名の会員増強と、ボールハリスフェロー七名、米山功労者二名を誕生させているのは見事なものであります。

八月二十一日 諫早ロータリークラブ

さすがに創立以来三十三年の歴史あるクラブで落着いた雰囲気の中で例会が開かれ、古い会員と新しい会員との融和もよく保たれ、クラブ会員も新しいロータリー情報に意欲的に取組まれ、事業活動も活発に実行されています。

八月二十二日 雲仙ロータリークラブ

創立以来二十三年の歴史があり、既にガバナ―も出ておられる名門クラブであり、会長・幹事さんを中心としてまとまり、和気あいあいとした雰囲気の中で、雲仙普賢岳噴火にもめげず事業活動も活発に実行されています。又、新年度にボールハリスフェロー四名、準フェロー六名が誕生しています。

公式訪問の際にいただきました皆様の厚情に、心より御礼申し上げます。
ガバナー

GSEチームのメンバー

オランダからのGSEチームの受入れが近まってきた。チームは地区の各地を巡りホームステイ。三菱重工やソニーなどの企業、吉野ヶ里や鳥原城などの史跡も訪れ日本の文化文明に触れるとともに、専門の職業別に各企業でも研修することになっている。
チームのメンバーは次の通り。

メンバー	職業
ヤン・ウイレム ルハード 64才	元アムステルダム国立博物館 総支配人兼財務担当
イェリック デイフ (男性) 32才	チーズ工場食品技師 (品質管理)
リディ オクルン (女性) 32才	正規 助産婦
サンダー ラート (男性) 27才	広告事業・製作部長
アヘイト スゾール (女性) 29才	バイエンゴルフ百貨店役員室 秘書兼仕入担当役員秘書
モニク スプールマン (女性) 30才	人事・公共関連担当専務秘書

ロータリアンも参加

フォーラム'92



今月、長崎県や大村市などの主催により開かれた全国閉鎖性海域フォーラム'92に、地区環境保全委員会の呼びかけに応じて、百二十名にのぼる多数のロータリアンが参加。

このフォーラムは規模内容ともに素晴らしく、地区環境保全委員会とも目標が一致、大変良い勉強の場となった。ことに、大村湾の汚濁に警鐘を鳴らし、直ちに大村湾の浄化に取り組むよう、地域住民一人一人の自覚と実践を促した。有吉敏彦長崎大学教授の基調講演に大きな感銘を受けた。

大村湾汚濁の原因の六十％は家庭廃水で、緊急に住民パワーを結集して家庭廃水対策に取り組まねばならない。

このような大村湾対策を一つの例として、要は地元のニーズに応じ、市民レベルで環境保全運動に取り組むことである。

ロータリアンは、奉仕の心を忘れず、足元から環境保全運動を实践せねばならない、と痛感させられた今回のフォーラムだった。

(地区環境保全委員長 松尾 茂)

地区国際交流委員会

九月二十八日、雲仙で地区国際交流委員会を開催。テーマは「国際交流に就き、各クラブの現状と、今後の対策について」。各分区の現状が語られ、次のような討議がなされた。

1. 生活・言語・習慣の違い。
2. 交流を深める為の方策として、相互に核となる人が必要である事。

3. 青少年の交流についてもそれぞれ学制(夏・春・冬、休暇が異なる点)と、それを乗り越える方策を考える必要がある。

4. いづれにしても、クラブにそれ等を考え予算を計上してもらう必要があると共にロータリアンの国際化に対する認識を深める事が大切である。

5. 此の際、各クラブにアンケートを送り更に詳細なデータを、作る事としたい。

(地区国際委員会)

委員長 野村 駿一郎

全国一地区一クラブ

米山奨学委員会

【全国委員長会】

九月二日、東京で開催。米山記念奨学会理事長ほか、五十二名が出席。

挨拶や報告に続き、米山奨学事業に関するさまざまな事項についての説明の後、定刻過ぎまで終始熱心に質疑応答が続けられた。

本年度、奨学事業の要点は次の通りである。

① 一九九二年からの奨学生は、計八七七人を予定。奨学金は前年度と同額。

② 奨学金申込書受付期間 十月一日～十月十五日。受付場所は助ロータリー米山記念奨学会 Y奨学金及びDis Y奨学金

③ 推薦ロータリークラブ 同一ブロック内でのクラブ推薦が復活。但し応募者をよく知っておられる時、クラブ推薦状を添付し、クラブ名、会長、幹事の署名・捺印の上、被推薦者に渡すこと。学生本人が十月十五日までに米山奨学会に書留郵便で送付すること。但し、受験資格としてクラブ推薦は必要ではない。

④ 表彰制度が個人、法人、クラブ単位で一部改正増加され、米山ファンデュローの新設、米山功労者の表彰およびメダルと略章の贈呈が三〇万円ごとに何回でも行われる。

一回目米山翁銅メダルが二回目は銀、三回目は金メダル、四回目より十三回までは梅花章メダル、以下九三回目まで数種類のメダルが新設された。

【地区委員会】

九月五日、長崎市で開催。議題は 1. 全国委員長会の報告 2. 地区委員会活動方針 3. 米山月間について 4. 米山奨学生秋期レクリエーションの実施について 5. その他

地区委員長より、本年度も米山奨学事業の充実をはかるよう、各委員へ協力を要請。

米山奨学生リクリエーションは、陶器のふるさとで、日韓文化交流の地、また日本人最初のロータリアン福島三次氏の出身地でもある、佐賀・有田町を候補地として決定。

【クラブ委員長会】

九月十二日、長崎市で開催。前記地区委員会とは同様な議題のもとに進行、引き続き活発な質疑応答、意見交換が行なわれた。

なお、九十一年度、当地区の寄付金納入は三三、〇五八、〇〇〇円(三十一地区中、二十五位)、一人当たり平均寄付額は一一、七四七円で二十位。あと一人、三、七〇八円で全国平均に到達、二協力を切にお願いしたい。地区内の年間寄付額ベストテンは次の通り

で昨年度のすばらしい実績が示されている。その他のクラブでも米山奨学事業に対する格段のご理解とご協力に、深甚の謝意を表する。

（米山奨学地区委員長 小濱 正美）

クラブのベストテン

①佐世保②佐世保南③長崎西④佐賀⑤長崎北東⑥長崎⑦長崎南⑧長崎東⑨佐世保西⑩福江クラブ

一人平均寄付額のベストテン

①佐世保②長崎西③長崎北東④佐世保南⑤佐賀⑥佐世保西⑦福江⑧東長崎⑨北松浦⑩佐世保北クラブ



地区委員会の情景

樺島の子供たちが

「福江体験学習」

九月十二日、福江中央ロータリークラブでは、離島のまた離島というべき、福江港外の樺島の子供たちを福江市へ招き、有意義な一日を過ごしてもらった。

招待したのは樺島小学校全児童十九名に、父兄、引率の先生。

ロータリーアン数十人の出迎えを受け、先ず五島資料館で五島の歴史などについて学習。

この後、ボーリング場へ。ボーリングは初めてという子供たちは、歓声をあげてボーリングを楽しんだ。

お昼はコンカナ王国の野外でバーベキュー。食後は芝生で、グランドゴルフに興じるなど、減多に小島から出ることのない子供たちにとって、楽しく有意義な体験学習だった。

今回の催は、学校に週休二日制が導入された土曜日ということもあって、各新聞も報道。学校からは、子供たちが楽しかった想い出を綴った「たいけん作文集」も寄せられている。なお、この活動に要した費用は一一七、五〇〇円。

（福江中央RC青少年奉仕委員会

委員長 尼崎玄之助）

一堂に会す、直前 分区代理



直前分区代理一同は、旧交をあたため、親睦を深めようと三ヶ月ぶりに一堂に会した。富永直前ガバナ、岡村地区直前幹事を迎え、上野君（佐賀北）、高橋君（佐世保）、大久保君（島原）、野村君（長崎北東）、吉田（嬉野）の五人が、九月十八日、嬉野の和多屋別荘で懇親会を開催。

昨年までの役職の為の会合と異なり和やかな会合の中、直前ガバナの偉大な功績を称え、直前地区幹事のお骨折りをねぎらい、話題は現在の世情から将来の夢にまで広がり、時間の経過も忘れる程。和気あいあいたるなかにも、有意義な会合となりこのような集まりが次回開催されることを楽しみにしながら散会した。

（嬉野RC 吉田 安登）

友愛の なかで

お悔み



松本 三郎君
(長崎南RC)
シニアアクティブ(精油製品販売)
〈73才〉
H4.9月13日 逝去



山田 完吾君
(長崎南RC)
建築資材販売
〈64才〉
H4.9月11日 逝去



岩永 昭二君
(長崎南RC)
シニアアクティブ(麻酔科医)
〈62才〉
H4.8月31日 逝去



白石 博信君
(佐世保西RC)



松本 勝君
(長崎RC)



松永 清君
(佐世保東RC)



小松屋芳雄君
(佐世保東RC)

米山功勞者



関 啓治君
(雲仙RC)



上原 寛君
(長崎東RC)



野口 清君
(佐賀RC)

フットボールハリス・フエロ



福田 大東君
(雲仙RC)



佐伯 磯治君
(唐津東RC)



陣 名治君
(長崎RC)



鬼塚 昭徳君
(諫早多良見RC)

フットボールハリス・フエロ



友廣 玄君
(佐世保RC)



吉原 国康君
(雲仙RC)



佐々木 隆君
(雲仙RC)



岡村 宣弘君
(雲仙RC)

《新 会 員 紹 介》

入会日	クラブ	氏 名	職 業 分 類
92.9.16	伊 万 里	堀田 博	精神科医
7.1	長崎琴海	麻生 英保	整形外科
"	"	塚根 卓弥	ビルディング管理
7.4	"	安楽 克夫	建材機械販売コース
8.4	"	溝口 茂幸	保険代理業
9.10	平 戸	堀 正雄	
8.24	佐世保東南	前田 進一	幼児園
8.21	長 崎 東	山戸 貞之	商業銀行
"	"	兼松 隆之	大学教授
9.17	大 町	村山 正義	運送業
9.7	平 戸	宗像 良三	
"	"	柿添 圭嗣	
9.22	大 村	諸星 廣夫	航空運輸
"	長 崎 西	熊澤 悟	雑貨配布
9.16	佐 世 保	高田 國勝	発電
"	"	坂元 賢行	ガス供給
"	"	山田 健	中央金庫
9.30	"	田代 邦紘	酒類飲料配布
10.8	唐 津 東	重松 武文	和食料理店
9.7	武 雄	山口 貞策	商業銀行



長富 寿人君
(佐世保中央RC)



肥 後 菊

■ 表紙絵説明 ■

オランダ人外科治療図

画家は実際にこの手術を、オランダ屋敷内で実見したようである。この図を原本にして、長崎版画にもこのオランダ人外科治療図が開板されている。

R.I.第2740地区RC例会 1992年9月出席報告

100%おめでとう

佐賀西・佐世保・佐世保西
佐世保中央・大村北

分 区	クラブ名	9月 例会 回数	出席率 %	通 算 出席率 %	当 月 順 位	会 員 数		
						期初	9月末	増減
第 4 分 区	佐 世 保	4	100	100	1	105	109	+4
	佐世保南	4	99.73	99.84	6	101	100	-1
	平 戸	4	92.31	90.27	28	48	49	+1
	佐世保東	4	90.34	91.07	34	63	61	-2
	北 松 浦	4	95.14	96.44	19	48	48	0
	佐世保西	4	100	100	1	67	67	0
	松 浦	4	87.50	86.99	45	48	48	0
	生 月	4	81.45	83.56	49	30	31	+1
	佐世保北	4	98.79	98.78	9	61	62	+1
	佐世保中央	4	100	99.87	1	49	52	+3
	佐世保東南	4	90.62	91.23	31	40	40	0
第 5 分 区	11 R. C	／	94.17	94.37	②	660	667	+7
	大 村	4	95.49	95.61	16	64	64	0
	諫 早	4	98.90	97.30	7	74	74	0
	島 原	4	91.52	90.08	30	56	56	0
	雲 仙	4	94.12	95.34	22	34	34	0
	諫 早 北	4	94.72	95.68	20	73	74	+1
	大 村 北	4	100	100	1	39	39	0
	諫 早 西	4	92.60	93.20	25	53	54	+1
	島 原 南	5	86.40	85.74	48	32	33	+1
	諫早多良見	4	87.18	87.48	46	41	39	-2
	9 R. C	／	93.44	93.38	③	466	467	+1
第 6 分 区	長 崎	4	97.06	97.08	11	106	110	+4
	長 崎 北	2	90.41	92.90	32	95	94	-1
	福 江	4	92.54	91.95	26	60	60	0
	長 崎 南	4	96.51	97.32	12	87	86	-1
	長 崎 東	4	98.90	98.89	7	89	91	+2
	長崎北東	4	88.43	90.36	41	57	56	-1
	福江中央	4	94.50	94.87	21	60	60	0
	東 長 崎	4	89.21	89.02	39	44	44	0
	長 崎 西	4	88.65	88.17	40	82	83	+1
	長崎中央	4	90.08	90.69	35	63	63	0
	長崎琴海	4	88.00	84.00	42	27	28	+1
11 R. C	／	92.21	92.30	④	770	775	+5	
合 計	50 R. C	／	92.83	92.96	／	2869	2895	+26

100%おめでとう
佐賀西・佐世保・佐世保西
佐世保中央・大村北

分 区	クラブ名	9月 例会 回数	出席率 %	通 算 出席率 %	当 月 順 位	会 員 数		
						期初	9月末	増減
第 1 分 区	唐 津	4	95.42	96.19	17	71	71	0
	伊 方 里	4	97.23	96.11	10	46	47	+1
	唐 津 東	4	95.50	95.29	15	65	65	0
	唐 津 西	4	96.43	95.83	13	58	59	+1
	伊 方 里 西	4	93.50	93.08	24	51	50	-1
	5 R. C	／	95.62	95.30	①	291	292	+1
第 2 分 区	佐 賀	4	96.12	96.98	14	83	88	+5
	佐 賀 西	3	100	100	1	73	75	+2
	小 城	4	89.63	89.31	38	41	41	0
	佐 賀 北	4	95.23	96.95	18	60	60	0
	牛 津	4	92.50	91.89	27	40	40	0
	多 久	4	80.40	85.16	50	37	37	0
	佐 賀 南	4	87.84	87.50	44	39	39	0
	神 崎	4	89.73	91.90	37	27	27	0
	8 R. C	／	91.43	92.46	⑤	400	407	+7
第 3 分 区	有 田	4	89.99	91.25	36	51	53	+2
	武 雄	4	91.92	89.82	29	64	65	+1
	鹿 島	4	93.85	91.73	23	62	62	0
	娘 野	4	86.47	86.93	47	34	34	0
	大 町	4	90.37	91.12	33	41	42	+1
	白 石	4	87.89	89.00	43	30	31	+1
	6 R. C	／	90.08	89.96	⑥	282	287	+5

THE GOVERNOR-GESSHIN

ガバナー月信

'92-12
No.6

'92年～'93年度 RI第2740地区
ガバナー 上原 寛





まことの幸福は人助けから

キリスト教が実践する人助け

「神を愛し、隣人を愛しなさい」

シンゲル・ベルの音にのってクリスマスはやってきました。言うまでもなくクリスマスは、イエス・キリストの誕生を祝う日ですが、イエスの誕生によってユダヤ教からキリスト教が派生し、それ以後の世界の歴史を様々に彩ってきたことは、みんなが知っています。では、その教えの核心とは何でしょうか。

新約聖書には「神を愛し、隣人を愛しなさい」(マルコによる福音書12章)と記されています。この愛の戒めを実践した人たちの名が、歴史には多く残って、今も輝いています。

十六世紀末の長崎に生まれた「ミゼリコルディアの組」は、日本最初の社会福祉の民間ボランティア組織でした。商人として成功した後藤宗印、町田宗賢ら町の有力者達も率先して貧しい人に飲食を与え、衣を着せ、住まわせ、病を見舞い、死骸を葬りました。そして人をなだめ、仇を許し、他人の欠点を教すことを教えました。

もつと近く明治初年、迫害からようやく逃れて浦上に帰った岩永マキが生涯を捧げ盡した孤児院からは、二百名をこえる人達が育つてゆきました。

今日の「人助け」とは、どんなことでしょうか。日本人の総中流化は既に言われて久しく、いわゆる経済的な貧民は殆んど見当りません。しかし、社会的弱者——身体や心に何らかのハンディをもつ者、現行法で充分保護されていない者は沢山います。また海辺に立つとアジアの国々からの難民船の陰が見えます。TVからはかつての東欧圏の人々の悲鳴が聞こえてきます。

神の前に美しく生かされている同し人間が、互いに尊重しあい認め合って、同じ思いで生きてゆける社会を築くことによつてこそ、私たちに「真の幸福」が訪れるのではないのでしょうか。

長崎西RC 松本汎人

(キリスト教)

これまでを顧みて

ガバナー 上原 寛

七月一日ガバナーに就任いたしましたから早くも半年になりました。その間多くのの方々から励ましの言葉を頂き乍ら私なりに努力いたして参りましたが、何かと次々に行事に迫られる毎日であります。

八月五日の佐世保クラブから始まりました公式訪問も、各分区分代理を始め皆様の御協力によりまして地区内五十クラブを無事終了することが出来ましたことは、私にとりまして感激の極みであり深く感謝申し上げます。各クラブを訪問いたしまして、歴史の重みのある大きいクラブ、中堅クラブ、新しいクラブなど色々ありますが、何れの地域のクラブでも皆様方の暖かい歓迎を受け、私に対して健康を心配して下さい方々のお声を有難く聞きながら、皆様と共に勉強して参りましたが、夫々に地域に密着したクラブ活動があり、クラブの活性化とよりよい奉仕活気の成果をあげるべく真剣に取り組んでおられますことは、本心に頭の下がる思いでございます。

八月にインターアクトの大会も台風に見舞はれながらも二日間の予定を一日に短縮しま

したが皆さん熱心に研修され有意識に終了しました。

ローターアクトの会長幹事会も実施され、来年度の青少年交換学生の選考も終り九名の派遣予定者が決定し、地区委員会もロータリー財団を始め夫々の委員会が委員長さんを中心として開催して頂いております。

一九九三―一九九四年度、一九九四―一九九五年度ガバナーノミニも決定いたしました。

それから今年度実施いたしますオランダの「一五八〇」地区のGSEの受入れ、送り出しについては既にオランダよりルハード団長外五名のチームメンバーが来日しており、地区大会にも参加しまして各分区分毎に御世話になりながら、GSEの目的を達成すべく、夫々の専門分野の研修に励んでおります。

ロータリーは出会いから始まりいろいろな機会をつくってくれます。この半年間各地で多くのロータリアンと知り合い、情を深め親睦の機会をつくる事が出来たことを、皆様に心から感謝いたしております。

お礼のことば

地区大会には、多数のロータリアン及び、ご家族の皆様のご参加をいただき、誠に有り難うございました。

無事盛会の裡に大会を終えることが出来ましたのは、ひとえに皆様方の暖かいご協力の賜物と、感謝いたしております。何かと不行届きの点もあったかと存じますが、どうかご寛恕くださいませ。

この大会を契機として、一層ロータリー活動に精進するとともに、皆様との友愛を深めることができるよう、念願する次第でございます。

とりあえず、紙上にて御礼申し上げます。

平成四年十二月一日

ガバナー 上原 寛
大会委員長 新部 富夫
ホスト、コ・ホスト一同

ガバナー・ノミニー決定宣言



【卷八】

氏名／市瀬久米嘉

住所／長崎県佐世保市早岐二丁目

五番五号

ロ
ー
タ
リ
ー
制

一九六六年（昭和四十一年）

上戸

佐世保東R.C. 創立会員

一九七〇年（昭和四十五年）

佐世保東R.C.クラブ幹事

一九八四、八六年

(昭和五十九、六十年)

第二七四地区 口一タ一

アクト・ライラ委は

一九六七年（昭和六十二年）

第七四地区 第四分区代理

— 200 —

エーリー・グレン

411

1

$$\begin{array}{c} \text{P} \\ \cdot \\ \text{H} \\ \cdot \\ \text{F} \end{array}$$

わが二七四〇地区は十月十八日
長崎県庁で紺綬褒状をいただいた
これは、雲仙普賢岳噴火災害に
対して全国のロータリアンから寄
せられた温かい義援金一億三千万
円あまりを、富永直前ガバナールを
はじめ、関係ロータリアンの二努
力で適確に寄贈配分したことに対
するものである。

私たちは日本全国のロータリア
ンを代表してこの栄誉を受けたこ
とを、心から喜びたい。



平成四年十一月五日

第三、市井地区(市井+)

上原 實

Rー加盟認証状伝達式

琴海に翔く

長崎琴海ロータリークラブ



大村湾岸の景勝の地、琴海に誕生した長崎琴海ロータリークラブでは、国際ロータリー加盟認証状伝達式を、十一月一日（日）琴海町のホテル・パサージュ・琴海で挙行。上原ガバナーをはじめ、各クラブから多数のロータリアンが参加、新クラブの加盟認証を祝福

した。

式典は午前十時半の点鐘で開始。上原ガバナーから認証状が伝達され、つぎつぎに心のこもったお祝いのことが述べられた。

式典の後、元デビスカップ日本代表チーム監督酒井利郎氏が、「テニスと私」というテーマで記念講演。

十二時から祝賀会が鏡開きで始まり、西海太鼓やジャズ演奏が流れるなか、爽やかな秋空のもと、ホテルの中庭で和やかに、かつ華やかにガーデンパーティー。参加者一同杯を重ね、豪華な料理に堪能し、琴海クラブの厚いおもてなしを感謝しつつ、楽しい祝賀の一時を過ごした。

なお、同クラブから、ロータリアンの皆さんへ伝達式への協力に對する、厚いお礼のことが寄せられている。

GSEチーム歓迎パーティー



ルハード団長

十一月三日、来日したオランダからのGSEチームは、四日夜、ホテルニュー長崎で催されたガバナー主催の歓迎パーティーに出席、関係者の暖かい歓迎を受けた。

ルハード団長は、先祖が出島のオランダ商館員だったことなどを、日本語でスピーチ。それに続く他のメンバーも、全員自己紹介を日本語で行ない、出席者を驚かせた。もちろん、これはローマ字化された日本文を読み上げたものだが、それでも数時間の特訓を要したという。このスピーチで、パーティーは一挙に盛り上がり、交歓の輪がひろがり、最後は日本式の三本絞めでお開き、となった。

なお下に掲載のロゴマークは、チームの派遣母体であるオランダの第一五八〇地区と当地区をコン

ビネートした図案で、絵画が趣味のルハード団長の作である



公園で除草作業

牛津ロータリークラブでは、牛津町ふれあいグリーンパーク、石具の里公園に、さざんか二〇〇本、さつきつつじ一五〇本、桜一〇本を植樹している。十月三十日、この植木の手入れと草取りを行なったが、久し振りに屋外の例会で花が咲く日を楽しみにしながら、会員で食事をした。



奉仕と友愛の祭典

地区年次大会略報

ロータリー第2740地区地区大会

人の幸福は人助けから

長崎から幸福の輪をひろげよう



奉仕と友愛の理想を確認



上原ガバナー



山内R I 会長代理

一九九二年一九三年度、R I 第二七四〇地区の年次大会は、十一月二十一・二十二日の二日間、長崎市公会堂を主会場に開催。各クラブから、〇〇〇名のロータリアン及びご家族が登録参加。それに韓国、台湾のロータリアン、留学生、G S E チームも加わって盛大な大会となったが、前日の雨天とは打って変わった好天も大会を祝福するかのようにあった。開会直前、会場は突如暗転、ハイテクを駆使したレーザー光線のエキサイティングな映像が写し出され、本会議が始まった。

山内R I 会長代理はダクターマンR I 会長



の理念を伝えるとともに、自身の体験をもとに国際青少年奉仕の大切さを説き、当地区へ対する大きな期待を表明した。

上原ガバナーは今年度RIのテーマの意を承けて、奉仕と友愛の大切さを強調、とくにボスニア・クロアチアの難民救済を訴えるRI会長からの緊急国際親善に込められた救援金を送る旨を発表したことは、本大会のテーマの実践にもつながり、本会員の雰囲気を一層生彩あるものにした。

記念講演は経済評論家の佐高 信氏。テーマは「会社国家・日本のゆくえ」。定評以上のシャープでしかもユーモラス、そして含蓄のある絶妙の名講演は会場を完全に魅了、これだけでも大会参加の価値あり、と思われるほどだった。

本会議の後、会場をホテルに移して希望懇親会。長崎の郷土芸能、蛇踊りによる華やかなオープニングで会場は一気に盛り上がり、お互いに杯をあげて歓談し友誼の輪をひろげた。

大会二日目も、「青少年のつどい」など充実したプログラムで進められ、参加者は二日間にわたり、さまざまなプログラムを通じて、奉仕と友愛の理想を確かめ合い、実りの多かったこの大会を終えた。

1991～'92年度 国際ロータリー第2740地区 収支報告書

地区資金

収入の部

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
1. 前年度繰越金	2,000,000	3,653,564	1,653,564
2. 地区資金、人頭分担金	16,200,000	16,641,000	441,000
3. 地区世界社会奉仕資金	972,000	998,460	26,460
4. 月信購読料	3,120,000	3,250,800	130,800
5. 月信補助	280,000	280,000	0
6. G S E 積立預金取崩収入	1,000,000	1,000,000	0
7. 地区世界社会奉仕積立預金取崩収入	775,000	775,000	0
8. 雑収	100,000	169,360	69,360
※ 米山関係委員会・選考会等	0	406,848	406,848
計	24,447,000	27,175,032	2,728,032

支出の部

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
1. ガバナー関係費	(4,900,000)	(4,405,862)	(494,138)
① G. N. 国際協議会参加費	800,000	800,000	0
② ガバナー記念品代	200,000	200,000	0
③ 全国 G. P G 会議費	1,500,000	1,297,980	△ 202,020
④ 地区 G. P G 会議費	800,000	789,812	△ 10,188
⑤ 各種委員会会議費	400,000	353,240	△ 46,760
⑥ 規定審議外出旅費	300,000	300,000	0
⑦ 渉そその他(予備費)	600,000	421,265	△ 178,735
⑧ 予備費	300,000	243,565	△ 56,435
2. 補助金	(9,100,000)	(5,737,794)	(3,362,206)
① 年次大議金	500,000	500,000	0
② 地区協議会	650,000	650,000	0
③ I 区 M	420,000	420,000	0
④ 青少年活動	800,000	428,410	△ 371,590
⑤ インターアクト	1,900,000	2,091,145	191,145
⑥ ローターアクト	1,200,000	1,128,528	△ 71,472
⑦ ローター財団	350,000	297,975	△ 52,025
⑧ 会報・雑誌	80,000	33,580	△ 46,420
⑨ G S E	3,000,000	139,046	△ 2,860,954
⑩ 国際交流流金	200,000	49,110	△ 150,890
3. ガバナー会議運営協力金	540,000	547,600	7,600
4. ローター文庫運営協力金	540,000	684,500	144,500
5. 地区世界社会奉仕資金	970,000	107,360	△ 862,640
6. 地区役員旅費	480,000	480,000	0
7. 地区役員旅費	700,000	655,000	△ 45,000
8. 月信関係費	3,600,000	4,359,157	759,157
9. 拡大役員増強費	300,000	207,540	△ 92,460
10. 印刷・通信その他	1,400,000	1,400,000	0
11. 雑費	250,000	266,450	16,450
12. 予備費	1,667,000	1,476,686	△ 190,314
※ 米山関係委員会・選考会等	0	406,848	406,848
計	24,447,000	20,734,797	△ 3,712,203

差引次年度繰越金 6,440,235円

次年度繰越金総計

地区資金	6,440,235円
ガバナー事務所費	129,877円
国際青少年交換資金	1,160,923円
計	7,731,035円

ガバナー事務所費

収入の部

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
1. 前年度繰越金	500,000	184,150	△ 315,850
2. ガバナー事務所費分担金	6,588,000	6,767,340	179,340
3. R. I. 補助金	930,000	1,115,287	185,287
4. 雑収入	10,000	40,704	30,704
計	8,028,000	8,107,481	79,481

支出の部

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
1. 月信補助費	280,000	280,000	0
2. 公式訪問旅費	300,000	300,000	0
3. 人件費	3,000,000	3,000,000	0
4. 通信費	800,000	832,961	32,961
5. 消耗品費	400,000	374,115	△ 25,885
6. 室料	1,320,000	1,440,000	120,000
7. 予備費	1,928,000	1,750,528	△ 177,472
計	8,028,000	7,977,604	△ 50,396

差引次年度繰越金 129,877円

国際青少年交換資金

収入の部

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
1. 前年度繰越金	200,000	754,206	554,206
2. 青少年交換資金	4,050,000	4,160,250	110,250
計	4,250,000	4,914,456	664,456

支出の部

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
1. 交換学生滞在費補助	1,476,000	1,391,974	△ 84,026
2. 交換学生合同旅行費	350,000	255,702	△ 94,298
3. オリエンテーション費	750,000	472,470	△ 277,530
4. 交換学生送迎旅費	200,000	82,335	△ 117,665
5. 交換学生歓送迎費	200,000	702,014	502,014
6. 委員会議費	350,000	329,493	△ 20,507
7. 全国委員長会議費	150,000	159,740	9,740
8. R O T E X 関係費	50,000	93,190	43,190
9. 印刷費・その他	150,000	62,633	△ 87,367
10. 通信費	50,000	37,802	△ 12,198
11. 予備費	524,000	166,180	△ 357,820
計	4,250,000	3,753,533	△ 496,467

差引次年度繰越金 1,160,923円



谷口 泰士君
(武雄RC)

〈75才〉
H4.10月27日 逝去



有馬 幸太君
(唐津西RC)

〈71才〉
H4.10月29日 逝去

お
悔
み

友愛の なかで



芥川浩一郎君
(佐世保中央RC)



相島 政人君
(長崎北RC)



園田 敏雄君
(武雄RC)

米
山
功
労
者



河崎 正浩君
(伊万里西RC)



武藤 宏君
(伊万里西RC)



金子 茂君
(伊万里西RC)



馬場 恵介君
(雲仙RC)

ポ
ール・ハ
リス・フ
ェロー



藤松 直文君
(鹿島RC)



小笠原平吾君
(鹿島RC)



中村 直良君
(鹿島RC)



大久保一己君
(鹿島RC)

私たちは金をかせぐために
頭脳をもち、金を使うために
心情をもっている。

トーマス・フラー



イヌタデ



江口 義雄君
(佐賀西RC)



鍋島 朝倫君
(鹿島RC)

《新 会 員 紹 介》

入会日	クラブ	氏 名	職 業 分 類
92.10.14	大 村 北	松井 欣也	電気事業
10.15	唐 津 東	平野 峻策	
9.22	有 田	田口 正忠	小児科
10.6	"	廣 勝美	精密機械製造
"	"	岩崎 賢助	製材
"	"	嘉村 泰幸	ドライブイン
"	"	亀川 功	総合商社
10.8	福江中央	庄司 多三夫	ビル清掃管理
"	"	外本寿加夫	染色業
10.13	東 長 崎	山口 善生	印刷
10.19	長崎中央	角下 弘幸	税理士
10.28	佐 世 保	南方 哲也	教育一流通学
"	"	三宅清兵衛	内科医
10.22	長 崎	秋本 武夫	電気工事
"	"	川上 和夫	信託銀行
"	"	花田 公行	造船
10.10	長崎琴海	田川 哲志	建設機械整備
"	"	長谷川 宏	外科
"	白 石	川崎 秀雄	鉄骨工事
"	"	大串 久次	建築設計

■ 表紙絵説明 ■

蘭人会食之図

この図もよく長崎版画として開板されている。中央の豚が口に櫛柑をくわえているので、多分オランダ冬至の宴席ではなかったであろうかといわれている。オランダ冬至とは、日本人が冬至の祭りをするので、これに合わせて蘭館内のオランダ人はオランダ冬至の名を借りて、蘭館内では公然と祝うことのできなかったクリスマス祝宴を開いていた。

R.I.第2740地区RC例会 1992年10月出席報告

100%おめでとう

佐賀西・佐世保・佐世保西

佐世保中央・大村北

分 区	クラブ名	10月 例会 回数	出席率 %	通 算 出席率 %	当月 順位	会 員 数		
						期初	10月末	増減
第4 分 区	佐 世 保	4	100	100	1	105	111	+6
	佐 世 保 南	5	99.10	99.47	6	101	100	-1
	平 井	5	90.43	90.35	35	48	49	+1
	佐 世 保 東	5	93.47	92.27	26	63	61	-2
	北 松 浦	4	95.55	95.96	17	48	48	0
	佐 世 保 西	4	100	100	1	67	67	0
	松 浦	5	86.66	86.83	44	48	45	-3
	牛 井	4	79.15	81.36	50	30	30	0
	佐 世 保 北	4	98.75	98.77	8	61	62	+1
	佐世保中央	4	100	99.94	1	49	52	+3
	佐世保東南	4	88.93	90.08	40	40	41	+1
第5 分 区	11 R. C	／	93.82	94.09	②	660	666	+6
	大 村	4	96.37	95.99	11	64	64	0
	諫 早	5	95.99	96.65	15	74	75	+1
	島 原	4	92.33	91.21	29	56	56	0
	雲 仙	4	95.00	95.17	20	34	35	+1
	諫 早 北	5	93.70	94.69	24	73	75	+2
	大 村 北	4	100	100	1	39	40	+1
	諫 早 西	4	93.52	93.36	25	53	55	+2
	島 原 南	4	87.20	86.47	43	32	33	+1
	諫早多良見	4	82.17	84.83	49	41	39	-2
第6 分 区	9 R. C	／	92.92	93.15	③	466	472	+6
	長 崎	4	97.07	97.08	10	106	113	+7
	長 崎 北	4	94.37	93.64	22	95	93	-2
	福 江	5	94.04	93.00	26	60	60	0
	長 崎 南	4	97.70	97.51	9	87	87	0
	長 崎 東	5	98.89	98.89	7	89	90	+1
	長崎北東	3	95.68	93.02	16	57	56	-1
	福江中央	4	90.52	92.70	34	60	62	+2
	東 長 崎	4	92.18	90.60	30	44	45	+1
	長 崎 西	4	91.14	89.67	33	82	83	+1
第7 分 区	長崎中央	4	90.14	90.42	37	63	64	+1
	長崎琴海	5	86.30	85.15	45	27	29	+2
	11 R. C	／	93.46	92.88	③	770	782	+12
	50 R. C	／	92.59	92.78	／	2869	2910	+41
	大 村	4	96.37	95.99	11	64	64	0
	諫 早	5	95.99	96.65	15	74	75	+1
	島 原	4	92.33	91.21	29	56	56	0
	雲 仙	4	95.00	95.17	20	34	35	+1
	諫 早 北	5	93.70	94.69	24	73	75	+2
	大 村 北	4	100	100	1	39	40	+1

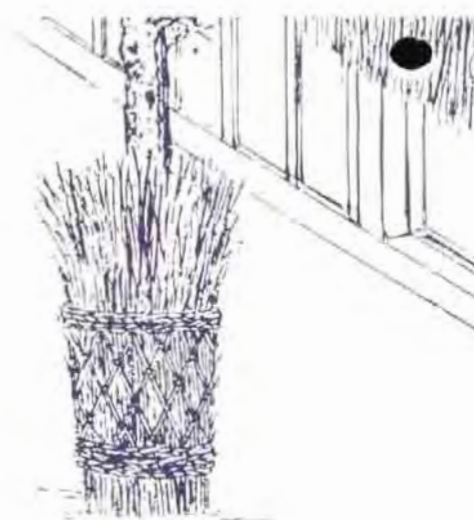
分 区	クラブ名	10月 例会 回数	出席率 %	通 算 出席率 %	当月 順位	会 員 数		
						期初	10月末	増減
第1 分 区	唐 津	4	96.25	96.22	12	71	71	0
	伊 万 里	4	95.50	95.81	19	46	47	+1
	唐 津 東	5	92.97	94.13	27	65	67	+2
	唐 津 西	4	91.76	93.80	32	58	59	+1
	伊 万 里 西	5	94.40	93.74	21	51	50	-1
	5 R. C	／	94.18	94.74	①	291	294	+3
第2 分 区	佐 賀	5	96.23	96.61	13	83	87	+4
	佐 賀 西	4	100	100	1	73	75	+2
	小 城	4	83.54	86.43	47	41	41	0
	佐 賀 北	4	96.11	96.53	14	60	60	0
	牛 津	5	90.00	90.95	38	40	40	0
	多 久	5	85.40	85.28	46	37	37	0
	佐 賀 南	4	87.84	87.67	42	39	39	0
	神 埼	4	95.53	93.72	18	27	28	+1
第3 分 区	8 R. C	／	91.83	92.15	⑤	400	407	+7
	有 田	4	90.35	90.80	36	51	57	+6
	武 雄	4	91.85	90.84	31	64	63	-1
	鹿 島	4	89.92	90.83	39	62	62	0
	嬉 野	5	82.35	84.64	48	34	34	0
	大 町	4	92.85	91.99	28	41	42	+1
	白 石	4	88.71	88.86	41	30	31	+1
	6 R. C	／	89.33	89.66	⑥	282	289	+7

THE GOVERNOR-GESSHIN

ガバナー月信

'93-1
No.7

'92年～'93年度 RI第2740地区
ガバナー 上原 寛



遊女の踏絵 「長崎古今名集贅名勝図絵」より 長崎市立博物館蔵、長崎文献社刊



まことの幸福は人助けから

神道の世界観による人助け

自然との調和でまことの幸福を

我国には、伊邪那岐・伊邪那美命の二柱の神が夫婦の契を交して、国土も山川草木も、それに我々の先祖も、生み給ったこの「国生み」の神話がある。

このことは、人間はもとより、山も川も一木一草にいたるまで、すべて、神より生まれた血を分けた兄弟、ということである。

また、我々が毎日食べている米や麦など五穀は、神の体より生じたという神話がある。食物を「たべもの」と云うのは「賜わりもの」即ち「神よりの賜わりもの」であり、神のお蔭で生命を保っている、という感謝の表現である。

従って、我々は自然に融け込み、自然と一体になって生活するのが神の摂理に叶うことであり、「自然との調和」を大切にする心こそ日本の心といえよう。

しかし今日、我々はともすればこの心を見失い、消費は美德とばかり暖衣飽食して資源を浪費し、地球環境の破壊に手を加している。装飾品のために野生動物が乱獲され、かけがえのないいくつかの

「種」が絶滅の危機に瀕している。熱帯雨林は毎年、四国の面積ほども姿を消し、そのため洪水や干魃を引き起こし、現地の人たちを苦しめている。

このような地球の現状に対する反省なしには、まことの幸福は人助けから」という折角の立派なテーマも、宙に浮いたものになるだろう。

昔の日本人は自然を敬い、自然との調和を大切にし、自然環境を破壊しないリサイクル主体のライフスタイルを守っていた。生活は質素でも、そこにはかえって感謝や思い遣りといった豊かな心も育まれていた。

今、我々に何よりも求められるのは、このような日本の本来の心を回復し、自然と調和した生活を行うよう努めることである。そして、このことこそ「まことの幸福は人助けから」というテーマの実践にもつながるのではないだろうか。

長崎 RC 上 杉 千 郷

(神 道)

新年を迎えて

ガバナー 上原 寛

新年おめでとうございます。

ロータリアンの皆様には、一九九三年の新春を、それぞれの感慨をこめて、お迎えになられた事と存じます。

昨年七月ガバナー就任以来早くも半年が過ぎ去り、新しい年を迎えました。其の間、公式訪問や地区大会など主要行事に追はれる毎日でしたが、皆様方の心あたたまる御支援によりまして、無事終了することが出来ました。こゝに深く感謝申し上げる次第でございます。

さて、いまや世界の情勢は東西冷戦の終焉により、ポーダレスの時代に入り、全世界の人々が期待した平和への道よりもむしろ複雑で深刻な地域紛争、内戦の激化を各地で起こし、環境破壊や難民の増加による飢餓問題が顕著しています。特に昨年末にダクターマンR.I.会長より直接我々に対し緊急要請がありましたボスニア、クロアチア難民救済などに見られる様に、緊急を要する事態が発生し

ている地域が続出しております。これらの問題の解決は、複雑な政治的要素がからみあいたやすく出来るものではありませんが、関係政府機関のみならず、全世界の人々の協力により打開すべきものであり、特に各国のロータリアンは力を合はせ、英知をもって出来る限りの救援に盡力し「まことの幸福は人助けから」のテーマを行動に移すべきときであると判断いたし、早速我が第二七四〇地区は応分の救援を実行いたしました。それにつけても我々ロータリアンは真のロータリーの理念を身につけ、生成、発展、凋落の波にのみこまれないためにも、今こそフロンティアの精神をもって二十一世紀に向けて、新しい国際秩序の構築、世界平和、国際親善への努力をすべきときであります。

これから任期後半にむけてI.Mをはじめとしましてローターアクト、ライラ等の大会、五月のオーストラリアに於ける国際大会、六月の日本親善会議、会長エレクト研修会、地区協議会などに全力をつくし、皆様と共にロータリー活動を実践して行く所存ですので、何卒本年度もよろしく御協力の程お願い申し上げます。

謹賀新年

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
旧年中は大変お世話様になりました。
今年もよろしく願いいたします。

元旦

R.I.第二七四〇地区ガバナー事務所

ガバナー 上原 寛
地区幹事 永石 克巳
スタッフ一同

DIS2740

GSEチームの受入れ事業

皆さんの奉仕活動で、成功のうちに終了

二承知のように、GSEチームの受入れは今年度わが地区の重要な国際奉仕のプロシエクトである。またま渡欧の機会があった私は、十月十一日ブラッセルでル・ハーダ团长とコンタクト、直接詳細な打ち合わせを行った。そしてまもなく来日のチームを迎えることになるが、以下受入れの模様を概略二報告しよう。

GSE受入委員会 副コーディネーター 田川 博康

十一月三日、成田でKLMから降り立ったチームを、佐世保南の古賀さんと出迎え、長崎へ。長崎空港では、歓迎ブライカドと上原ガバナーや富永P.G夫妻に出迎えられ、団員は大感激。長崎入りした一行に、早速この四週間のオリエンテーションを行なう。

翌日はガバナー主催の歓迎会、和やかな雰囲気の中で、早くも友愛の輪がひろがる。

五日からいよいよ、各分区の皆さんの二協力で具体的な行動を開始。五日から八日まで諫早・島原・雲仙を栗林君（諫早西）のお世話

で廻る。

九、十日が唐津中心、十一日から十五日まで佐賀地区での研修を予定通り実施。その間、中山委員（佐賀西）はつきつきりのお世話だった。特に十四日には先方のリクエストでもあった大相撲福岡場所を見学させていただき、またオランダの鉄鋼会社に籍を置くスプールマン君のために、新日鉄の大部分工場の見学も追加した。

团长は出島商館長の子孫

地区大会を控えた一週間は、長

崎の各クラブが一日ずつ担当して、三菱重工や十八銀行を中心に企業研修。

長崎といえば、オランダとは歴史的に深い関係がある所。しかもル・ハーダ团长は出島の著名な商館長ヘンドリック・ドーフの子孫だという。お互いに特別な感慨を抱かずにはいられなかった。

地区大会に参加したチームは、営々と国土を築きあげてきた民族の誇りをもとに、増上でスライドや歌もまじえながら立派なプレゼンテーション、永石地区幹事の心配も報われた思いだった。

二十三日から、佐世保地域で最終日程に入る。ここは富永P.Gの地元でもあり、ホームステイを中心に密度高く、その間、有田R.Cのお骨折りで有田見学、平戸一泊、松浦廻りも組み入れ、十一月三十日、四週間にわたるすべての日

程を終了した。

三十日はハウステンボスのホテル・デンハークで送別会。ル・ハーダ团长は「長崎空港から始まった大きな夢は、とうとう終わった」とと深い思いをこめながら、別れのことばを述べた。

以上を通じて確信するのは、地区の皆さんの心のこもった奉仕活動がGSEのメンバーに感銘を与え、事業成功の最大のエネルギーになった、ということである。

二関係のすべてのロータリアンに心から感謝申し上げたい。



12月4～6日
広島・福山市

第二十一回国際ロータリー

アジア第1・第3ゾーン研究会

アジア第一・第三ゾーン研究会が十二月四、五、六日の三日間、福山市のニューキャッスルホテル、広島県民文化ホール、ふくやまの二会場で、R1会長エレクト、ロバート・R・バース氏御夫妻を始め、R1財団管理委員、松本R1理事外R1役員、ガバナー、バスターガバナー、ガバナーノミニなど約六百名の出席のもとに開催された。

研究会はR1会長エレクト、ロバート・R・バース氏の基調講演、松本R1理事の理事会報告、R1委員会報告、実行グループ報告、会員増強と拡大、ロータリーの真の理解、ポリオプラス、ロータリー情報等についてのパネルディスカッション等が行われ、その後懇親会、同期会等で親睦の輪をひろげ、有意義な成果をおさめて終了した。

子供達へ体験学習

■ふれあい■

「芋掘り大会」

福江中央RC

福江中央ロータリークラブでは、昨年十月二十三日（金）福江市立緑丘小学校の三年・四年生、三一一名を対象に「芋掘り大会」を開催した。

この日、児童達は徒歩で一時間かけて畑へ。あいにく畑へ着いてまもなく、大雨が降りだした。だが、子供たちは元気一杯、芋掘りに挑み、ビニール袋に入れた芋を

持てるだけもって、会員の協和鉄骨の倉庫に避難。

五百坪の畑では、会員二十名が早朝から焼き芋の用意をするなど、準備万端ととのつていたが、思いがけない大雨に、大型バス五台を急提貸し切り、児童達を学校へ。お昼前に、おにぎり三十一人分、焼き芋ミカン箱七十八個分を学校へ届けた。

大変なお天気ではあったが、児童達には逆に良い思い出になったのだろう。一七通のお礼状が寄せられている。

（福江中央RC青少年奉仕委員会
委員長 尼崎玄之助）



文庫通信

―追悼記念週間に因んで―

◎「青少年とスポーツ
竹田恒徳君にきく」

◎「多種多様の中の調和と
個人の確立」

◎「心の温かさこそ
ロータリーの推進力」

◎「ロータリー発祥の背景」

◎「そろばんと論語」

◎「ポール・ハリスの願い」

◎「ロータリーの心」

◎「日本人とロータリー」

◎「ポール・ハリスの口授」

◎「ロータリアン」

福島喜三次傳

〒100 東京都港区芝公園

二六三 abc 会館 七階

☎ 〇三（西三） 六四五六

FAX 〇三（西五） 七五〇六

開館 午前10時～午後5時
休館 土・日・祝祭日



ドキュメント PART II

地区年次大会

一九九二年十一月二十一日～二十二日、長崎



地区大会に参加して

パストガバナー 富永雄幸



パストガバナーご夫妻

東西の文明、特に西欧文明のゲイトウエイの歴史を持ち、今も各所に異国の雰囲気漂わしている長崎の街は、十一月二十一日の朝は「長崎は今日も雨だった」との歌詞通り、時雨模様で情緒に溢れて明けた。

小一時間の後、上原ガバナー、新部大会委員長は関係者の情熱はこれを素晴らしい秋の日射しに溢れる長崎の街と変え、R1二七四地区大会は開会された。

開会時のレーザー投影は、躍動、前進するR1二七四地区を象徴するかの如く躍り、「まことの幸福は人助けから」「長崎から幸



ラインハルト・ニーバー
(大会記念講演より)

神よ、変えることができないものを受けとめる
冷静さと、変えねばならないものを変える
勇気と、そしてこの二つを見分ける智慧を与
えたまえ。

「会社国家・日本のゆくえ」

記念講演 佐高 信氏



- ① GSEチームの受入れに対し、オランダの皇太子から当地区へ感謝状、GSEルハード团长が伝達。
- ② 大会を記念して、長崎市に福祉用軽自動車一台を寄贈。本島市長にキーを渡す新部大会委員長。
- ③ 本会議場の広場では長崎の物産展。
- ④ 希望懇親会の華かなオープニング。



福の輪を広げよう」のテーマを調い上げ素晴
しかった。

上原ガバナー、山内RI会長代理のアドレ
スにロータリアンの感銘と感激を覚え、佐高
信氏の記念講演に、ロータリアン、家族共々
に聴かされた。

「蛇踊り」のプロローグに始まり、和やか
な談笑が続き、参加ロータリアンの歓び、友
愛の輪が大きく広がる素晴らしい懇親会に疲れ
を癒す時を得、至福であった。

大会第二日目、RI現況報告、各委員会報
告、地区ガバナーノミニ挨拶、各種表彰が
行われた。

「青少年のつどい」に思考させられる事多
く、又、今年度実施の一五〇地区（オラン
ダ）と、当地区GSEチームの交歓発表等、
ロータリアンの真骨頂を見る想いの豊かなプロ
グラム運営であった。

来年度唐津での地区大会に再会を約束した
が、上原ガバナー、新部大会委員長は関係
の皆様、御苦勞様、ありがとうございました。

次の大会は唐津で

ホスト

唐津東ロータリークラブ

活発な奉仕と友愛の活動

八月二十四日 佐賀西ロータリークラブ

創立以来三十四年の歴史があり、しかも既にガバナーも出ておられる名門クラブであり、会長、幹事さんを中心としてよくまとまり、古い会員と若い会員との融和もよくとれていて、常に新しい発想をもってクラブ運営にあたられ、和気あいあいたる雰囲気の中で事業活動も活発に実行されています。

今年度、当クラブの方針として人へのやさしさ、社会へのやさしさ、暖かみのある奉仕をめざしています。

八月二十五日 神埼ロータリークラブ

創立七年目でまだ会員数も少いクラブですが、若々しくよくまとまり、親睦もよくとれている、先づ会員増強に取組み、ロータリー活動を積極的に進める意欲は盛んである、クラブの方針として何ら個人的な見返りを求めることなく、進んで他人に援助の手を差し伸べることができるようなクラブ創りを、目指しています。

八月二十五日 佐賀南ロータリークラブ

創立八年目のクラブであり、本年度は今一度現実を広い視野で見つめ直し、特に会員増

強に力を入れ、十周年迄には五十名以上の目標達成を目ざしている。親睦もよくとれており、アメリカよりの受入留学生を会員宅でホームステイさせているなど、ロータリー活動に積極的に取組んでいます。例会は夜の例会であります。

なおこのクラブの、長沼富士男君に第二分代理として御世話をお願いしています。

八月二十六日 佐賀北ロータリークラブ

創立二十三年目を迎え、立派な中堅クラブとして成長され、落着いた和気あいあいたる雰囲気の中で、特に社会奉仕部門では他クラブに先がけて四つの小委員会を設置され、夫々新しい発想をもって事業計画されている。本年度のクラブ方針として、和と友情を重んじ、親しみやすいクラブ、楽しい例会、出席率向上につとめます。

八月二十七日 佐賀ロータリークラブ

さすがに創立以来四十一年目の歴史の重みがあり、しかも既にガバナーも出ておられる名門クラブであり、ロータリー知識も豊富で古い会員と新しい会員との融和もよくとれて落着いたなごやかな雰囲気、常に新しい

発想をもってクラブ運営にあたられ、事業活動も各奉仕部門に於て活発に実践されている。本年度は四十周年の歴史を踏まえます。クラブ活性化、会員相互の親睦と健康をもとにして四十周年記念を計画しています。

八月二十八日 牛津ロータリークラブ

創立十六年目のクラブであるが、和気あいあいとしてクラブの融和親睦がよくとれており、特に家族同伴海外旅行での外国のロータリークラブとの交流や、御夫人たちの集いなどユニークなロータリー活動を実施されている。本年度の方針として積極的に会員増強につとめ、会員相互の親睦を深め、各委員会の活動の活性化をはかります。

八月三十一日 武雄ロータリークラブ

創立以来三十年の歴史があり、落ついた雰囲気の中で古い会員と新しい会員との調和もよくとれていて、会長幹事さんを中心とし



武雄ロータリークラブにて
留学生と共に

てよくまとまり、和気あいあいたる中で常に新しい発想を以てロータリー活動も活発に実行されている、本年度の方針は会員増強を図り、楽しめるロータリーを考える。

九月一日 唐津ロータリークラブ

創立以来三十七年の歴史があり、しかも既にガバナーを出しておられる名門クラブであり、親睦もよく保たれており、各奉仕部門における事業活動も活発で、特に姉妹クラブとの国際交流は積極的に実施されている。本年度の方針として待ち遠しい例会、心を開ける友達づくり、奉仕ができる雰囲気づくりに心がける。

九月二日 唐津西ロータリークラブ

創立以来二十三年目となり、中堅クラブとして成長され、会長、幹事さんを中心としてよくまとまり、古い会員と新しい会員との融和もよくまとまれ、事業活動も積極的に実行されている。特に自然を守るための植樹による環境保全や、クラブ独自の奨学金制度を設け、青少年奉仕活動を行っている。

九月三日 唐津東ロータリークラブ

創立以来二十八年の歴史があり、今年度ガバナーノミニーが誕生された名門クラブであり、和気あいあいたる雰囲気の中で親睦もよくまとまれ、クラブ組織の強化にあたられクラブ運営を充実させられ、事業活動の活性化

を図っている。

本年度はガバナーノミニー誕生を機にロータリーを見つめ直すという方針のもとに、努力しています。なお、このクラブの宮島傳二郎君に第一分代理として御世話をお願いしています。

九月四日 堀野ロータリークラブ

創立以来二十三年目となり、まだ会員数も少ないが、中堅クラブとして成長され、奉仕活動も積極的に実行されている。本年度の目標として、会員がロータリーを正しく理解し、正しく広報して会員増強を図り、親睦をより深め、職場や組織を含め協調によって楽しいクラブにし、社会の幸せをふやすようにします。

九月七日 佐世保東南ロータリークラブ

創立以来、未だ六ヶ月を迎えられたクラブですが、会長、幹事さんを始め、クラブ会員の努力により、よくまとまり、まだロータリー情報や知識も不十分ながら、いろいろの問題やロータリー活動にも積極的に取組まれ和気あいあいとして事業活動を行っています。来年度の目標は会員一人一人の努力と自覚によってクラブを発展させることです。

九月八日 北松浦ロータリークラブ

創立以来二十四年目を迎えられ、今や中堅クラブとして成長され、古い会員と新しい会員との調和もよくとれており、和気あいあ

いとして事業活動も活発に実行されている。本年度の目標は、新会員の楽しい例会による早期同化をはかること、又高齢化社会を迎え、社会奉仕活動の活性化と国際奉仕部門への参画であります。

九月九日 生月ロータリークラブ

創立以来十六年目を迎えられ、まだ少数のクラブですが、会長、幹事さんを中心として親睦もよくとれており、楽しい雰囲気の中で、ロータリーの園など植樹事業をはじめ事業活動も活発であります。本年度の目標として、会員相互の親睦と信頼を深め、会員増強を図る、第四分区分IMをホストクラブとして開催する、なお、このクラブの山下勲君に第一分代理として御世話をお願いしています。



生月ロータリークラブにて



下田 格君
(佐世保RC)

(82才)
H 4.11月21日 逝去

お
悔
み



友愛の
なかで



内田 衍君
(佐賀RC)



山口 重信君
(武雄RC)



北川 安洋君
(武雄RC)



岡本 義巳君
(武雄RC)

米
山
功
労
者



和仁 安治君
(長崎北東RC)



堤 和哉君
(長崎北東RC)



原田 延介君
(長崎RC)



西村 金造君
(長崎RC)



横井八百喜君
(東長崎RC)



内田 衍君
(佐賀RC)



藤永 昭夫君
(鹿島RC)

マルチプル・ボール・ハリス・ロー



副島 正義君
(佐世保RC)



福島 金治君
(佐世保RC)

古川 泰蔵君
(諫早北RC)相河 保生君
(諫早北RC)荒木 峰豊君
(雲仙RC)福岡 光男君
(大町RC)田中純智男君
(佐世保東RC)中島 通男君
(諫早北RC)松竹 宣治君
(諫早北RC)鶴川 浩基君
(諫早北RC)緒方 聖君
(諫早北RC)井手 敏博君
(諫早北RC)大石 竜昭君
(諫早北RC)古賀 哲郎君
(諫早北RC)本田 清秀君
(諫早北RC)芦塚 文美君
(諫早北RC)嶋田 雅弘君
(諫早北RC)笹田 誠吾君
(諫早北RC)白倉 一男君
(諫早北RC)瀬頭 昭治君
(諫早北RC)森 信久君
(諫早北RC)渡瀬 寛君
(諫早北RC)

《新 会 員 紹 介》

■ 表紙絵説明 ■

遊女の踏絵

本図の上に貼紙があり「正月五日より
八日迄こ踏面、踏絵之事」とある。丸
山遊女は正月になると町内の乙名屋敷
まで、美しく着飾り、供をつれて踏絵に
行った。それは丸山名物の一つになっ
ていた。

入会日	クラブ	氏 名	職 業 分 類
92.11.6	佐世保南	國崎 忠臣	総合病院
"	"	森山 獄三郎	自動車小売
"	"	小川 忠行	証券
12.10	北 松 浦	松瀬 良高	米穀販売
11.19	平 戸	佐藤 保夫	商業銀行
10.30	松 浦	吉田 悟	タクシー業
11.11	唐 津 西	貞松 大陸	貨物自動車輸送
12.8	大 村	小黒 一伸	産業銀行
12.7	武 雄	中尾 直弘	歯科医
"	"	諏訪部 貞帆	プラスチック射出成型

R.I.第2740地区RC例会 1992年11月出席報告

100%おめでとう

佐賀西・佐世保・佐世保中央

大村北・長崎北東

分 区	クラブ名	11月 例会 回数	出席率 %	通 算 出席率 %	当 月 順位	会 員 数		
						期初	11月末	増減
第 4 分 区	佐 世 保	4	100	100	1	105	110	5
	佐 世 保 南	4	98.92	99.38	9	101	103	2
	平 戸	4	91.85	91.06	35	48	49	1
	佐 世 保 東	4	93.41	92.24	28	63	61	2
	北 松 浦	4	98.51	97.48	11	48	48	0
	佐 世 保 西	3	98.41	99.21	12	67	67	0
	松 浦	4	94.99	90.99	23	48	45	3
	生 月	4	80.00	81.78	49	30	30	0
	佐 世 保 北	4	99.58	99.18	8	61	62	1
	佐世保中央	4	100	99.94	1	19	52	33
	佐世保東山	4	86.20	88.72	46	40	39	1
第 5 分 区	11 R.C		94.72	94.54	②	660	666	6
	大 村	3	93.23	91.42	29	64	64	0
	諫 早	4	99.66	98.48	7	74	75	1
	島 原	3	91.42	90.73	36	56	56	0
	上 島	4	94.12	94.73	25	34	35	1
	諫 早 北	4	92.49	94.09	33	73	76	3
	大 村 北	4	100	100	1	39	40	1
	諫 早 西	4	93.06	93.13	30	53	55	2
	島 原 南	4	85.50	85.62	47	32	33	1
	諫早多良見	3	87.53	87.51	45	41	38	3
第 6 分 区	9 R.C		93.09	93.19	④	466	472	6
	長 崎	4	99.72	98.40	6	106	113	7
	長 崎 北	4	96.53	94.72	18	95	95	0
	福 井	4	95.18	93.57	22	60	60	0
	長 崎 南	4	97.79	97.51	14	87	87	0
	長 崎 東	4	98.88	98.89	10	89	89	0
	長崎北東	4	100	95.18	1	57	55	2
	福井中央	3	92.35	93.61	34	60	62	2
	東 長 崎	3	97.94	93.93	16	44	45	1
	長 崎 西	3	95.47	91.82	21	82	83	1
第 7 分 区	長崎中央	4	98.65	94.37	13	63	63	0
	長崎琴海	4	89.70	86.85	40	37	29	8
	11 R.C		96.42	94.36	①	770	781	11
	50 R.C		93.37	93.14		2869	2912	43
	有 田	3	93.57	92.41	27	51	57	6
	武 雄	4	90.87	90.35	38	64	63	1
	鹿 島	3	88.74	90.22	44	62	62	0
	姪 野	4	83.82	85.38	48	34	34	0
	大 町	4	89.26	90.19	42	41	42	1
	白 石	4	90.62	89.81	39	30	32	2
第 8 分 区	6 R.C		89.48	89.73	⑥	282	290	8
	佐 賀 西	4	96.10	96.54	19	83	87	4
	佐 賀 西	4	100	100	1	73	75	2
	小 城	4	89.64	89.48	41	41	41	0
	佐 賀 北	4	96.57	96.76	17	60	60	0
	生 津	4	93.75	92.82	26	40	40	0
	多 久	4	89.05	87.11	43	37	37	0
	佐 賀 南	3	91.23	89.37	37	39	40	1
	神 埼	3	76.20	84.05	50	27	28	1
	8 R.C		91.94	92.02	⑤	400	408	8

THE GOVERNOR-GESSHIN

ガバナー月信

'93-2
No.8

'92年～'93年度 RI第2740地区
ガバナー 上原 寛





まことの幸福は人助けから

何よりの人助けは国際理解 世界平和でまことの幸福を

一月十日(日)放映のNHKスペシャル「ドキュメント太平洋戦争・第二集・敵を知らず己を知らず・ガダルカナル」を視た。そしてあらためて、第二次大戦の悲劇を想った。

あの大战は人類にとって、かつてない悲劇だったが、我々日本人が果たした狂気の役割も決して小さくはなかった。

司馬遼太郎氏は「日本は素晴らしい歴史を持っている。しかし昭和の歴史は異質である。私は昭和の歴史だけは書きたくない。昭和の歴史を考えると、頭がおかしくなる」とまでいつている。司馬氏がいう昭和の歴史はこの場合、戦争や戦争を生み出した時代背景の歴史を意味する。

ではなぜ、日本はあのような無謀な戦争を始めたのか。最も大きな原因は国際理解を持たなかった、というよりも、まるで持とうとしなかったことにある、いい換えると、国際理解を無視した独善と偏狭の代償があつた戦争の悲劇だった。

「敵を知り、己を知らば、百戦危うからず」というが、日本は戦争でも、正し

く相手を知ろうとせず、それが悲劇に拍車をかけた。日中戦争が泥沼の状態にある時、当時の関東軍はノモンハンでソ聯軍と衝突した。軍部はソ聯軍に対して、勝利した日露戦争の頃の理解しか持とうとせず、さまた変わりに近代化されていたソ聯の機甲軍団に無残な敗北を喫した。

しかし、この敗北の教訓は全く活かされず、相手の圧倒的な国力を理解しないまま、米英に対し、太平洋戦争へ突入することになる。戦時中、我々は米英に「鬼畜米英」という理解しか持っていなかった。

国際理解がいかに大切か、我々には過去の戦争の教訓に照らしても明らかであり、すべてがグローバルになっている今日、その重要性はますます大きくなっている。

人類に、世界の平和を抜きにしてまことの幸福はありえない。そして世界平和の実現には何よりも国際理解が大切であることを、国際理解月間に当って、あらためて噛みしめたい。

(M)

世界理解と平和について

ガバナー 上原 寛

ロータリーが実践する活動やプログラムは、根本的には世界理解と平和の増進を目的としています。



ロータリーが実践する活動やプログラムは、根本的には世界理解と平和の増進を目的としているものであります。

ロータリーでは毎年二月を世界理解月間として、世界平和に貢献するために理解と親善を強調するプログラムと活動を実施し、世界社会奉仕を中心としたプログラムを行うよう要請されております。

また、二月二十三日はロータリーの創立記念日であり、「世界理解と平和の日」と定められており、とくにこの日には国際理解と友情と平和への貢献を求められております。

この理想を達成するためにも、いろいろな方法がありますが、我々ロータリアンが身近に実践しているものとしては国際青少年交換があります。これは、ロータリーが世界中いたるところで国際理解と親善と平和を推進する意義ある活動として、評価の高いものであります。特にホストファミリーをつとめますと、これらの機会を通じて外国の青少年と接すること、その国のこと、その国の人々の習慣、文化、風俗などについて知識を深め、またその家族の方々との友好も深められ、国際理解と親善を行うことが出来ます。

また、我々が昨年十一月に実施いたしましたオランダのGSEチームの受入れ事業でメンバーの皆さんの喜び、笑顔、熱心さと友情に接し、それによって我々ロータリアンとの国際的交流が生まれ、オランダと日本との国際理解と親善が実を結びました。

それから国際レベルの人的、教育的プログラムを通じて世界理解と平和を達成するロータリー財団の国際親善奨学金、G、ボリオラス、3日などのプロジェクトで成果をあげることにより、国際親善と世界平和に貢献しています。

二月には、世界理解と平和について、これらのことを考え、各クラブに於て特にプログラムを計画し実践する様に努めて下さい。

さて、いま世界の各地に於て我々が望む平和とは逆の地域紛争、民族紛争が多発しており、それによる難民の増加、飢餓の問題、環境破壊など憂うべき状態が発生しております。いまや全世界のロータリアンもこれらの問題解決にむけて出来る限りの努力をいたし、一日も早い紛争の終結を願い、世界平和の実現を望むものであります。

世界理解月間と

WCS、WFA

世界社会奉仕地区委員長 副島 和 夫



毎年二月は世界理解月間の特別な期間です。また、特に二月二三日はポールハリスが友人三人と最初に集まった日で、この創立記念日は世界理解と平和の日としても尊重されています。

各クラブはこの日に、国際理解、友好、平和へのロータリーの熱意をたゞ強調しますが、同月間中、クラブは世界平和に不可欠なものとして、理解と親善のプログラムと活動を実施して世界社会奉仕を中心としたプログラムを行うように、求められています。

世界社会奉仕WCSは一般的には発展途上国のロータリークラブの依頼に応じて依頼してきた海外クラブと提携し、その地域内の住

民の生活或いは教育、福祉、医療などを援助する活動で、金銭もしくは現物の供与、医療チームなど当該部門の専門家の派遣などの形で行われます。

また国際理解と友好の手段として世界親善活動WFAがあります。ロータリーの基本的な礎の一つは親睦です。ロータリー・インターナショナルは、友好と親睦を理想として創設されました。ロータリアンの世界親睦活動もまた、親睦と友好、世界理解を目的として創設されたクラブの活動分野にも貢献しています。

世界親睦活動は、世界中のロータリアンの趣味や共通の関心事を通じて国際友好を育成することを目的としたプログラムです。国際ロータリー元会長カール・ミラー氏は、ロータリアンの親睦活動は同じ趣味を持ったロータリアンによってより促進されるだろうとの考えで、この活動を積極的に推奨されました。

また、ヒュー・アーチャー元会長は、今日でも趣味のアマチュア無線を通じて世界のロ

ータリアンとの友好、理解を实践されています。

世界親睦活動委員会に所属する団体は、アマチュア無線、ヨット、絵画、ゴルフ、切手収集などなど関心のある内容別に、親睦のグループが結成されています。機会は無限でありロータリアンがロータリーを通じて友人の輪を広げる最良の方法だといえましょう。

なお、親睦グループの一覧表は、『ロータリアンの世界親睦活動』PA2・729・JAの資料に掲載されています。

WCS

WORLD COMMUNITY SERVICE

WFA

WORLD FELLOWSHIP ACTIVITY

交換留学生のスクールライフ

私の名前は花子です

フルー・バグシヨウ



さて、あつという間のトヶ月、思い出は尽きませんが、一番楽しかったのは修学旅行です。特に京都ではこれぞ歴史の町、日本だという思いにひたりました。夜は夜で先生の目を盗んで友達とワイワイガヤガヤ、日本の伝統的な枕投げにも参加しました。でも、私たちはちよつとうるさすぎて先生に聞こえて、そして正座させられました。

でも今は十二月六日の日本語検定試験に向けての猛勉強中で、北高受験生の気持も少しは理解できるようになりました。

皆さん、今日は、私は交換留学生、フルー・バグシヨウと申します。今年（平成四年）一月、西オーストラリアのブリッジタウンという町からやってまいりました。佐世保ロータリークラブのお世話になっております。

私の名前フルーと言うのはフランス語で花フラワールの意味です。そんな訳で私の日本名は花子です。名前のように美しくおしとやかな花子だと良いのですが、乗馬や水泳、陸上競技が大好きなじゃや馬娘で、ホストのお父さんから「もう少し女らしくならんば」と時々、小言を言われています。

悩んだ事もありませんが、歴史や文化、食事、言葉全てがオーストラリアと違うのは当然と言えば当然です。でも正直言って日本の学生との付き合いの中で、自分は一体何なのだろうと感じる事が数多くありました。

オーストラリアでこの交換留学に申し込んだ時、聞かれたのはあなたたちはつまり私は日本の学生に何を出来るか？という事でした。私はオーストラリアという国の事、

文化や習慣を少しでも理解していただくのも大切な交換留学の目的とと思っていました。でもタスマニアは海外の事についてはほとんど興味がありません。受験中心の教育制度に問題があるような気がしてなりません。私の国では一日にオーストラリア人といっても、たくさん違った人類を意味します。そこが単一民族国家の日本と大きく違う所です。最近世界はすごいスピードで変わっています。この日本でも、国際化の大切さにみんなが気づき始めたようです。私の国、あなたの国と考えるより私たちは地球という大きな船に乗っている一つの家族だと思っています。

以上は昨年の地区大会「青少年の集い」で行なったスピーチの一部である。



楽しく有意義だった研修旅行

陶芸の町・有田で

米山奨学委員会では、かねてから計画中の本年度米山奨学生の研修旅行を、昨年十一月八日（日）佐賀・有田で実施、奨学生に関係ロータリーアンなど四十名が参加した。



朝から、県立有田窯業大学校を訪問。稗田学長のご案内で校内の施設を見学。特別教室では参加者全員、窯大生の指導で素焼の茶碗に思い思いの絵や字句を描く。愛妻や愛児のために、あるいはかねての親不孝の罪ほろぼし、両親への記念にと、それぞれ見事な絵筆を揮う。お互いの作品を見せ合いながら、緊張と歓談の楽しい製作のひとときを過ごした。

次に白磁石場、陶工の碑、李参平公陶塑などを見学。李参平顕彰碑、陶山社に参詣。また日本人初のロータリーアン福島喜三氏顕彰碑も、車中から眺めることができた。

空腹も忘れて見学に熱中し、遅

い昼食を料亭「保名」でとる。

昼食のあと、有田RCの米山担当手塚委員長より、有田焼の歴史、日本白磁史、幕政下での貿易、現代に於ける有田と韓国との交流、田東ドイツ、マイセン市にあるアウグスト二世が建てたツウインガー宮殿の建設予定、平成八年開催予定の国際陶芸祭等について、蘊蓄を傾けた詳細な卓話をいただき出席者一同に深い感銘を与えた。

最終コースは有田焼卸団地でのショッピング。家族知人への土産をいっぱい抱えこみ、紅葉が見頃の有田ダム公園を散策、定刻四時半、有田駅で解散した。

今回の研修旅行は、見学、勉強、楽しみの三つを、参加者一同に十二分に与えてくれた。奨学生諸君にも、窯大留学生との心の交流も含めて、大いに有意義な研修旅行の一日であった。

終りに本研修旅行の立案、計画、実施に多大のご協力をいただいた有田RCの高原武彦会長、中山武夫幹事並びに本事業の推進に終始ご盡力を賜った手塚信雄米山委員長、香月孝地区委員、また公私共にご多忙の中を本事業の為に特にご参加いただいた宮島博兵衛ガバナリーノミニを初め、地区委員、カウンセラーの皆様には深甚の謝意を表します。

（米山奨学委員長 小濱 正美）



〈'94～'95年度〉

シェアー制度，最初の

地区財団活動計画が決定

1、九一～九二年度のロータリー財団への寄付額の四〇％は国際財団活動資金として財団本部で活動が計画され、六〇％が地区の選択による地区財団活動資金（DDF）即ち一九九四～九五年度の地区の計画による活動資金となる。この計画は九三年一月一日までにRI財団本部へ報告せねばならない。

2、九二年一月一六日、規程により上原G、富永直前G、宮島GN、市瀬GNと西村地区財団奨学委員長、北島次期委員長が会合して次ぎの如く、シェアー制度による初めての九四～九五年度地区活動計画を決定した。

A-1-C 従来の国際親善奨学生（一年間留学）
一〇万ドル（二人2万ドル×5人）
A-2-6 地区の国際親善奨学生が他国で学位取得を目指して勉学出来るように、三年間、一年につき、一万ドルの奨学金を支給するもの。

繰越額 四、九六五ドル
注：A-2-6は今回から採用された新しい奨学金であり、学位取得を目的とする点に注目。

3、規程に従い九三年一月六日、ロータリー財団本部へ報告をした。奨学生の選考会は六月二六日の予定。因みに九一～九二年度の財団への一般寄付額とDDFは次の通りである。

一般寄付額 二〇五、八二五ドル
収益金 一一一、一〇一ドル
60%（DDF）

繰越額 一三三、六九三ドル
合計DDF 一三三、二七二ドル
合計DDF 一三四、九六五ドル

（地区財団奨学生学友委員長

西村 金造）

会員名簿のご案内

ロータリーの友委員会

委員長 高野孫右エ門

一九九三～九四年度版全国会員名簿の今度の版は前年度の版より、約六〇クラブ、三、八二二人増で、約一二〇の増ページ、頒価は四、二二〇円の据え置き。ご購入をお願いします。

オークリッジ

日米親善会議へ

参加のお願い

国際ロータリーでは日米両国の友好と理解を促進するため、一九九三年六月十一日～十二日、米国デネシー州オークリッジに於て日米親善会議を開催することになった。

この会議の参加について、

松本RI理事より日本の各地区から五名～一〇名位参加して頂きたいとの連絡があつて

いる。

この会議を通じ国際親善と交流を深めるためにも、我々第二七四〇地区からも参加される様、お願いしたい。この会議では日本語の同時通訳も行われる。

ご希望の方はガバナー事務所までご連絡を。

多数のご参加を

お待ちしております

公式訪問レポート

目標に向かって前進

九月十日 平戸ロータリークラブ

創立以来二十二年の歴史がある輝かしいクラブであり、また古い歴史ある土地柄もあり、落ついた雰囲気の中で新田会員の融和もよくとれており、奉仕活動も各部門で活発に実施されている。本年度の目標として、会員の増強、各行事への積極的参加、姉妹クラブとのより一層の交流、会員相互の友情と親睦を深め、楽しい例会づくりをする。

九月十一日 松浦ロータリークラブ

創立以来二十二年目を迎えられる、すでに中堅クラブとして成長し、会長、幹事さんを中心として、クラブ全体が和気あいあいとして親睦がよく保たれて楽しい雰囲気である。またロータリー活動も意欲的に実施されている。本年度の目標として、出席率の向上、例会の充実、各委員会活動の活性化、ロータリー財団への協力、会員増強、ロータリー情報、広報の推進であります。

九月十六日 大村北ロータリークラブ

創立以来、十七年目を迎えられるクラブで

あるが、当初より初代会長を中心として、ちりとスクラムを組まれ、クラブ内の融和もよく保たれており、十六年間出席率一〇〇％と云う輝かしい実績をあげ、常に新しい発想のもとにロータリー活動を実践し、例会毎の五分間情報や週報の手作りなど輝かしい伝統がある。そして常にロータリー情報を中心として研究意欲が盛んである。

九月十七日 長崎琴海ロータリークラブ

創立以来、未だ六ヶ月であり、クラブ会員も設立当初より全員ロータリーは始めてと云う人々ばかりでロータリーに関する知識が不十分のためいろ／＼と苦労が多いが、なかなか雰囲気の中で会長を中心としてクラブ運営に取組んでいる。今後はクラブ内部の融和と親睦をはかり、ロータリーに関する知識を習得され、会員増強に努力され、ロータリー活動も取組みやすい身近かなことから始められ、一日も早くロータリーアンとしての活動が出来る様にして下さい。

九月十八日 白石ロータリークラブ

創立以来、十年目を迎えるクラブであり、未だ会員数も少ないクラブであるが、和気あいいたる雰囲気の中で、会長、幹事さんを中心としてよくまとまり、親睦もよく保たれたクラブ会員の意見発表も活発で活気があり、また親睦をはかるための夫人の集いが行われている。本年度クラブ方針は親睦と融和を基調にして十周年記念式典の達成に努力すること。

九月二十四日 伊万里西ロータリークラブ

創立十九年目を迎える中堅クラブとして成長され、古い会員と新しい若い会員との融和も保たれ、事業活動も積極的に取組まれ、環境保全特別委員会として、みどり委員会を結成され、緑化事業に貢献されています。今迄に会員数の割にポールハリスフェローを多数出されている。本年度のクラブ方針として例会出席率の向上、親睦活動の充実、会員増強一〇％の実現である。

九月二十九日 鹿島ロータリークラブ

創立以来二十八年目を迎え、中堅クラブとして立派に成長している。クラブ内の親睦もよく保たれ、事業活動も具体的に計画され実行されている。また、鹿島がグリーンビックなコミュニティーを催しに地区交換留学生を招待し、

国際親善友好を計っている。今年度の目標としてクラブに活気をもたらす、繁栄をはかるために、クラブ会員の質の向上を計り、出席率を高め、会員の増強を計るようになっている。

九月三十日 小城ロータリークラブ

創立二十八年目を迎える中堅クラブであり、会長・幹事を中心としてよくまとまり、クラブの融和もよくとられている。高齢者、障害者への慰問激励、世界緑化運動の植樹など奉仕活動も活発に実行され、韓国清州東、ロータリーとの姉妹クラブの締結による国際交流、他地区の地区大会への参加などクラブ活動が積極的に実施されている。

十月一日 大町ロータリークラブ

創立以来二十年目を迎えるクラブであり、ロータリー情報を中心にクラブ会長の勉強意欲が盛んである。会員増強に苦勞しているが今年度は二十周年を迎えるのでこれを機に活力あるクラブにするため会員増強に努力し、会員相立の融和と団結をはかり、社会奉仕、青少年奉仕の充実につとめ、二十周年記念事業を成功させるべく努力している。

十月二日 多久ロータリークラブ

創立八年目を迎えるクラブでまだ会員数も少ないが、クラブの委員会構成も適切であり、

親睦もよく保たれており、事業活動も孔子廟遊や天山周辺の緑化活動、多久市健康祭への参加等計画的に実行されている本年度の目標は会員三名以上の増強、出席率の向上、親睦活動の強化、小委員会の活動によるクラブの活性化を計ることである。

十月六日 有田ロータリークラブ

創立以来三十二年目を迎える歴史あるクラブで、落着いた中にも和気あいあいとした雰囲気の中で古い会員と新しい会費との融和もよく保たれ、事業活動も、日本で始めてロータリアンとなられた福島喜三次の記念碑建立や福島奨学金の創設などクラブ独自の活動もあり、この道一筋と云う人の表彰、ロータリーアクト、インターアクトの養成に力を入れ、青少年交換計画の推進、友情と信頼を深め、会員増強を計る努力をしている。



福島喜三次氏 生誕の地 記念碑

文庫通信

半年間に登録された資料の中から

- 「ロータリー情報」
- 「ロータリー運動とは…」
- 「新会員の声」
- 「新会員へのアンケートの回答から」
- 「はぐれ鶴のちよつと気になる」 ロータリー
- 「女性ロータリアン懇談会」
- 「My Friend 改訂版」
- 「賢女の行水」
- 「ロータリーへの独り言」
- 「わがロータリーへの道」 (抄録増補版)
- 「ロータリー哲学」

〒105 東京都港区芝公園二丁目六番三

abc会館 七階

☎ 〇三(三四三) 六四五六

FAX 〇三(四五五) 七五〇六

開館 午前10時～午後5時

休館 土・日・祝祭日



佐間野行雄君
(唐津RC)

H5.1月2日 逝去



岡田 英雄君
(佐世保南RC)

<63才>
H5.1月5日 逝去

お
悔
み



福寿草

友愛の
なかで



木原 弘治君
(佐世保南RC)



石橋 盟士君
(長崎北RC)



角尾 澄夫君
(諫早RC)



犬尾 博治君
(諫早RC)

米
山
功
労
者



富田 耕司君
(佐世保北RC)



佐藤 直樹君
(佐世保北RC)



東島 秀明君
(佐世保北RC)



江上 徹也君
(長崎西RC)



牟田 保美君
(佐世保北RC)



西沢 茂君
(佐世保北RC)



辻 昌宏君
(佐世保RC)



西村 金造君
(長崎RC)

メ
リ
テ
ィ
ア
ル
ボ
ー
ル
ハ
リ
ス
ラ
ゴ
ー



高原 誠君
(長崎中央RC)



片伯部 貢君
(長崎中央RC)



上井 満昭君
(長崎西RC)



野崎 元治君
(長崎RC)



田中 行夫君
(鹿島RC)



和田 弘君
(長崎西RC)



島田 站久君
(長崎西RC)



吉田 親生君
(長崎中央RC)



福田 金治君
(佐世保RC)

ベネファクター



東島 秀明君
(佐世保北RC)



松浦 矩亨君
(東長崎RC)

《新 会 員 紹 介》

入会日	クラブ	氏 名	職 業 分 類
92.12.1	鹿 島	中村 一之	仏教
11.2	長 崎 北	高橋 貞夫	投資信託業
11.16	"	松尾 福徳	タクシー業
11.11	伊 方 里	田尻 徳樹	日本酒醸造
12.16	"	松尾 通忠	建築設計
12.23	北 松 浦	前川 俊二	製材業
12.15	長 崎 西	秋田 重隆	玩具配布
12.3	長崎琴海	土野松太郎	自動車販売修理業
12.10	"	野村 和彦	普通銀行
12.7	長崎中央	杉山 和一	設計管理

■表紙絵説明■

江戸時代、出島は海外に開かれた唯一の門戸で、当時の我国の国際理解の窓口だった。出島の建造物は数次にわたって改造されている。本図は文政十一年の台風で倒壊する以前の出島の建物が描かれている。

おわび

毎月号で副島正義氏と福田金治氏の写真がまちがっており、下田啓氏の名前が下田氏になっていましたので謝っておわび致します。

R . I . 第2740地区 R C 例会 1992年12月出席報告

100%おめでとう

佐賀西・佐世保・大村北

分 区	クラブ名	12月 例会 回数	出席率 %	通 算 出席率 %	当月 順位	会 員 数		
						期初	12月末	増減
第 4 分 区	佐 世 保	3	100	100	1	105	109	+4
	佐 世 保 南	4	98.64	99.01	6	101	102	+1
	半 田	4	93.44	92.25	26	48	49	+1
	佐 世 保 東	4	90.00	91.12	36	63	60	-3
	北 松 浦	4	94.61	96.05	22	48	49	+1
	佐 世 保 西	4	99.58	99.67	4	67	67	0
	松 浦	4	94.99	92.99	20	48	45	-3
	生 月	3	87.80	84.79	41	30	30	0
	佐 世 保 北	4	97.56	98.47	11	61	62	+1
	佐 世 保 中央	4	99.52	99.73	5	49	52	+3
	佐 世 保 東南	3	71.79	80.26	50	40	39	-1
第 5 分 区	5 R . C		92.89	93.93	(3)	291	294	+3
	佐 賀 西	4	97.29	96.52	12	83	86	+3
	佐 賀 南	4	100	100	1	73	74	+1
	小 城	3	83.74	86.61	17	41	41	0
	佐 賀 北	4	95.97	96.37	16	60	64	+4
	大 津	4	95.00	93.91	19	40	40	0
	多 久	4	93.20	90.16	27	37	37	0
	佐 賀 南	4	84.97	87.17	45	39	40	+1
	神 埼	4	83.03	83.54	48	27	28	+1
	8 R . C		91.65	91.79	(5)	400	410	+10
第 6 分 区	佐 賀 東	4	93.75	93.08	25	51	56	+5
	武 雄	3	87.18	88.77	42	64	65	+1
	鹿 島	4	92.46	91.34	29	62	63	+1
	嬉 野	4	86.15	82.77	49	34	34	0
	大 町	4	94.60	92.40	23	41	42	+1
	白 石	3	91.66	90.74	31	30	32	+2
	6 R . C		89.97	89.85	(6)	282	292	+10
	長 崎	4	97.74	98.07	8	106	113	+7
	長 崎 北	4	94.82	94.77	21	95	95	0
	福 江	4	96.49	95.03	15	60	60	0
第 7 分 区	長 崎 南	3	97.75	97.63	7	87	89	+2
	長 崎 東	4	97.73	98.31	9	89	88	-1
	長 崎 北 東	3	91.23	93.21	34	57	55	-2
	福 江 中央	4	93.85	93.73	24	60	62	+2
	東 長 崎	4	88.34	90.69	39	44	45	+1
	長 崎 西	4	91.74	91.78	30	82	83	+1
	長 崎 中央	3	91.28	92.83	32	63	65	+2
	長 崎 琴 海	4	84.70	85.78	46	27	30	+3
	11 R . C		93.24	93.80	(2)	770	785	+15
	50 R . C		92.25	92.71		2869	2921	+52

合
計

THE GOVERNOR-GESSHIN

ガバナー月信

'93-3
No.9

'92年～'93年度 RI第2740地区
ガバナー 上原 寛

日
見
桜





まことの幸福は人助けから

情けは人の為ならず 思いがけない人助けの報い

よく知られた能に「鉢木」がある。時代設定は鎌倉時代。シテ（主役）は佐野源左衛門常世。

ある雪の夜、上野国佐野の里の常世の貧屋に、道に迷った一人の旅僧が訪れる。常世は乏しいなかから粟飯をすすめ、薪が底をつくど秘蔵の鉢木の梅・松・桜を火にたいて暖をとらせ、精一杯のもてなしをする。

翌朝、旅僧は名残を惜しんで立ち去ったが、後に鎌倉から召集があったので常世が駆けつけると、あの旅僧は前執権北条時頼とわかる。時頼は雪の夜の志しに報いるため、常世に多大の恩賞を与える。

この能は親阿弥作とも世阿弥作ともいわれるものの、確かな作者は不明だが、純粹な心から出た人助けに、思いがけない報いがもたらされる、という筋書きが感動を呼ぶのである。

「鉢木」は創作だが、次ぎは実際にあった話である。

時代は十九世紀の終り頃、スコットランドでの出来事。イギリスの国会議員のランドルフ・チャーチルが演説に出掛け

たとき、田舎道で馬車がぬかるみにはまって困っているのを、一人の若者から助け取ろうとしない。感謝の気持ちで一杯のランドルフは、若者に将来の希望をたずねると、医者になりたい、という。では「私が援助しよう」といい、彼は実際に若者が大学に入り、医者になることを可能にしたのである。

半世紀の後、ランドルフの息子で当時のイギリス首相ウイストン・チャーチルが肺炎で瀕死の病におちいる。戦時下の大事な時に、かけがえのない人物が倒れたのである。しかし奇蹟の薬が与えられた。それは最新薬のベニシリンだった。この薬を発見したのはアレキサンダー・フレミングという医師だった。そしてこのフレミングこそ、あのスコットランドの田舎の若者だったのである。

何の見返りも期待しない純粹な気持ちで行なった人助けによって、思いがけないところで今度は自分が助けられる、というこのうえない幸福が恵まれるのも、人生の不思議な事実ではないだろうか。

世紀送迎会

ガバナー 上原 寛



あと七年たつと世界は二十一世紀を迎える。経済学者で戦後文部大臣も務められた高橋誠一郎博士の「王城山莊隨筆」の中に、「世紀送迎会」と題する一文があるのを紹介しよう。

一生の中には幾度か改まり、正月は幾度か廻り来るのであるが、世紀を送り世紀を迎えることは人一生の間にたといあっても、唯だ一度であらう。

私は明治三十四年元旦、慶応義塾の普通部生として二〇世紀を迎えた。其の時の記憶が今もなほ鮮やかに脳裡に残っている。慶応義

塾の学生は明治三十三年十二月三十一日の午後八時から三田山上に於て世紀送迎会を催した。星の輝いた恐しく寒い晩であつたように記憶される。そして教授、学生たちによつて次々と送迎の辞がのべられた。「ゆけよ、ゆけよ一九世紀を飾りたる英雄佳人文豪巨匠、ゆきて永遠の眠に就けよ」「ゆけよ一九世紀、汝は能く其の職務を果した。来れ二〇世紀、汝の前途は洋々たり」と叫んだ。そして一九世紀最後の除夜の鐘は鳴りひびいた。

としるされている。

一九〇三年にはライト兄弟が世界で始めて飛行機で空を飛び、一九〇五年にはスイスのチューリッヒでアインシュタインが相対性原理を発表し、東洋では日露戦争があつた。

その二〇世紀の初頭一九〇五年にロータリーは誕生した。それから今日まで八十八年の

歴史を築き、今や世界の二億五千万の国家及地域に広がり、会員も一億五千万人を超えている。これはまさに驚異的發展である。

そして又我々ロータリアンは、必然的に二十一世紀に向つてのロータリーの未来について、考えをめぐらす時期に来ているのではないだろうか。

何はともあれ、ロータリーの奉仕活動の根本理念は変わることはない。とりわけ地域社会に密着した奉仕活動と、世界的組織を活用し、国際性を発揮し、世界に理解され世界を理解し、現在各地で発生している地域紛争、民族紛争の早期解決の実現にむけて努力し、国際親善と平和を確立することが急務である。そしてロータリーの奉仕活動の灯を消すことなく、二十一世紀を生きるロータリアンに對して、より一層の發展と活躍を祈ろう。

願わくば我にも、七年後の二〇世紀を送り、二十一世紀を元気で迎えたいものである。

その時の送迎の辞を考えておこう。

第三回 ガバナー諮問委員会

宮島GNの歓送会も

二月三日、長崎市で、標記の委員会を開催、上原ガバナーと宮島ガバナーノミニールから、それぞれ次のような報告がなされた。

なお、会議終了後、ご夫人とともに、この三月、国際会議に出席される宮島ガバナー・ノミニールの歓送会も催された。



上原ガバナー報告事項

- (一) 地区大会 (二) ボスニア、クロアチア救援金提出 (三) GSE (四) ガバナー会 京都(二月十一日、十二日) (五) 国際大会(五月二十三日、二十六日、メルボルン) (六) 日米親善会議(六月十一日、十二日、オークリッジ) (七) 各地区委員会報告事項 (八) 中国に対するポリオプラス援助

宮島GN報告事項

- (一) 国際協議会(三月三十一日、四月八日、アナハイム) (二) 会長エレクト研修会(四月二十四日、地区協議会(五月十五日))

1993年6月11～12日

日米親善会議 オークリッジで

既報のように、日米両国の友好と理解を促進するため、日米親善会議が、今年六月十一日、十二日、テネシー州の歴史的な街、オークリッジで開催される。同会議はロータリー財団とオークリッジロータリークラブとの共催。

会議のタイトルは「ロータリー活動を通じて日米両国のより一層の親善と理解を深める」となっている。従ってこの会議は、日米両の相互理解と友好を求めていくための、ロータリアンの役割を検討する機会でもある。

我が国からも多数の参加が、待たれている。

文庫通信

登録資料の中から

- ◎「よく均衡のとれたプログラム」
- ◎「どうしたら例会をもっと楽しいものにするか」
- ◎「ロータリー落穂集」

INTERCITY GENERAL
FORUM REPORT D.359

第3分区分

- ◎「出席規定の手引」
- ◎「米山月間にあたり」
- ◎「ロータリー情報歳時記」

職業奉仕アンケート集

「スライドセット」 YOUTH

EXCHANGE SLIDESHOT

II 青少年交換への参加推進・プログラム紹介

「カセットテープ」

「ロータリーとのひととき」

II ロータリーの歴史・哲学・プログラム・奉仕部門についての概説

〒100 東京都港区芝公園二丁目六番三

abc会館 七階

TEL 03(5561) 6456

FAX 03(5561) 7506

開館 午前10時～午後5時
休館 土・日・祝祭日

1993年度

米山奨学生選考試験

ヨルダンの受験生も

今年度、米山記念奨学会の奨学生面接選考試験は、二月七日、午前九時から長崎県医師会館で、実施。選考委員は奨学会の評議員でもある上原ガバナーほか役員六名。今回の第二次（面接）試験は第一次の書類選考試験に合格した二十二名に対して行なわれたが、地区受け入れ枠は五名なので、極めて狭き門となった。

受験者の内訳は、国別に見てマレーシア、韓国、台湾が多く、次いで中国、フィリピン。ヨルダンから初めての申込みがあった。性別では男性16、女性6。奨学金別ではYU13、YMD5、DisY1A1、DisY1B3。大学別では、長大7、佐賀大10、長崎県立大2、北九州大1、長崎総科大1、有田大1で、本年度は長崎総科大が前年度に比べて少なく、新しく地区外からDisY1Aも申込みがあった。

長時間にわたる真剣な面接試験で、書類選考、学業成績、学部の卒業論文や修士論文のテーマ、内容の概略、研究の将来性の有無等について専門的見地からの熱心な質疑応答があり、人物については、性格、協調性、国際的関心の有無、資質、印象等について可及的総合判断の下に慎重審議が為され、午後四時半、選考試験を終了した。

選考結果は四月六日迄に、米山奨学会常務理事会で合格者を確定した後に、申込者本人宛に可否の通知が為される予定で、電話等による問い合わせには一切応じない。

第14回 RYLA実施要項決まる

第14回RYLA（ロータリー青少年指導者要請セミナー）は、下記の要項によって行われます。

「人と環境」のテーマのもとで、ハウステンボスの見学を行い、真剣ななかで楽しいライラにして、未来の時代を担う若人に有意義なものにしたいと思います。

ブは一般青年二名以上とロータリアン二名。
登録料／
各クラブ負担金 ￥三〇、〇〇〇
ロータリアン一人 ￥六、〇〇〇
青年 一人 ￥四、〇〇〇
組織／
ホストクラブ／
佐世保北ロータリークラブ
コホストクラブ／
佐世保南ロータリークラブ
佐世保中央ロータリークラブ
五月二十二日（土） 10:00～22:00
*オリエンテーション
*記念講演「エイズについて」
講師／佐世保保健所所長 小川 良治 様

期 日／平成五年五月二十二日（土）
二十三日（日） 一泊二日
会 場／
① 長崎県立青少年の天地
〒57 長崎県佐世保市島帽子376
☎0956-23-9616
② ハウステンボス（視察会場）

参加者／
原則として十八～二十九才の青年男女（含む留学生）及びロータリアン
(a) ロータリーアクトのあるクラブはロータリーアクトか一般青年二名以上とロータリアン二名。
(b) ロータリーアクトの無いクラブ

*その他、野外活動
五月二十三日（日） 6:30～16:00
*記念講演「人と環境」
講師／長崎オランダ村
専務取締役 高田 征知 様
*ハウステンボスバックヤード見学

IM 第二分区

とき／二月六日 登録者数／三〇〇人
ところ／佐賀県医師会メディカルセンター



分区代理
長沼富士男 君

文章についてミーティング

二つの部会のうち、第一部会では、「環境保全」について、平田輝昭佐賀県保健環境部長が講演。その講演を基調に、パネラーをまじえ、現況報告や今後の取組について協議。

第二部会の「ロータリー情報、広報」では、稲田繁生佐賀新聞社常務が講演、「解かりやすい文章」について、WHEN WHEREなど五つのWHに焦点を合わせて要点を簡潔に表現することの大切さをのべ、さらに商業紙と広報紙の違い、そして紙面を人に読む気と興させるには、などについてミーティング。その後の友愛親睦の会も含め、盛会のうちに終了した。（佐賀南RC幹事 吉村 正）



IM 第三分区

とき／二月六日 登録者数／二六七人
ところ／九州陶磁文化館



分区代理
鶴田 伸行 君

ワンフロアーの会場で実施

今回は有田R.C.の発想により、初めての試みとして各部門の協議を、一つのフロアーで実施した。

協議のテーマは人類が今一番に取り組みねばならない「環境保全について」と「情報と広報」。辻P.G.の指導をいただいたが、時間的にいささか満たされない感じの人もあったようである。しかしかえって各リーダーのテキパキした運営で充実した討議になったと思われる。何れにせよホストクラブの周到な計画実行で、時間的にロスがないスムーズな運営がなされたことに心から感謝申し上げたい。

(大町R.C. 平川 繁)



奉仕と友愛の理想を掲げて

十月八日 福江中央ロータリークラブ

創立以来十八年目を迎え、中堅クラブとして成長している。

活気に満ちており、親睦もよく保たれ、会長方針として各委員長に全幅の信頼を寄せ、委員会の自主性を尊重して事業活動を実施している。今年度新事業として心身障害施設、五島育成園との交流、福江港玄関口、常灯台の整備等があり、インターアクトの活動も活発に行はれている。またロータリー財団や米山奨学会への協力も大きい。

十月九日 福江ロータリークラブ

創立二十九年目を迎え、既にガバナーも出ている歴史ある名門クラブである。落着いた雰囲気の中で会長、幹事を中心として古い会員と新しい会員との融和もよく、五島商業高校生の会員事業所での職務実習、奥浦慈恵院への恩恵などを始め奉仕活動が実施されており、本年度は特にロータリー情報についての研修に重点をおき、伝統あるクラブの歴史のページを悔いなきものにするよう、クラブ会員一同地域の奉仕に邁進する。

十月十三日 島原ロータリークラブ

創立二十九年目を迎えるクラブであり、落着いた雰囲気の中で、雲仙普賢岳の噴火による被災、経済的不振にも拘らず退会者を出すこともなく、地域発展のための事業活動も活発で、特にインターアクトクラブの計画的活動は積極的。本年度の目標、明るい社会づくりに貢献をテーマに奉仕の理念を再認識し、災害に立ち向い、近隣の他クラブとの親睦付き合いを保ちながら復興へむけて進む。

十月十四日 島原南ロータリークラブ

創立六年目を迎えるクラブであるが、会員数が少いので会員増強に努力しているが、雲仙普賢岳噴火による経済的不振などにより思うように進んでいない。然し乍ら事業活動は意欲的に実施され地域内交通網の安全調査、危険個所の改善など実行。本年度の目標を「環境にやさしく、人間（ひと）にやさしく」と定めている。

十月十五日 長崎ロータリークラブ

創立五十六年目を迎えた当地区で一番古い歴史のある名門クラブであり、落着いた雰囲気の中で和気あいあいとして古い会員と若い

新会員との融和もよくとれて、常に正確な情報を把握している。事業活動も各部門とも活発に実施され、中でも毎年セントポールRCとの青少年育成交換留学生を実施し国際交流をはかり、又クラブ独自の青少年育成奨学金制度を創設し、青少年の人材育成に寄与している。ロータリーアクト、インターアクトの活動も活発である。

十月十九日 長崎中央ロータリークラブ

創立三年目を迎えるまだ日も浅いクラブであるが、全会員が意欲的に勉強され、会員増強も順調に進んでいる。事業活動もブラジル純心聖母会への援助など積極的に取組んでいる。本年度のクラブ運営方針として、友愛と親睦、己れには厳しく、他人には寛容を、森と緑を守ろう、自らの職業に誇りをもち、衆知を寄せ合ってクラブの飛躍をはかる。

十月二十日 東長崎ロータリークラブ

創立十三年目を迎えるクラブである。例え場の場所的問題や地域の関係で会員増強が進まない面もあるが、会員の親睦もよく保たれ事業活動も長崎県臨海性まひの会との交流や交通安全、米山留學生の世話など積極的に実施している。本年度は第六分区分代理も選出され地区に貢献されている。本年度の目標として、ロータリー綱領の理解、各委員会の活性化、会員の退会防止と増強、出席率の向上、各種の大会に積極参加し、クラブの発展をはかる。

十月二十一日 長崎北東ロータリークラブ

創立十九年目を迎え、中堅クラブとして順調に成長し、クラブ内の融和、新、旧会員の親睦もよく保たれ、常に新しい発想による事業活動も活発であり、台湾の基隆東RC、京都北東RCと友好クラブを締結し国際、国内交流をはかり、又米山留學生のお世話をしている。本年度の目標として、例会の活性化と出席率の向上、親睦をはかり、会員増強と退会防止につとめロータリー情報と広報活動に力を入れる。そして、次年度創立二十周年に向けてクラブの充実をはかる。

十月二十六日 長崎北ロータリークラブ

創立以来三十六年の歴史があり、既にガバナ―も出ている名門クラブであり、会長、幹事を中心としてよくまとまり、事業活動も活発で、レデンプトリスチン修道院、声の奉仕会、マリア文庫への援助、ネパール国カトマンズRCを通じての結核予防保健婦の教育養成費の援助、中国残留孤児帰国家族への援助、その他、あらゆる部門で奉仕活動を実施し、又クラブ独自の国際交流基金制度を創設して留學生の面倒をみている。本年度の目標として、クラブの伝統の継承、国際交流事業、姉妹クラブとの交流を活発にする。

十月二十七日 長崎西ロータリークラブ

創立九年目を迎えたクラブであるが、会員増強が順調に進み、クラブ内の融和、親睦も

よく保たれている。事業活動としては、職業訪問例会の開催、フリア園への奉仕活動、青少年交換留學生の実施、米山奨學生のお世話など国際交流をはかっている。本年度の目標として、奉仕による充実感を深め、実のある例会、委員会の組織的運営、出席率の向上、社会福祉施設への奉仕活動、交換留學生の充実につとめる。

十月二十八日 長崎南ロータリークラブ

創立以来二十九年の歴史があり、既にガバナ―も出ている名門クラブで、クラブの雰囲気も和気あいあいたる中で新、旧会員の融和もよく保たれ生々として活気に満ちている。特にロータリー情報委員会が中心となり、種々のロータリーに関する知識、情報資料などを作成され、研修資料として活用されている。事業活動も活発で、高校生による会員の職場見学の感想集の作成、長崎市図書センター内の南ロータリー文庫の充実、米山奨學生に対するお世話、インターアクト活動など積極的に実施。本年度も例会を中心としてより深い親睦を深めクラブの発展をはかる。

十月三十日 長崎東ロータリークラブ

創立以来二十三年目を迎える中堅クラブであり、本年度ガバナ―が出ているクラブであるため会員一同一致団結して前年度より会長研修会や地区協議会のホスト役をつとめ、又地区の一大イベントである地区大会のホスト

クラブとして目下会員一同その準備のため多忙を極めている。クラブとしては例会の出席率も良く親睦もよくとれていてまとまりもよい。台湾高雄西クラブとの交流も毎年盛んでその中高生のショートステイ交換も実施して国際親善をはかっている。

十一月四日 伊万里ロータリークラブ

創立以来三十二年目を迎える歴史あるクラブで会長、幹事を中心としてよくまとまり親睦もよく保たれ、ロータリー情報についての勉強意欲が積極的である。青少年育成、高齢者対策、伊万里カブトガニ保護に対する援助など事業活動も活発で、本年度の目標として、会員増強によるクラブの活性化、青少年活動の支援、インターアクトの育成、ロータリー財団、米山奨學金への理解を深め、新会員の適応指導と親睦を深め、例会を充実させる。

十一月十日 大村ロータリークラブ

創立以来三十三年目を迎える歴史あるクラブで落着いた雰囲気の中で古い会員と新会員との融和もよく保たれクラブ会員の意見交換なども積極的に行われている。身障者との交流活動、大村湾の環境浄化、ロータリーアクト、インターアクトの育成、難民レセプションセンター慰問など事業活動も活発である。本年度の目標として、自律的出席率の向上、会員相互の友情の強化、会員増強、委員会活動の強化、環境保全問題への取組みを進める。

友愛の なかで

米山功労者



中村 正俊君
(佐世保西RC)



七田 勝良君
(佐賀RC)



三根 繁君
(佐賀RC)



松永 清君
(佐世保東RC)



石橋 博君
(平戸RC)



富永 良則君
(佐世保西RC)



八谷 繁一君
(佐世保西RC)

マルチプルボールハリス・フエロー



石井 正澄君
(牛津RC)



富村 健君
(佐世保西RC)



近藤 眞治君
(佐世保西RC)



池田 保明君
(佐世保西RC)

ボール・ハリス・フエロー

金は堆肥に似ている—散布され
ないかぎり役に立たない。

ベーコン



楠田 大策君
(佐賀南RC)

《新 会 員 紹 介》

入会日	クラブ	氏 名	職 業 分 類
93.1.5	唐 津	木村 哲夫	和食料理店
93.1.12	"	山口 博之	履物卸販売
93.1.12	鹿 島	魚岡 健	鉄骨工事
"	"	溝上 久司	生コンクリート製造
93.2.5	松 浦	前田 剛敏	地域銀行
93.2.1	武 雄	松永 幸司	和服製造
93.1.13	伊 万 里	岩永 龍幸	食料品卸
	佐世保南	船山 忠弘	放送
	"	丸田 東一	美容・理容業
93.1.8	東 長 崎	近藤 弘	硝子配布
"	"	中島伊佐夫	建築材料配布

入会日	クラブ	氏 名	職 業 分 類
92.7.28	謙早多良見	塩田 和海	バス事業所 自動車教習 鉄管工事・建設 自動車配布 健康器具配布
"	"	中村 普	
12.1	"	常麻 洋文	
12.15	"	飛田 真一	
93.1.7	伊万里西	上田 靖邦	
1.6	佐 世 保	長島 正	
"	"	名井 正剛	
"	"	円田 昭	
"	"	田中丸善弥	



■表紙絵説明■

日 見 桜

融思の古今集覧名勝図絵には屏絵にも示されているように、長崎における異国趣味を画きだそうとしている。文政初年には、「日見桜は跡かたもなく夢となり侍りぬ」というのであるから、融思は勿論日見の桜を知らなかったはずである。長崎夜話章に日見の桜の許で、「唐土人の詩などいと多かり」という情景を融思は思いかべて、彼が実見した中国人と日本人の花見の宴を日見の桜の下に移して画いたのであらう。

R.I.第2740地区RC例会 1992年1月出席報告

100%おめでとう

佐賀西・佐世保・大村北

分 区	クラブ名	1月 例会 回数	出席率 %	通 算 出席率 %	当 月 順位	会 員 数		
						期初	1月末	増減
第 4 分 区	佐 世 保	4	100	100	1	105	113	+8
	佐世保南	3	100	99.51	1	101	100	-1
	中 村	4	90.91	91.58	30	48	47	-1
	佐世保東	4	92.50	91.81	25	63	60	-3
	北 松 浦	3	88.24	92.15	36	48	49	+1
	佐世保西	4	100	99.84	1	67	65	-2
	松 浦	3	92.38	92.69	28	48	43	-5
	生 月	4	80.47	82.63	49	30	32	+2
	佐世保北	3	100	99.18	1	61	62	+1
	佐世保中央	4	99.06	99.40	7	49	53	+4
第 5 分 区	佐世保東南	3	59.52	69.89	50	40	28	-12
	11 R. C	✓	91.19	92.61	⑤	660	652	-8
	大 村	4	96.67	95.53	15	64	64	0
	諫 早	3	97.33	97.91	12	74	75	+1
	島 原	3	93.27	92.01	22	56	56	0
	雲 仙	3	97.06	96.65	14	34	35	+1
	諫 早 北	4	89.97	90.84	34	73	76	+3
	大 村 北	4	100	100	1	39	39	0
	諫 早 西	4	94.23	93.10	20	53	54	+1
	島 原 南	3	81.30	83.33	48	32	33	+1
第 6 分 区	諫早多良見	4	82.88	84.92	46	41	44	+3
	9 R. C	✓	92.52	92.70	③	466	476	+10
	長 崎	4	97.43	97.75	11	106	112	+6
	長 崎 北	4	91.05	92.91	29	95	96	+1
	福 井	3	94.15	94.59	21	60	60	0
	長 崎 南	4	97.73	97.68	10	87	88	+1
	長 崎 東	3	98.88	98.60	8	89	89	0
	長崎北東	4	91.10	92.16	32	57	55	-2
	堀江中央	4	92.53	93.13	24	60	61	+1
	東 長 崎	3	92.91	91.80	23	44	47	+3
第 3 分 区	長 崎 西	3	90.54	91.16	31	82	82	0
	長崎中央	3	89.23	91.03	35	63	65	+2
	長崎琴海	4	85.83	85.81	43	27	30	+3
	11 R. C	✓	92.85	93.33	②	770	785	+15
	50 R. C	✓	91.59	92.16	✓	2869	2918	+49
	大 町	4	86.88	89.64	40	41	44	+3
	白 石	4	87.90	89.32	37	30	31	+1
	6 R. C	✓	87.62	88.74	⑥	282	295	+13
	武 雄	3	86.65	87.71	42	64	65	+1
	鹿 島	3	84.62	87.98	45	62	65	+3
第 2 分 区	崎 野	3	87.26	85.02	38	34	34	0
	小 城	3	82.50	84.56	47	41	41	0
	佐 賀 北	4	96.06	96.22	16	60	66	+6
	中 津	3	92.50	93.21	25	40	40	0
	多 久	3	90.00	90.08	33	37	37	0
	佐 賀 南	4	85.63	86.40	44	39	42	+3
	神 埼	4	87.00	85.27	39	27	30	+3
	8 R. C	✓	91.37	91.58	④	400	415	+15
	有 田	4	92.41	92.75	27	51	56	+5
	佐 賀 西	3	100	100	1	73	74	+1
第 1 分 区	唐 津 東	4	95.67	95.51	17	65	67	+2
	唐 津 西	4	97.87	96.12	9	58	58	0
	伊 方 里 西	4	86.74	88.55	41	51	49	-2
	5 R. C	✓	93.99	93.97	①	291	295	+4
	佐 賀 南	4	97.25	96.89	13	83	85	+2
	佐 賀 西	3	100	100	1	73	74	+1
	唐 津 中	4	91.59	93.73	19	71	71	0
	伊 方 里 東	3	95.09	95.92	18	46	50	+4
	唐 津 南	4	94.59	93.73	19	71	71	0
	伊 方 里 東	3	95.09	95.92	18	46	50	+4

THE GOVERNOR-GESSHIN

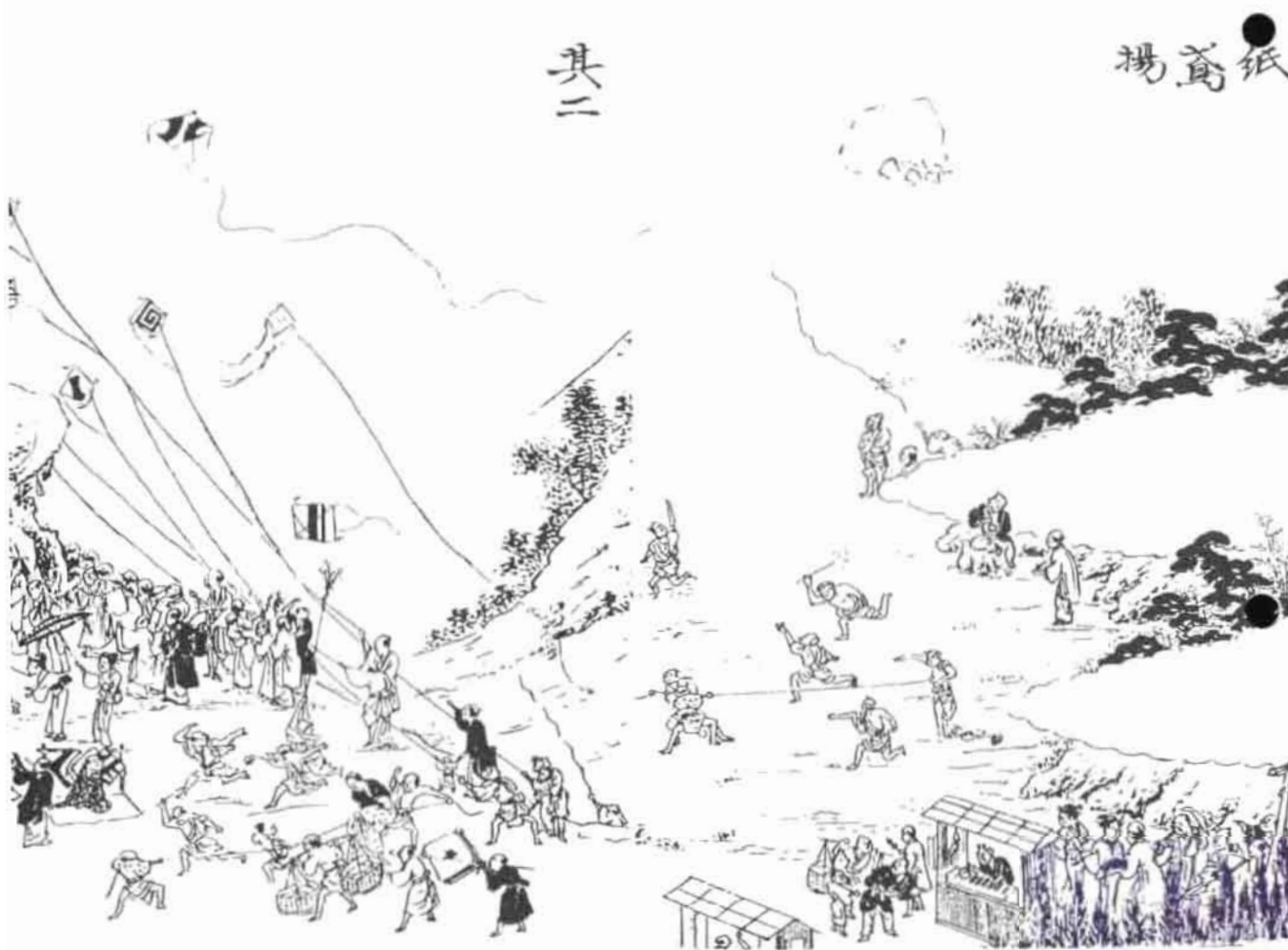
ガバナー月信

'93-4
No.10

'92年～'93年度 RI第2740地区
ガバナー 上原 寛

其二

紙鳶揚



はろあけ
紙鳶揚

「長崎古今名集覧名勝図絵」より 長崎市立博物館蔵、長崎文献社刊



まことの幸福は人助けから

無財の七施による人助け お互いにまことの幸福を

雑宝藏経というお経に有名な「無財の七施」が説かれている。それはお金がなくても地位がなくても、寝たきりの病人にもできる、真心からの施しである。

左に七つの施しをあげるが、この場合の七は単なる数字ではなく、無限の意味もある。つまり、施しは心掛け次第で身近なところから、いくらでもできる、ということを教えている。

- 一、眼 施—やさしい眼ざして周囲の人々の心を明るくしよう。
- 二、和顔悦色施—笑顔で人に対しよう。
- 三、言辞施—やさしい言葉をかけよう。
- 四、身 施—からだを使つて、お役に立とう。
- 五、心 施—感謝の心持で、まわりの人々の心を明るくしよう。
- 六、牀座施—場所や席をゆずりあおう。
- 七、房舎施—むうもの、たずねるものがあれば一宿一飯の施しをしよう。

いまいちどポリオ根絶について

ガバー 上原 寛



ポリオ根絶計画はポリオが既に過去の感染症となりつゝ、ある日本の現状ではその緊急性、重要性を理解するのは難しくなっているのは当然だと思われまふ。国際ロータリーでは一九七九年から八〇年にかけて創立七五周年を記念して三日プログラムが発足し、フィリピンでポリオワクチン投与活動が始まりそして八五年に大々的にポリオのための基金が計画され、その後、〇〇九年には地球上からポリオを始めとする他の伝染病を根絶するポリオプラスプログラムを発足させています。世界中のロータリアンの努力の成果により当初の

目標は達成されたがポリオをこの地球上から根絶させるために国際ロータリーは次の様な基本方針を採択しています。

〔ワクチン補助金〕

(1) WHOのポリオ根絶のための計画に定義されている発生地域における応急対策一掃計画など普通の免疫接種プログラムの規模を超えた免疫接種活動に要するワクチンの提供。

(2) ポリオ蔓延国内でのワクチンの自給自足をはかる長期計画の実現に寄与する。

〔ワクチン以外の補助金〕

(1) ロータリー資源の媒体としての役割を最大限に活用するため協力機関と調整行動する。

(2) RIの世界社会奉仕及びロータリー財団の同額補助金プログラムを適切なプロジェクトに活用することを奨励する。

〔監視〕

(1) 左記の事 につき各地方及び中央政府の保健機関と協 同のもと各RCが社会奉仕活動を促進することによりポリオ根絶監視体制の

強化をはかる。

(A) 免疫接種隊員及び冷凍装置の輸送手配

(B) ポリオのうたがいのある患者が発生した場合の通告応急対策について地域住民の参加

〔擁護〕

(1) 費用効果のある方法でポリオを根絶させることは可能であることを強調し各国政府がポリオを根絶させる対策を立てる様努力する。

(2) ポリオを根絶させるために残っている挑戦につき全世界のロータリアンを教育する努力を強化し全ロータリアンが適切なプログラムを通じてポリオ撲滅活動に参加を奨励する。

多数のロータリアンと世界の各機関との協力により北米、中南米ではこの一年間ポリオの新患なしと発表されていますが中国ではワクチン不足にて差し当り三六〇万ドル分必要とのことでその費用を日本政府、ユニセフ、RIに要請がまわっています。ポリオ根絶の一年間の空白は一年間の遅れではなく数年間の遅れとなります。ダクターマンRI会長は今後もポリオ根絶運動に積極的に参加するよう求めてこうのべています。西半球でのロータリアンの努力はこのことが可能であることを明らかにしています。ロータリーは夢を実現することができそうですがそのためにはポリオが地球上から消滅するまで前進をつづけよう。

ロータリーの友は情報の宝庫

ロータリー雑誌月間によせて

地区会報雑誌委員長 内田 信康



一九九三年一月に創刊された「ロータリーの友」は一九九三年一月で40周年目を迎えました。一九八〇年七月より正式に公式地域雑誌となり昨年度のR.I.理事会で公式雑誌で最優秀賞グランプリを受賞し輝かしい評価を受けました。

現在、「ロータリーの友」は毎月13万部を越える発行となり私達ロータリアンにとりまして、これ程ロータリーの事を詳しく、又興味深く、読み易いロータリー情報を掲載したものはありません。

ロータリーの友委員会は委員長一人、副委員長一人、特別顧問三人、顧問五人、常任委員若干名、それに地区委員33名で構成され、

その業務は毎月の常任委員会と隔月の合同会議で協議されます。編集方針は日本ロータリー33地区の公式地域雑誌として各RC及び会員の活動状況を紹介し、親睦を図り、内外に於けるロータリー情報を掲載し、ロータリー精神の普及を図り、ロータリー活動の発展に寄与する事をその目的としています。

「友」の内容は皆様が良く御存知の様にタテ組とヨコ組からなり、それぞれ解り易く、親しみのある構成となっています。

表紙は優れた日本画を取り上げ華麗さの中に気品とエレガンスあふれるもので、人目を引付けて止まぬ作品を掲載して好評を博しております。但し、七月のみは新R.I.会長の写真を使用する事が公式地域雑誌としての要件とされています。

「友」の編集に当たる担当者は文中の「A B C」だよりにもある様に苦渋の談もありその苦労ぶりが偲ばれます。

新年度からの第「二七四〇」地区関係では、七月号に上原ガバナリーの紹介と富永P.G.の「その後の玄仙居の報告」、10月号には富永P

Gの「エコロジーとエコノミーの共存」と云うタイトルで環境保全を重視したウォーターフロントの企画を科学的視野になつて紹介されています。

11月には上原ガバナリーの「シカゴにて」、一月号では「二七四〇地区大会」の模様が写真入りされ、「我が街、我が地区」で石田（玄仙RC）さんの「雲仙温泉」の記事、二月号友愛の広場に鳥越（佐世保西RC）さんの「学生が見た日韓両国」、「卓話の泉」で、中川（長崎南RC）さんの「長崎くんち」、それに富永P.G.の「直前ガバナリー会」、三月号「ガバナリー座談会」等数多くの寄稿を載れています。

又、「ロータリーの友、英語版」が年二回発行され日本に於けるロータリーとロータリアンの活動を紹介し、国際理解の一助にする事を目的としています。海外の人々、又国内の外国人に是非御利用戴き、国際青少年交換計画にも御活用願いたいと思います。

R.I.は一九八三年より八四年度より毎年四月を「ロータリー雑誌月間」と定め、雑誌に対するロータリアンの認識を高め、ロータリーの情報の普及を図っております。

特に新会員の方々にロータリー会員名簿の購入とロータリー情報の宝庫である「ロータリーの友」を御愛読下さる様各RC会長、幹事、情報雑誌委員長にお願いいたします。

私にとって、「ロータリーの友」は

地区副幹事 三浦 達美



住職の目で読む

皆さんは、どのような「友」の読み方をなさっているだろうか。住職である私は「友」も、やはり先ず住職の目で読むことになる。「友」のメインの部分には、いろいろな大会の講演の内容が掲載されていて、仏教に関するものが結構多い。著名な高僧や一流の仏教学者の講演など、流行に読みこたえがあるが、それは即、奉仕と友愛の理念を明らかにする教えでもある。

「卓話の泉」などにも、きいさい仏教は登場する。僧侶でも学者でもないロータリアンが、仏教の教義や歴史、芸術などに深い造詣を傾けているのを拝見すると、我國の仏教文

化の底辺の広さを物語っているようで、嬉しくなる。

嬉しいといえば、最高に嬉しかったのは、お経の同好会の記事を目にした時だった。いつ頃の「友」の記事だったか。スクラップを紛失して、はっきりしないが、たしか北陸地方のクラブのことである。会員の住職を先生に、お経の練習に励んでいる、という。ゴルフ、麻雀にはじまり、お経の同好会まであるのだから、ロータリーの奥行はまことに深い。「友」の広告欄に、若林の広告がいつも掲載されている。若林は仏教界ではよく知られた仏具の老舗だが、ロータリアンをターゲットに、広告を続けるのは賢明なやり方ではないか。ロータリアンには、住職も總代クラスの有力な商家もかなりの密度でいるからだ。いつか、若林の広告に「お寺のお世話をなさる皆様」とあった。二七四〇地区の皆様、少しはお寺のお世話をなさっていますか？

「友」とガバナ―月信

今期、不肖私がガバナ―月信の編集を担当

してきた。折角なら少しは、ましなものを作りたいと、貧弱な脳ミソで随分考えた。しかし、才能のない人間がいくら考えたところで、素晴らしいアイデアが浮かぶはずもない。こんな時には、良いものをマネるにかぎる。

私が月信のモデルにしたのは、「友」である。月信の顔である表紙のデザインは、コンセプトも「友」に依った。つまり、表紙はあくまでも価値のある絵を主体にし、極力余分なものを排除した。錦の御旗のロータリーマークさえ付けていないのも、「友」の表紙をお手本にしたからである。意外や意外、「友」の表紙には特別の場合を除いて、ロータリーマークは付いていない。

月信の副題記はMONTHLY LETTERではなく、GESHIINにした。「友」には何と英語版にまで、TOMOと表記されている。固有化した名詞は翻訳しないまま、ローマ字で音表するのが正解だろう。

このほか、思い切って紙面を縦組にしたことなど、「友」から得たものは実に多い。

このような次第なので、「友」と一緒に、「友」の弟分として月信もすっかり読んでいただくよう、お願いしておこう。

なお本号から、編集を主に川上博幸、山口東陽の両君（長崎東RC）が担当している。

IM 第一分区

とき／二月十一日 登録者数／一七一人
ところ／唐津シーサイドハイウツ



分区代理
宮島傳二郎 君

カプトガニにやさしい環境を

第一部会テーマ「ロータリー情報と広報」は、入会間もない会員に対し、ロータリーの基礎知識、組織の概要を、ベテラン会員にはマンネリ化を防ぐ意味から、ロータリー活動の原点を見詰め直すべく、落合史郎パネラー（唐津RC）を中心にすすめられた。

第二部会テーマ「環境保全について」は、伊万里湾のカプトガニ保存運動を切り口に「海」の環境保全を提示した。

日本カプトガニを守る会副会長、吉永源一郎先生は、基調講演の中で、カプトガニが生息し続ける環境を守って行く事は、人間にとっても重要な事だと訴えられた。

（唐津東RC 小松時生）



IM 第五分区

とき／二月七日 登録者数／四六三人
ところ／しとしホテルセンリユウ



分区代理
古賀 哲郎 君

「ロータリーの友」を読もう

今回のIMは、村上 明（バストガバナ―）（長崎北RC）をカウンセラーに迎え、クラブ奉仕部会及び国際奉仕部会の二部門についてミーティングが実施された。

クラブ奉仕部会では「ロータリー情報」を取り上げ、特に情報委員会のあり方、広報委員会の活動方法等が討議され、新入会員が、ロータリーを理解する早道は「ロータリーの友」を読む事だと言う発言も出た。

国際奉仕部会の「青少年交換留学生」については、ホームステイを最も効果的なものにする為のノウハウなどが、活発に論議され有意義な研修会となった。

（諫早北RC 黒田隆雄）

1992-93年度 インターシティーミーティング



IM 第六分区

とき／二月十三日 登録者数／六二三人
ところ／長崎東急ホテル



分区代理
戸村 吉松 君

IMは親睦と勉強会

戸村分区代理の要請による事前協議会で、
今回のIMの進め方が協議され、分区代理の
IMは親睦と勉強会」のスローガンのもと
富永バスターガバナリーによる基調講演を受けて
部門別会議に入った

新会員部会は福江RC、ロータリーの情
報・広報部会は長崎北RC、青少年活動部会
は長崎西RCがそれぞれ担当し、青少年活動
部会では、継続事業への取り組みの問題等、
活発な意見が出されるなど、カウンセラー、
リーダー、副リーダーの下で各部会とも、時
間不足になる程の熱心な討議が行われた

（長崎南RC 森 邦方）

ターシティ・ミーティング

992-93 国際ロータリー第2740地区第6分区



第四分区IM（二月二十日開催）の報告は、
次号五月号に掲載予定です。

元気で いってらっしゃい!

—GSEチーム

いよいよ出発—

GSE（研究グループ）のメンバーが、来る四月二十六日、長崎空港よりオランダへ向け出発する。メンバーは、吉富常彦団長（伊万里西）、北村佳之（十八銀行）、清浦裕子（テレビ長崎）、轟 秀子（ハウスデンボス）、土橋博昭（佐賀銀行）、河野 浩（佐賀、中島硝子）の六名である。くわしくは、次号に掲載予定。

R-アジア地区第三ゾーン 地区世界社会奉仕委員長会議

一九九三年二月十八日に第三ゾーン地区世界社会奉仕委員長会議が大阪で開催されました。R-アジア地区WCS委員の黒田実君を始め24名の登録で午前10時に開会、黒田君の財団トラスティーの中島治一郎君の「ロータリー財団と世界社会奉仕」、国際ロータリーアジア地域ボリオブラスコイティネーターの平岡正己君より「ボリオブラスコと世界奉仕」について詳細な解説、協力の依頼がありました。

特にボリオブラスコ運動については、45億ドルにのぼる会員の協力資金を元にWHOはじめユニセフ等根拠提携諸団体と一体となり、WHOは西暦2千年の撲滅を目指し、国際ロータリーは以後五年間の経過フォローをした上で創立百周年にあたる2005年にボリオ絶滅宣言をする事が最大の目標で着々と実績を示している段階ですが、今日更に問題提起されたのは中国に於けるボリオ撲滅対策です。

今回、日本政府に対して年間二億円の援助が提起されましたが、

各種の事情により早急に対応できず、厚生省保健医療局長及び感染症対策室長より日本ロータリーへの切実な協力依頼があり、年間二億円を三年間にわたって援助する事が真剣に検討されています。

このような情勢を踏まえ、全てのロータリーアンに世界の平和、健康増進への理解を求められているのです。

午後からは、各地区のWCS活動報告、それに伴う質疑応答があり、午後四時全議事を終了しました。

（地区世界社会奉仕委員長

廣野RC 副島 和雄）

WCSに三国で協力

佐世保RCでは、昨年12月19日アメリカのカニメサRC、メキシコのティファナRCと共同で、ティファナ地区の恵まれない人達に古着やクリスマスプレゼントを贈った。これはWCS活動の一環として、昨年から行っているもので、東島幹事と山北国際奉仕委員長が当地を訪れ、奉仕活動を行うと共に両クラブとの親睦を一層深めた。

（佐世保北RC

広報委員長 野畑 義博）



メキシコ ティファナ地区のプレゼントにご満悦の子供達

友愛の なかで

米山功勞者



野口 健次君
(長崎東RC)



寺谷 雄一君
(長崎東RC)



山口 稔君
(長崎西RC)



郡家 重治君
(福岡中央RC)



平井 博美君
(福岡中央RC)



堀 敏明君
(長崎東RC)



高木 聰一郎君
(長崎RC)

ベネファクター



松永 忠義君
(佐世保南RC)

マルチプルロールハリスラガー

清島 省三バスト・ガバナーご逝去

ガバナー 上原 寛



一九七三―七四年度、R1第三七〇地区(福岡・佐賀・長崎)のガバナーとして、私達をご指導いただいた元十八銀行頭取・清島省三PG(長崎RC)は、二月末体調をくずされ、ご入院でありましたが、三月七日ご逝去、八四才でした。

清島PGは、昭和三十一年長崎RCに入会、同三八年にクラブ会長を務められ、後ガバナーにご就任、この間伊万里西・長崎北東RCを創立、会員増強に務められ、また米山奨学会理事や地区のW・V・W・C・Sの諮問委員として地区ロータリー発展のため、ご盡力いただきました。

また、長崎商工会議所会頭、九州経済同友会代表委員、地方銀行評議会副会長、ボルトガル名誉領事など多数の要職に就かれ、地域のために活躍されました。

十八銀行頭取ご退任後、同行の相談役として、またロータリーではガバナー諮問委員として毎回ご出席になり、ロータリーのため最後までご奉仕いただきました。

謹んで、会員一同ご冥福をお祈り致したいと思います。

合 掌



小野 秀喜君
(諫早西RC)



渡辺 博之君
(大村北RC)



小池 真純君
(鹿島RC)



大宅 春雄君
(北松浦RC)



松尾 品高君
(長崎東RC)



黄 醒彦君
(長崎東RC)



野口 健次君
(長崎東RC)



村木 營介君
(長崎RC)



石田 惣一君
(雲仙RC)

《新 会 員 紹 介》

入会日	クラブ	氏 名	職 業 分 類
93.2.2	長崎西	園田 勉介	鋼材配布
93.2.16	"	佐々木義明	予備校
93.2.1	有 田	下村 徹郎	私立病院
93.1.7	佐世保中央	高林 孝司	鉄骨工業
93.2.8	"	井上 亮	プロパンガス販売
93.1.7	大 町	中原 賢晴	鉄骨工業
93.1.14	"	江頭 信夫	洋酒配布
93.3.1	白 石	本告 伸好	コンビニエンスストア
93.2.18	平 戸	小林 信義	地域銀行
93.3.4	唐 津 東	井上 猛雄	医薬品販売
93.2.23	大 村	為永 伸夫	葬儀業
93.3.2	"	村山 正男	氷製造配布
93.3.2	"	田中 義信	穀物配布
93.2.10	佐世保	堀 昭	新聞発行
93.3.9	東長崎	尾上 重道	木材配布

■表紙絵説明■

紙 鷹 揚

三月下旬より四月末まで長崎の人達は「鳳あげ」に夢中となった。本図は旧暦の三月十日に行われた金比羅山の鳳あげの情景を写したものである。

お詫び 前月号の米山功労者で、三根繁氏、七田勝良氏が(佐賀RC)となっていました。佐賀西RCのまちがいでありますので訂正します。又、新会員紹介の所で、熊岡健氏、当麻洋文氏、有井正剛氏のお名前がまちがっていましたので訂正してお詫び致します。

R.I.第2740地区RC例会 1993年2月出席報告

100%おめでとう

佐賀西・佐世保・佐世保中央
雲 仙・大村北

分 区	クラブ名	2月 例会 回数	出席率 %	通 算 出席率 %	当月 順位	会 員 数		
						期初	2月末	増減
第4 分 区	佐 世 保	4	100	100	1	105	114	+9
	佐世保南	4	99.17	99.34	8	101	102	+1
	平 井	3	94.02	92.80	27	48	48	0
	佐世保東	3	91.66	91.74	37	63	60	-3
	北 松 浦	4	95.67	93.91	19	48	49	+1
	佐世保西	4	99.59	99.72	6	67	64	-3
	松 浦	4	92.61	92.65	33	48	44	-4
	牛 月	4	83.85	83.24	45	30	31	+1
	佐世保北	4	99.20	99.19	7	61	62	+1
	佐世保中央	4	100	99.70	1	49	53	+4
第5 分 区	佐世保東南	4	54.74	62.32	50	40	29	-11
	11 R. C	✓	91.86	92.24	(5)	660	656	-4
	大 村	4	96.61	96.08	15	64	65	+1
	諫 早	4	99.00	98.46	9	74	75	+1
	島 原	4	90.08	91.06	42	56	56	0
	雲 仙	4	100	98.33	1	34	35	+1
	諫 早 北	3	91.89	91.37	36	67	75	+8
	大 村 北	4	100	100	1	39	39	0
	諫 早 西	4	95.10	94.10	22	53	54	+1
	島 原 南	3	82.20	82.77	48	32	33	+1
第6 分 区	諫早多良見	4	95.16	90.04	21	41	45	+4
	9 R. C	✓	94.45	93.58	(2)	460	477	+17
	長 崎	3	98.06	97.91	12	106	112	+6
	長 崎 北	4	94.46	93.69	25	95	95	0
	福 江	4	93.08	93.84	31	60	62	+2
	長 崎 南	4	97.73	97.71	13	87	88	+1
	長 崎 東	4	98.88	98.74	10	89	90	+1
	長崎北東	4	91.42	91.79	39	57	54	-3
	福江中央	4	94.58	93.86	23	60	61	+1
	東 長 崎	4	93.09	92.45	30	44	47	+3
第3 分 区	長 崎 西	4	92.11	91.34	35	82	84	+2
	長崎中央	4	98.07	94.55	11	63	64	+1
	長崎琴海	3	80.39	83.10	49	27	31	+4
	11 R. C	✓	93.81	93.54	(3)	770	788	+18
	6 R. C	✓	90.28	89.51	(6)	282	296	+14
	右 田	4	94.56	93.66	24	51	57	+6
	武 雄	4	91.14	89.43	41	64	65	+1
	鹿 島	4	91.16	89.57	40	62	65	+3
	崎 野	4	88.97	86.99	43	34	34	0
	大 町	3	93.60	91.62	29	41	44	+3
第2 分 区	白 石	4	82.25	85.79	47	30	31	+1
	佐 賀	3	95.89	96.39	18	83	86	+3
	佐 賀 西	4	100	100	1	73	72	-1
	小 城	4	83.37	83.96	46	41	41	0
	長 崎 北	4	96.57	96.40	16	60	68	+8
	平 井	4	92.50	92.86	34	40	40	0
	多 久	4	95.94	93.01	17	37	37	0
	佐 賀 南	4	88.59	87.50	44	39	42	+3
	神 崎	4	91.60	88.44	38	27	31	+4
	8 R. C	✓	93.08	92.32	(4)	400	417	+17
第1 分 区	唐 津 東	3	97.33	96.42	14	65	67	+2
	唐 津 西	4	95.20	95.66	20	58	58	0
	伊 方 里 西	3	93.75	91.15	28	51	49	-2
	伊 方 里	4	92.71	94.32	32	46	50	+4
	唐 津	4	94.17	93.95	26	71	72	+1
	5 R. C	✓	94.63	94.30	(1)	291	296	+5
	大 村	4	96.61	96.08	15	64	65	+1
	諫 早	4	99.00	98.46	9	74	75	+1
	島 原	4	90.08	91.06	42	56	56	0
	雲 仙	4	100	98.33	1	34	35	+1
合計	50 R. C	✓	93.02	92.58	✓	2863	2930	+67

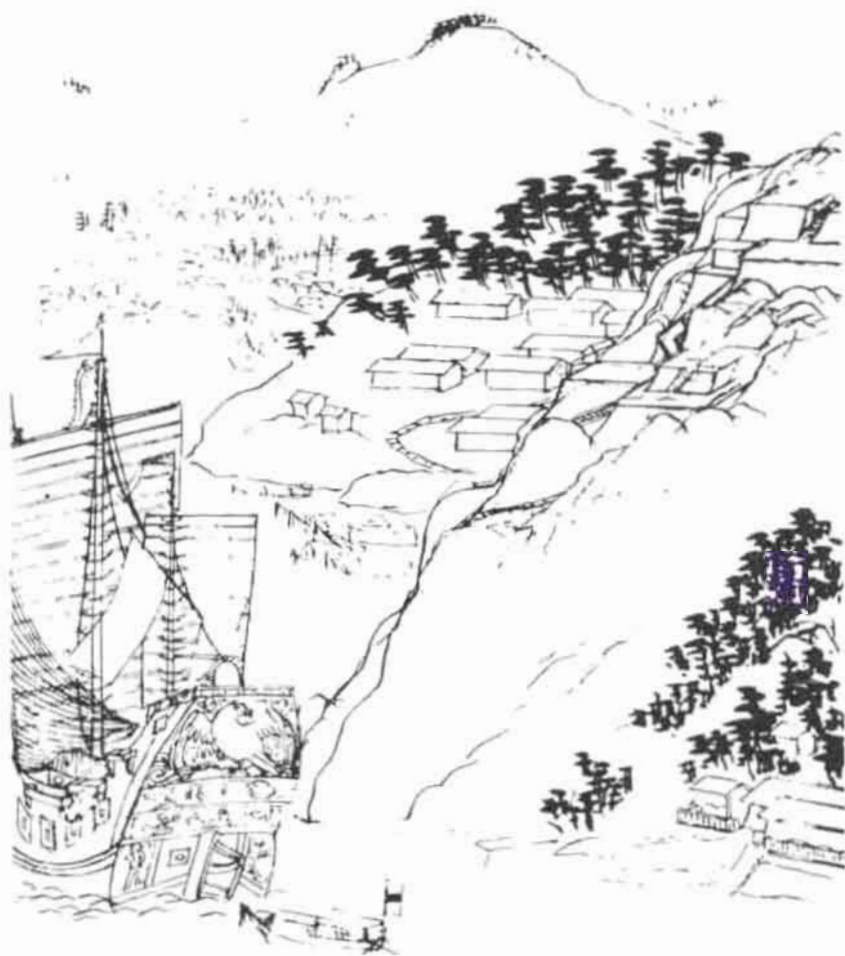
THE GOVERNOR-GESSHIN

ガバナー月信

'93-5
No.11

'92年～'93年度 RI第2740地区
ガバナー 上原 寛

唐船入津之図



「唐船入船之図」 「長崎古今名集覧名勝図絵」より 長崎市立博物館蔵、長崎文献社刊



よこの幸福は人助けから

極楽はお互いに助け合う世界 助け合いを知らない地獄の住人

地獄とは赤鬼青鬼が登場する恐ろしい所かと思えば、必ずしもそうではない。ちよつと食堂など覗いてみると、意外にもテーブルにはご馳走が山のように盛って並べられている。そしてそのテーブルの両側には多くの人が並んでいる。どこもか、それらの人々はいずれも痩せ衰え、骨と皮ばかりで、きながら骸骨が並んでいるようである。

それらの人々の様子を見ると、皆左の手はうしろでくくられていて、右の手は縛られていないが、長い長い匙が手にくくりつけてある。そのため、目の前のご馳走を、匙ですくって食べようとすると思が長すぎて、すくったご馳走をどんなにしても口へ入れることができない。これでは人々は瘦せ衰えて行くばかりではない。極楽の食堂にも、やはり大きなテーブルがあって、ご馳走が山のように盛って並べられている。そしてそのテーブルの両側には、地獄の食堂同様に大勢の人が並んでいる。しかもその人達も皆、地獄

の人達と同じように、左の手はうしろでくくられ、右の手にはやはり長い匙がくくりつけてある。

ところが、極楽の人々は皆非常によく肥えて顔の色つやもよく、元気で生き生きとして楽しそうである。極楽の人達は右の手にくくりつけてある長い匙でご馳走をすくっては、向こう側の相手へさしのべる。自分の口へ入れようとするのではなく、皆が他の人へ与えようとする。これだど、匙がどんなに長くても、少しも差し支えはない。お互いにテーブルの上のご馳走を充分に食べることが出来る。自分にのみたてこもって、他をかえりみない。したがって他に与えることを知らない。愛することを知らない。そして自滅するばかりはない。これが地獄の世界である。先ず他に与え、助け合う、明るい世界が極楽である。

我々の日暮らしは地獄と極楽、そのどちら方へ多く向いているだろうか。

経験に学ぶ

ガバナー 上原 寛



ロータリー奉仕活動の中で青少年への奉仕プログラムは、青少年にとって健康体、均衡のとれた教育、精神的資質の涵養、職業の賢明なる選択、世界情勢の理解と親善及び世界平和の確立の推進などを目標としている。いろいろの多いプログラムがあり、青少年活動月間も毎年九月に実施され青少年奉仕活動は活発に実施されています。これは次世代に活躍する青少年にとって当然でありますがこれと対照的に考えられる高齢者への奉仕プログラムが少なく、一般的にはロータリークラブは高齢者の物質的、社会的、経済的ニーズに応え

る社会奉仕プロジェクトを実施するよう要請されているにすぎない。今世紀後半より世界的に高齢化社会となり人々は寿命が伸びたのみならず従来の定年をはるかに超えた年齢になっても健康で活躍出来る状態であり、定年で不承不承に引退した人の多くは少ななくなった収入で生活するのを余儀なくされる上に技術や知識を生かす機会もなく取り残されています。こうした高齢者の問題に対応するため一九八五年以来R.I.理事会はこの増加する高齢者人口のニーズを解決するプロジェクトを始めようクラブを奨励しています。同理事は一九九一年に高齢者のためと云うだけの奉仕プロジェクトよりむしろ高齢者のためと云うだけの奉仕プロジェクトよりむしろ高齢者と協力する奉仕プロジェクトを開発することが必要であると強調しています。この方法ですと高齢者は社会で積極的に活動する生産的な一員として残り夫々の経験と技能を継続して生かすことが出来ます。高齢者のニ

ズは多種多様ですからロータリークラブが実施するプロジェクトもいろいろの面から考える必要があります。例えば(1)異なる世代の人々との交流活動―多くの世代間交流プロジェクトは、ある世代の人が別の世代の人に力を貸すことを前提としています。一緒に活動し、語り合い互に知り合う機会を心から楽しむなど必ず両方の世代のためになります。(2)健康管理プロジェクト―高齢者が直面する最大の難関はおそらく健康問題でしょう。この問題に対処するため地域社会の高齢者におまり経済的負担をかけないで健康管理が出来る様な支援方法を考えることも大事です。(3)高齢者のための奉仕―各クラブでもいろいろ取組んでおられると思いますが、こまかいことでも喜んで貰える奉仕活動について検討してみることがあります。その外にロータリークラブ、インターアクトとの交流や高齢者が親睦をはかれる社交や娯楽の出来る行事計画やデイ、ケアセンターの設置支援、高齢者クラブの設立支援、シルバークボランティアの支援など今後の高齢化社会に向ってお互に奉仕プロジェクトの開発研究をして行かねばならないと思います。

一九九二、一九九三（平成四、五）学年度

ロータリー米山記念奨学金終了者歡送会

米山奨学地区委員長 小濱 正 美



歡送会の次は江崎辰男地区委員の司会により始められたが、上原寛ガバナーより本年度米山奨学金終了者八名（内一名欠席）に対し、心温まるお祝いと今後の健闘を祈り、各奨学生の母国と日本、更には世界各国との国際理解、親善への礎となるようにとの激励の辞が述べられ、逸見嘉彦米山理事、富永雄幸直前ガバナーよりも重ねて饗けのご祝詞と激励のことは述べられた。

国際ロータリー第二七四〇地区一九九二、一九三（平成四、五）学年度米山奨学金終了者八名の歡送会は左記の通り行われた。
日時 平成五年三月六日（土）午後五時～七時
場所 長崎市宝町 長崎プリンスホテル
出席者

○役員及び地区委員 米山記念奨学会評議員、地区ガバナー上原寛、米山記念奨学会理事、バスター・ガバナー逸見嘉彦、米山記念奨学会評議員、直前ガバナー富永雄幸、米山記念奨学会評議員、ガバナーノミニミ宮島傳兵衛、他委員及びカウンセラー、指導教官、奨学生七名（内一名欠席）

修業証書と地区委員会からの記念品が上原寛ガバナーと逸見嘉彦米山奨学会理事より奨学生一人一人に手渡され、奨学生代表としてインドより遙々来日、勉学中のキニ・コナド君から謝辞が述べられた。

また長崎大学経済学部都野尚典教授から指導教官としての、また各奨学生、各カウンセラーからも留学生生活、研究成果の発表、想い出話などが次々と披露され、和気藹々のうちに時間の経つのも忘れて、時間を越える歡送会は盛大に、しかも意義深く感銘の余韻を残しながら幕を閉じた。

ロータリーと私 柯 錫宏君

長大経済学部4年（台湾）



平成4年4月から毎月貴重な奨学金を頂いてありがとうございます。

奨学金を頂いてから「益々ケチになった」と後輩から言われた事もあります。奨学金の使い方など別にクラブへ報告しなくてもよいけれども、自分自身にとっては責任感をもって慎重に使いたいということです。

長崎に来て4年間、最初バスに乗ったり、街で歩いたりした時「さっか」「よっかさ」と言う言葉がよく耳に入りました。家に帰ってから4日の新聞を探しても、別に何も行なわれてなく、その言葉は長崎弁でした。4年後の現在、自分は長崎弁を喋らなくても「よかばってん」が聞こえたら「よかばよ」と親しい感じがあります。

4年間長崎に住んで来たので、長崎は私の第二の故郷といえます。私は長崎を愛しています。しかも北ロータリーの皆様を愛しています。私は長崎人として、ロータリー米山奨学生として、また日本と台湾、日本とアジア・世界の懸橋の役目を目指として頑張っていきたいと思っています。

一米山奨学生手記より

93～94年度派遣財団奨学生 オリエンテーション並びに歓送会

財団奨学・学友委員長 西村 金造

93年4月3日長崎市ホテル秀明館に於て十一時から左記のプログラムを行い、午後二時に終了した。

出席者は上原G・市瀬94・95GN・永石幹事・日野次期幹事・財団奨学・学友地区委員4名・池田カウンセラー・財団学友・岸川正大・同・柴田 剛・同・山本 薫・同・佐野相生と93～94年度派遣奨学生、浜口美由紀・江藤宏美・上井泰一・蒲原礼子の17名です。
(富永PGと宮島GNは渡米中―国際協議会―の為本会は欠席)

記

出席者紹介

地区委員長より紹介、奨学生は自己紹介の後、出発準備の状況を報告。

上原 Gから

「ロータリーとは何か」につき資料を添えて懇切な説明を頂き「21世紀に活躍するリーダーである皆さんに多くの期待をします」と饒の言葉が贈られた。

市瀬 GNから

「留学中の健康を維持すること、学問と親善使節の両役を果たして、元氣な帰国を待つと激励があった。」



西村委員長の説明

一、財団奨学生プログラムの目的
二、日本の全ロータリアンの財団への協力状況

況

三、奨学金申請時の誓約を再三確認する事
四、カウンセラーがつくことは財団奨学生制度の特徴である。
五、財団本部・地区G並びにカウンセラーとの連絡は十分の上にも十分にすること。
六、文化摩擦と言語障壁は添付資料以上に大変な困難。

本日出席のOB諸君もこれを楽しみ越えました。「艱難汝を玉にす」です。思案に余ればカウンセラーに相談すべし。

七、帰国したら学友として活躍して下さい。

池田カウンセラーから

文化摩擦について例を挙げて(玄関で靴ぬぎ?風呂の使い方?スラングを含む会話・食事・特に宗教の違いに注意・水は飲めぬ)注意があり、地区ロータリーの現状は勉強しておくように。通信を隔月にする等懇切な指導を頂いた。

財団学友4人より次記のような貴重な助言が多くあり、奨学生は極めて熱心に耳を傾けた。

一、語学テストは何度でも挑戦せよ

二、出発前に諸資料収集・留学先での講演内容の準備

三、財団本部とコンタクトをとる時の注意事項

四、住居の探し方

五、言語障壁を乗り越えた体験談

六、海外保険について

七、声楽研修は担当教授とのコンタクトに十分注意

このあと奨学生の質問に出席者が答え午後一時、オリエンテーションを閉じ、続いて昼食を共にしながら歓送会を持ち、午後二時終了した。

奨学生は5月乃至8月初旬までに米・スペイン・伊太利へ出発する予定です。

IM 第四分区

とき／二月十三日 登録者数／三二一人
ところ／生月開発総合センター



分区代理 山下 勲 君

知り合いを広めよう！

オ一分科会のテーマ、「情報、広報活動について」は、平戸RCが、又、オ二分科会のテーマ「RI財団推進」を佐世保南クラブがそれぞれ担当、井田バスターガバナー（佐賀西RC）の基調講演会及び、二部門のカウンセラーとしての指導、助言のもとに進められた。分区代理は挨拶の中で、IMの意義は、ロータリー綱領オ一に「奉仕の機会として知り合いを広めること」にあり地域的に共通性のある身近な、近隣クラブが一堂に会し親睦を深め、友情を結び合い、期するところは、ロータリー奉仕の理想、実践活動の勉強会に他ならないことを強調し、最後に、RI会長ダクターマンの「まことの幸福は人助けから」を心に秘めて明日からの、奉仕活動に一層の努力を訴えた。



国際親善の役割担って GSEオランダへ

GSEのメンバー、吉富常彦団長（伊万里西）はじめ、北村佳之（十八銀行電算部）、清浦祐子（テレビ長崎報道部記者）、森秀子（ハウステンボスインフォメーション課）、土橋博昭（佐賀銀行総合企画部）、河野浩（佐賀中島硝子企画開発部）の六氏は、鈴木一郎地区GSE委員長の努力で申請等の諸手続きを終え、又、吉富団長の指導で五回のオリエンテーション、オ

ランダ語の勉強など多忙なブログラムを消化し、四月二十六日、大村を出発し、二十八日から四週間、オランダ第一五八〇地区を訪問、ホームステイしながら両国の国際親善をはかるとともに職業研修及び同国の政治、経済、文化などを勉強している。

元気で全員、無事役割を果たし、大きな成果をたずさえての帰国を期待したい。



左から 土橋博昭君（佐賀BK）
清浦裕子君（KTN）
吉富常彦団長（伊万里西）
森秀子君（ハウステンボス）
北村佳之君（十八BK）
前列 河野浩君（佐賀中島硝子）

佐賀RC 創立四十周年記念式典開かる



佐賀RCの創立四十周年記念式典が、上原ガバナーをはじめ地元の県知事、佐賀市長らを招いて、二月二十七日夕、ホテルニューオータニ佐賀で開かれた。

四十年の歴史は、佐賀県内九クラブの創立時のスポンサー・日本初のロータリーアクトクラブの創立（昭和四十三年）、インターアクトクラブ創立（昭和四十七年）、韓国釜山RCとの姉妹提携（昭和四十八年）と多彩であり、また現在、一千万円の財産を持つクラ

ブ独自の「公益信託佐賀RC奨学基金」の運営も行なっている。

四十周年記念事業としては、佐賀市の福祉事業に協力、車椅子移動車一台、軽自動車一台を贈呈した。

空閑委員長（会長）は、式典の挨拶の中で「今日を節目として会員一同、改めて気持ちをひき締め、より一層の発展」を期した。

（広報雑誌地区委員

佐賀RC 野口忠夫）

長崎東ロータリーアクト

創立十周年記念式典行わる

去る三月七日（日）長崎東ロータリーアクトクラブ創立十周年記念式典が、盛大にとり行われた。

また、それに先きだち五日（金）

記念事業として、国際理解をテーマに、青年海外協力隊で活躍された中川和久氏のスライド上映と吉田徳明氏の南米ボリビア民族楽器のチャランゴ演奏のコンサート、NBCビデオホールにて行い式典を盛り上げた。

（長崎東RAC会長 谷口裕枝）

第二七四〇地区クラブ雑誌委員長会議の開催

去る三月二十九日(卯)長崎市、ホテル秀明館に於て第二七四〇地区では、はじめてのクラブ雑誌委員長会議を開催した。

上原ガバナ―、村上バストガバナ―、野口、佐古、地区雑誌委員長を迎え地区内のクラブ雑誌委員長の多数のご出席を得て会議を進行した。

上原ガバナ―は「ロータリーの友」は最新のロータリー情報の宝庫であることを強調され、クラブ会員に「友」の周知啓蒙を呼びかけられた。

村上バストガバナ―に基調講演をお願いし、手続要覧の中に「ロータリーの雑誌」についての規定や関係掲載場所等を分かりやすくくわしくご指導を戴いた。

次に地区雑誌委員長長の野口さんに「ロータリーの友」のアラカルト、佐古さんに「ロータリーの友」の生い立ちと言う事でその豊富な経験をもとにして先輩からの教え「友」の中味の情報の尊さをそれぞれ披露された。

続いて意見交換の場でこの様な会議を年二回開催して欲しいとの要望も出され短時間ではあったが終始なごやかな雰囲気の中で会議は終わった。

ロータリーの機関紙としての「友」の委員会は大変な時間と予算をかけて購読率の向上に努めますがそうした気遣いが不安になる事こそロータリー会員として又組織に参加する当然の姿であろうかと思えます。

(第二七四〇地区雑誌委員長

内田 信康)



第一回佐世保中央ロータリークラブ旗少年ソフトボール大会開催

『虹色の熱球を追え』の基本テーマを掲げ県内より56チームが集合し3月14日、見事に成功しました。

☆趣 旨：大会を通じ技量、マナーの向上と友好親善を深め県内他地区との交流。及び、子供達の健全育成を図ることを目的とする。特に、六年生が参加できる小学生最後のビッグタイトルを目標とする。

☆主 催：佐世保中央ロータリークラブ実行委員会

☆後 援：佐世保中央ロータリークラブ・佐世保市教育委員会・長崎新聞社

☆会 場：開会式…佐世保市総合グランド陸上競技場

試 合…長崎県立大学グラウンド他

『思い出づくり。にと卒業を間近に控えた六年生を含め、市内39チーム、長崎市など四市四郡から17チームの小学生、約1,000人が白熱した好ゲームを展開。ハッスルプレーに珍プレーが続出。春の陽気の中、父母の声援を受け、熱戦を終えた。』

○選手宣誓：多胡雅毅君(赤崎1組少年チーム主将)佐世保

紺色旗 大串小球友会(西彼)が優勝 紅色旗 川原少年ソフトボールクラブ(西彼)が優勝



ROTARY INTERNATIONAL

YOUTH EXCHANGE COMMITTEE'92~'93

District 2740 [Saga-Nagasaki, JAPAN]



1994~95年度国際青少年交換学生募集案内

米国豪州及びオランダ交換学生を募集します。本計画はロータリーの最も意義ある国際奉仕活動であり、国際理解・協調を高めていくことはロータリー活動の使命でもあります。地区内クラブの積極的な参加を希望します。

募集要項

1. 募集人員 米国五名 オランダ一名(予定)
豪州一名

2. 留学期間 米国・オランダ 平成六年八月より一年間、豪州 平成七年三月より一年間

3. 応募資格

(1) 出発時、高校在学中の学生で、昭和五十一年四月一日生まれ以降

(2) 学業成績がクラスの中以上席次で英語学習に熱心である事

(3) ロータリアン子弟可、特にインターアクト歓迎

4. 応募方法

(1) クラブで必ず選考を行ない、一クラブ一名にしかる事

(2) 留学相手国を指定すること

(3) 書類提出先

〒880 唐津市船宮町2307-26 宮島商事2F

国際ロータリー第二七四〇地区

ガバナーノミニニ事務所

Tel (〇九五五) 七五三三八〇二

(4) 受付締切日 平成五年七月三十一日

5. 提出書類

(1) 志願書一及び二 (2) 健康診断書 (3) 保護者同意書

(4) クラブ会長推薦書 (5) 自筆履歴書 (6) 学校長推薦書 (7) 成績証明書 席次明記

◎ (1) (2) は所定の様式があるのでガバナーノミニニ事務所に請求下さい。

6. 地区での選考

日時 八月下旬、場所 唐津又は佐賀市内

7. 相手国の交換学生の受け入れ

(1) この計画は同数の学生を交換する制度であり、派遣クラブは必ず相手地区の来日学生を受け入れなければならない。従って受け入れ高校、ホストファミリーをあらかじめ考慮しておくこと。

(2) 受入れ時期 米国オランダ 平成六年八月、豪州 平成七年七月頃、豪州 平成七年一月、平成七年十二月迄

(3) 受入れクラブへの地区資金からの滞在費補助クラブ会員数

六十一名以上 一四、〇〇〇円
四十一名以上 一九、〇〇〇円
四十一名以下 二四、〇〇〇円

(4) 受入クラブは来日学生に月額一五、〇〇〇円の小遣いを支給すること

8. その他注意事項

- 派遣学生の往復旅費、保険料、衣服、出発までのオリエンテーション費及び特別旅行参加費は全て本人負担。
- 上記の費用以外の相手国での滞在費、食費、学費は受入れクラブ及びホストファミリーが負担、小遣いも支給される。
- 派遣・受入れ共にクラブが責任を持つもので、この計画に参加するクラブは必ず理事会決議をしなければならない。
- 本計画は国際ロータリーの示す国際青少年計画の原則に従って実施される事業であり、地区ガバナー及び地区委員会は原則の徹底とオリエンテーションを実施しクラブを援助する。
- 不明な点は、国際青少年交換地区委員長 田中直英 長崎RC Tel (〇九五八) 二五二二二二(タナカヤ) にご連絡下さい。

友愛の なかで



今本 健吾君
(大村RC)

《51才》
H5.3月26日 逝去

お
悔
み



キンラン



遠田 公夫君
(佐世保RC)



岡本 幸実君
(佐世保RC)



田中 秀徳君
(伊万里西RC)

ボールハリス・エロー



橘高 克和君
(佐世保RC)



米倉洋一郎君
(佐世保RC)



富田 宏君
(佐世保RC)



北島 美則君
(佐世保RC)



溝口 孝君
(佐世保RC)

ベネファクター

オークリッジ日米親善会議へ

参加のお願い

国際ロータリーでは日米両国の友好と理解を促進する為、一九九三年六月十一日・十二日、米国デネバー州オークリッジに於て日米親善会議を開催することになった。この会議の参加について、松本ロー理事より日本の各地区から五十一〇名位参加して頂きたいとの連絡があつてゐる。

この会議を通じて国際親善と交流を深める為にも、我々第二七四〇地区からも参加される様、お願いしたい。この会議では日本語の通訳も行われる。

御希望の方はガバナー事務所まで御連絡を。

多数のご参加を

お待ちしております

会員名簿の御案内

一九九三・九四年度全国会員名簿の今年度のは、前年度の版より、約60クラブ、三、八二二人増で、約一二〇の増頁、頒価は四、一二〇円の据え置き、御購入をお願いします。

(ロータリーの友委員会)

委員長 高野孫右エ門



《新 会 員 紹 介》

入会日	クラブ	氏 名	職 業 分 類
93. 2 .18	長崎琴海	和田 清治	製缶業
93. 3 .23	唐 津	中野 一政	陶工芸
93. 3 .22	長崎中央	森口 祥之	団体保険
93. 3 .22	"	上岡 忠雄	電話事業
93. 3 .30	福岡中央	近藤 昭	普通銀行
93. 2 .23	唐 津	川崎裕次郎	建具製造
93. 4 . 7	伊 万里	伊東 国晴	燃料供給

■ 表紙絵説明 ■

唐船入津之図

戸町、西泊の両御番所を背景にして長崎の町を遠望にしている。左手下に画かれている建物は女神に文化五十年築かれた新台場である。

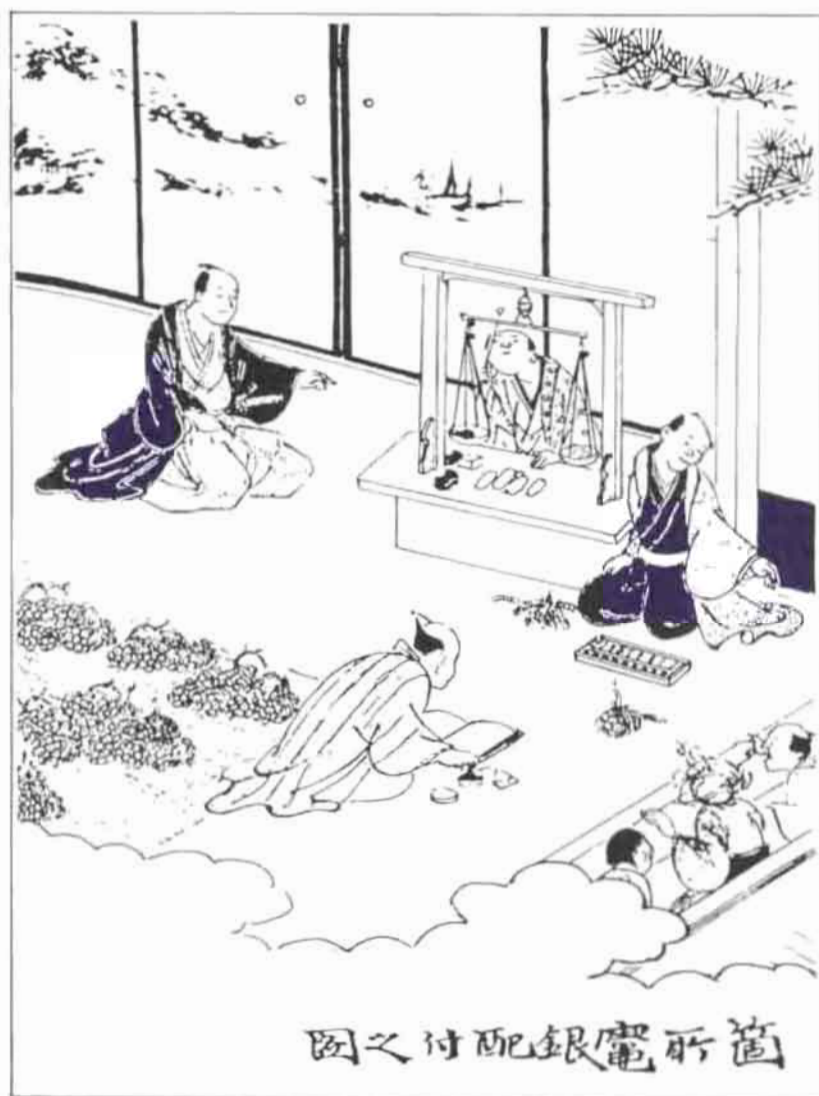
分 区	クラブ名	3月 例会 回数	出席率 %	通算 出席率 %	当 月 順位	会 員 数			H R C	△	92.26	92.25	①	660	653	7								
						期初	3月末	増減																
第 1 分 区	唐 津	5	94.76	94.36	18	71	73	+2	第 5 分 区	大 村	5	95.81	95.95	13	64	66	+2							
	伊 万 里	5	95.10	94.71	16	46	50	+4		津 早	4	95.44	96.95	15	74	77	+3							
	唐 津 東	4	93.08	94.75	22	65	68	+3		鳥 原	5	90.70	90.88	32	56	56	0							
	唐 津 西	5	94.69	95.18	17	58	57	-1		雲 仙	3	96.08	97.21	12	34	34	0							
	伊 万 里 西	4	92.62	91.89	24	51	49	-2		津 早 北	4	91.10	91.24	31	67	75	+8							
	5 R. C	△	94.03	94.18	①	291	297	+6		大 村 北	4	100	100	1	39	39	0							
第 2 分 区	佐 賀	4	95.71	96.05	14	83	83	0	第 6 分 区	津 早 西	5	92.16	93.13	26	53	53	0							
	佐 賀 西	5	100	100	1	73	72	-1		鳥 原 南	4	82.60	82.69	47	32	33	+1							
	小 城	5	88.00	85.98	41	41	40	-1		津早多良見	5	90.44	90.24	33	41	45	+4							
	佐 賀 北	5	97.15	96.78	11	60	66	+6		9 R. C	△	92.70	93.14	②	160	178	+18							
	生 津	4	93.75	93.31	19	40	40	0		第 6 分 区	長 崎	4	97.88	97.90	8	106	112	+6						
	多 久	5	91.89	92.45	29	37	37	0			長 崎 北	5	91.82	92.76	30	95	93	-2						
佐 賀 南	5	86.72	87.11	42	39	41	+2	福 江	4		92.35	93.10	25	60	63	+3								
神 埼	5	86.42	87.43	43	27	33	+6	長 崎 南	5		97.67	97.69	10	87	86	-1								
8 R. C	△	92.46	92.39	③	400	412	+12	長 崎 東	3		98.89	98.79	7	89	90	+1								
第 3 分 区	有 田	5	91.93	92.80	28	51	57	+6	第 6 分 区		長崎北東	5	86.03	88.91	14	57	52	-5						
	武 雄	5	90.15	89.79	35	64	65	+1		福江中央	5	93.70	93.78	20	60	62	+2							
	鹿 島	5	85.83	87.70	46	62	63	+1		東 長 崎	5	89.11	90.78	38	44	48	+4							
	嬉 野	4	75.74	81.37	49	34	34	0		長 崎 西	5	89.12	90.23	37	82	83	+1							
	大 町	4	93.10	92.36	21	41	44	+3		長崎中央	5	90.21	92.38	34	63	64	+1							
	白 石	5	90.05	87.92	36	30	32	+2		長崎琴海	4	80.83	81.97	48	27	30	+3							
6 R. C									△	87.80	87.80	⑥	282	295	+13	合計	50 R. C	△	91.81	92.06	△	2863	2918	+55

THE GOVERNOR-GESSHIN

ガバナー月信

'93-6
No.12

'92年～'93年度 RI第2740地区
ガバナー 上原 寛



箇所電銀配付之図「長崎古今名集覧名勝図絵」より 長崎市立博物館蔵、長崎文献社刊



まことの幸福は人助けから

障害者に対する人助けは 障害者を福の神として尊重



私たちのまわりに、人助けの相手は数多い。しかし、ことに人助けを必要とするのはいうまでもなく、心身に障害を持った人たちである。

一九八一年には国際障害者年として、世界的に障害者尊重のキャンペーンが行なわれたが、その際「ノーマリゼーション」の理念が打ち出された。以来、障害者の人権を日常生活のなかで尊重して行こうという気運が高まり、障害者の福祉も、そのような線に沿った施策に重点が置かれている。

しかし現実には、企業に義務づけられている障害者の雇用にしても、十分な成果はあがっていない実情のようである。

障害者といえは、特異な存在のように思われがちである。しかし、誰もが障害者になる可能性を持っていて、障害者の問題は決して他人事ではありえない。

一口に障害者といっても、なかには本当に気の毒な生まれながらの重度の障害

者がいる。この重度の先天的な障害者も血統などにかかわらずなく、いつどのようなファミリーから生み出されるが分からない。あの華麗なケネディー家の長女、ローズマリーが生まれながらの脳障害であることも、よく知られた事実である。昔から我国ではこのような障害者を福の神と考え、「フクゴ」と呼んで大切にしていた。その姿はご承知のように、福助のブランドでも親しまれている。

障害者を厄介視するのではなく、一家の不幸を一身に背負ってくれた者として尊んだ。彼ではなく、私が障害者であったかも知れない、というのである。これは実に深い受け止めかた。といわねばならない。

今日でも、このような深い考えに立つとき、障害者に対して、単なる同情や憐憫を超えた、真の人助けがなされるのではないだろうか。

六月を迎えて



ガバナー 上原 寛

今年は肌寒い日が長く続いたようすが早くも新緑の六月となりました。各クラブの会長、幹事さんいかがおすごでしょうか。六月をもちまして私のガバナーの任期も幕をおろすわけですが、会長、幹事さん最後の締めくくりに取り組んでおられる事と思います。昨年七月から発足いたしました年度頭初の目標達成はいかがでしょうか。私も昨年ガバナー就任以来及ばずながら種々の課題に取り組む、公式訪問、地区大会、インター

アクト年次大会、米山奨学生選考、オランダよりのGSEの受入及派遣、各種地区委員会及セミナーの開催、他地区大会への参加などスケジュール通りに実施いたしました。公式訪問で各クラブに於いて、ロータリーとは何か、我々ロータリアンは何をなすべきかを念頭においてクラブの各奉仕部門の夫々の行動計画及びその実施方法等についてかなり具体的に話し合いを致しました。それに基いてこの一年ロータリーとは何であったか、また我々が実施した奉仕活動はロータリアンとして満足できるものであったかなどいろいろとあらゆる角度より検討してみることがあると思います。

国際ロータリー会長クリフォード・L・ダクターマン氏がご令嬢クロード・アム・ダクターマンさんと共に五月六日より九日まで日本を表敬訪問され、五月

八日に東京にて、ロータリー財団支持への表敬式及びロータリー財団セミナーが開催されました。ダクターマンRI会長は今年度任期中に世界中で十六カ国を表敬訪問し、直接各国のロータリアンの声をきき、活動状況をつぶさに見聞し、ボランティア活動、村落共同体、ロータリーアクト、インターアクト、青少年交換、GSE、飢餓問題、3日運動、ポリオプラス、麻薬撲滅運動などについての話し、特に財団に対する協力を要請された。特に期間中、宮沢首相にもお会いになり、世界及び日本のロータリー活動について、又財団への支持に対する説明があったとの事であります。

さて六月に入りましてはまだGSEの帰国、次期地区協議会への協力、ライラ及びロータリーアクトの年次大会、米山奨学生のオリエンテーション、次期財団奨学生の選考などが残されておりまだまだ気を許せそうにもありませんが最後まで皆様にご迷惑をかけないようにやらねばと考えております。

ロータリーの奉仕



佐古亮尊

のであります。ポール自身においても幾多の試行錯誤がありました様に、一九〇七年。世の為、人の為に。という「奉仕」概念が導入された時、その奉仕という事について二通りの考え方に分れたと言うことです。

奉仕とは、困った人を救うことである。制度の谷間に落ちた人たちに、その人等が具体的に求めている金品を給付する事が奉仕であるとする行動派がその一つでした。

他はドクター・アーベン・アルバートやアーサー・フレデリック・シエルドンを代表とする人等の考え方、世の為人の為というのは困った人に金銭又は物品、或は労働を提供するということ、もちろんそれも場合によっては大事な事ですが、それだけで万事終われりとする様なそんな簡単な事ではない。実際、困っている人びとに対して、我々が如何程金を積み物を施せば此れを完全に救う事が出来るというのだろうか。そんな事は出来る事じゃない。それだけの金もなければ労力もない。養老院に五万圓持つて行ったら喜ばれたというが、五万圓は、ちで良い気になるなど言われている声なき声に耳を傾けなければならぬ。非行少年の問題・身体障害者の問題等ロータリーアンがこれらを全部やる事は到底出来ない相談である。

そうです。ロータリーの奉仕は、そうした即物的具体的な奉仕、個別的な奉仕というもの、の絶望感から初まるのである。

ロータリーは一業種一会員制をその存立の根幹とする。ということは、一人の人をとると他の人々を排除することになる。

だから、一の職種の代表で、最も良質な思考を持ち、自分の企業を榮えさせるだけでなく、業界にリーダーシップを行使出来る人たちが、例会で親睦の中に相和し、他の良質な人から啓発をうけ、自分の視野も広げ、考え方も深くなり、行動のもとになる心の力量がぐんとひろがるということになると、その高まった心を以て企業経営を行い、家庭の管理を行い、地域社会に対して発言して行くので、その行動は社会を大きく裨益する。それが奉仕の実践となるというのであります。ドクター・アーレン・アルバートは一九一三年の国際大会でこの点について発言し、実力を顕示し且人格を形成すること、これすなわちロータリーの目的である、ロータリーの意味もまたここに存する。といっています。

ロータリーは良質な職業人が集まり、その考え方を結集して、どんな行動に出るにもせよ、その基礎になる自分の心を良質化して置くこと、これを初期ロータリーアン等は「奉仕」と呼んだようになっています。

有名な民約論の著者ジャン・ジャック・ルソーは一日の研究が終わると、夕方散歩に出ることにしていた。或る日、町外れの辻を通ると、貧しい可愛想な跛足の少年に出会います。

「一九〇五年ロータリーが出来た時は親睦しか考えられていませんでした。そこへ、一九〇七年。世の為人の為に」という「奉仕」の概念が取り入れられる事になって、ロータリーが「奉仕クラブ」としての性格を決定的にして行ったわけでございますが、ポール・ハリス自身、奉仕の概念こそ高次の概念であり、親睦は低次の概念であるとして、高次の概念の為に低次の概念を犠牲にする事は止むを得ないとした為に、大きな混乱が起こり、遂にシカゴ・ロータリー・クラブの会長を辞任せざるを得ない破目に陥入ってしまったのであります。此の事件によってポールは深く反省する所があり、一九一〇年、ロータリーは親睦と奉仕の調和の中に宿る」という自覚を聞かす。そして彼は全世界のロータリアンの精神的支柱となるに至ったといわれ、ロータリーの原点がここに打ち立てられたといわれる。

した。ルソーは、「可愛想に」と言って持ち合わせた小銭や菓子を与えました。「有難うございます」少年はそう言って丁寧に頭を下げました。ルソーは良い事をしたと大変愉快でした。しかし、そういう事が幾度か繰返される中に、初めは、はにかみながらお辞儀をしていた少年も、いつしかルソーを見つけると、遠くから「小父さん、小父さん」といって不自由な足を急がせて飛んで来るようになり、また「おお、どうだい元気か、可愛い子だ。さあ、今日はこれを上げよう」と、ルソーはこの少年に会うのが散歩の一つの楽しみでした。ところが、或る日のこと、少年の頭をなでながら考えました。「可愛想な子ではある。私がこうして、金銭や何かを恵むことは勿論いいことに違いない。しかし、これまで有難いといってお金をもらっていたこの少年が、近頃は当り前だという気持ちでもらうようになった。私はこの少年が可愛い。しかし、本当に可愛いならば、この少年の前途を思ってやらねばならないのではないか。少年は私の愛に抱かれて、こうして毎日慰められていれば、少なくとも現在は幸福かもしれないが、それに甘えて独立ということを考えなくなったら、私はこの少年の将来を誤ることになる」と。ルソーはしっかりと抱いていた少年を突然膝から突き放すと、「偉くなるんだぞ」と一言言い残すと、彼はスタスタと家に戻り、その後その少年と二度と会うことはなかったといひます。

(大村北RC 本経寺住職)

ロータリーと「小さな親切運動」

木原弘治



ロータリークラブの会員になって、かれこれ二十七年。一応その精神は理解しているつもりだが、社会生活や職業生活の中で、実践されているかどうか疑問である。

私の職業は離島との旅客輸送事業という客扱い業であり、昔から「誠実、親切」を看板に、朝夕のあいさつや返事、ありがたうと言う心などを乗組員に指導してきた。だが私自身はロータリアンとして、奉仕の理想の実践に努めるとしても、客扱いの第一線に立つ現場社員全員にこれを理解徹底させるのは難しい。離島を起点に短時間で船務に従事するため、話す時間がないのが実情なのである。

ロータリーの職業奉仕の要諦(てい)には「職業に愛情や誇り、責任を持つことなどを訓(うた)っている。全くその通りだと思う。だが私はあえて、もっと素朴な人間関係を奉

仕の理想以前の人情として取り上げたい。それは「小さな親切運動」である。理論構成によらず、人間に思いやりの心と呼び起こすことである。

物の豊かな時代、心の貧しい時代、この運動はロータリーの奉仕の原点ではないかと思う。職業分野でも指導的な立場にあるロータリアンが、お互いに連携して、これを展開していくことが、小波のように広がってやがて大波になるのではなからうかと期待している。(佐世保南RC 佐世保旅客船協会会長)

以上は平成五年二月十五日発行の長崎新聞に掲載されたものである。

'93-'94米山奨学生内定

国際ロータリー第二七四〇地区
ガバナー事務所

Y奨学生 (4名)

- ・トレンク・ロ台(タイピビ)MD医博3 長崎大学
- ・朴水楊(韓国)MD医博3 佐賀大学
- ・官家典(台湾)U学部3 長崎県大、経済
- ・林国祥(マレーシア)U学部3 長崎大学、水産

Diss-YB奨学生 (2名)

- ・楊 樺(中国)医博4 長崎大、大学院
- ・耿念風(中国)博士2 佐賀大、工学、大学院

一九九三～九四年度

地区協議会

盛大に開催

清々しい五月晴れに恵まれた五月十五日(土)

に一九九三～九四年度地区協議会は、唐津ロイヤルホテルに、地区内五〇クラブの次期会長、幹事、委員長ら四八〇名が出席して、唐津東ロータリークラブ(大河内明彦会長)のホストにより、盛大に開催されました。

十三時点鐘、ホストクラブ会長大河内君の歓迎の挨拶に続き、上原ガバナーより「本日の地区協議会において、貴重な成果をあげてください」との激励の挨拶を頂きました。そして全出席者の紹介が行われました。つぎに、一九九二～九三年度のロータリー財団功労者として、長崎ロータリークラブ西村金造君の業績を讃えて表彰をしました。

続いて、インカミングガバナー宮島傳兵衛君が「新年度の方針」では、RIのテーマ「Believe In What You Do, Do What You Believe In」(行動に信念を、信念は行動に)が、パース会長によって紹介され、「奉仕」を信念とするロータリアンは、それを行動に移せと熱く、印象深く語られた様子で、その時のロータリーの素晴らしさに感動した経緯が語られました。

また、宮島インカミングガバナーは、「本年度は、クラブが持つそれぞれの特性を生かした自分たちの特性のある奉仕活動を推進して

ほしい」

それぞれのクラブが特性のある奉仕活動にロータリーの意義を見出して欲しい」と説かれました。

引き続き七部門別協議会が、それぞれ各会議室にて開催され、約二時間三〇分にわたる協議が行われました。

どの部門でも活発な意見交換がなされ、熱気にあふれる、真剣な、充実した協議であったと思われます。

全体会議の再会後は、日野次期地区幹事より、新年度地区予算の説明があり、次いで各リーダーより部門別協議会の熱心な報告が行われました。

続いて、上原ガバナーより「本日は熱心に勉強されました。ロータリーの基本理念は変わりませんが、今日の総意の結果を次年度のクラブ運営のために生かして、邁進されましように」と所感を頂きました。

なお、懇親会は、逸見バスターガバナーの乾杯の発声ではじまり、和気藹々のうちにすすみ、手に手つないで」の後、上原ガバナーの万才をもって、全てが終わりました。

出席者の皆様方には、会場の温度調節の不調や一部会場移動の御足労をかけたり、色々不備な点が多々あったことを深くお詫び致し

ます。

一九九三～九四年度ガバナーノミニ

地区協議会担当副理事 山本 晴彦

(唐津東RC)

文庫通信

文献の翻訳について

- ①「ロータリー文献の活用」 宮脇富
- ②「ロータリー資料の効果的利用」 柏原孫左衛門
- ③「ロータリー資料の効果的利用」 宮脇富
- ④「ロータリーのカタカナ」 齋木亀治郎
- ⑤「文献の活用」①ロータリー文献の意義
- ⑥「内容・翻訳等についての要望」日名のア
- ⑦「ロータリーで用いる日本語の問題について」 塚本義隆
- ⑧「今のままでよいロータリーの日本語」 塚本義隆
- ⑨「ロータリー用語の改善について」 塚本義隆
- ⑩「翻訳という芸術」国際コミュニケーションに不可欠な翻訳と通訳

ホアキン・メヒア 友、一九九三・十月号

〒105 東京都港区芝公園二丁目六番二

a b c 館七階

☎ 〇三(四六) 六四五六

FAX 〇三(四六) 七五〇六

開館 午前10時～午後5時
休館 土・日・祝祭日

地区協議会

WHAT YOU DO
WHAT YOU BELIEVE IN



西村君(長崎RC)へ 財団功労表彰状



ロータリー財団功労表彰状が五月十五日、唐津市で開催された地区協議会の席上、長崎クラブの西村金造君に上原ガバナーから手渡され、その栄誉を称えられました。

この賞は財団がその存続力と発展の為、並々ならぬ時間と努力を傾注されたロータリアンに一年に地区から一名を表彰する栄えある賞です。西村君は長年に亘り財団の地区委員、地区委員長を務められ、地区内五〇クラブに財団の重要性を啓蒙されると共に、自らもベネファクターに率先してなられ、またクレジツ、制度も日本で最初

にクラブで活用され、更に財団奨学生の手續、お世話など完璧に行い、ミスター財団の称号がピツタリのロータリアンです。

皆様と一緒に受賞をお喜びしたいと思ひます。

一九九三～九四年度第二七四〇地区

クラブ会長エレクト研修セミナー開催さる！

次期地区副幹事 梅田 英二（唐津東RC）

青葉若葉もすがすがしい去る四月二十四日（土）夕風そよぐ唐津シーサイドホテルにて首題のセミナーが開催され、上原ガバナー、宮島・市瀬両ガバナー・ノミニーを迎えて地区内会長エレクト、次期分区分代理、北島次期ロータリー財団奨学・学友地区委員長、江崎次期米山奨学地区委員長、次期地区幹事他スタッフ等約七十名が参加した。

この研修セミナーは地区ガバナー・ノミニーが地区ガバナーと協力して計画・準備する、会長エレクトのための研修・情報プログラムである。主な目的は次年度のR1テーマ実施に力を貸し、次期会長に対しクラブ・地区・R1の諸活動に指導力を発揮するよう促すことである。次年度の宮島ガバナーとしては国際協議会での研修を終え帰国されてすぐの云々は最初の公式行事である。

当日はこのセミナーに先立ち午前十一時より、宮島・市瀬両ガバナー・ノミニーと次期分区分代理及び次期地区幹事他スタッフとの初顔合せを兼ねての昼食懇談会が和気あいあいの中に催された。

午後一次愈々本番点鐘、大河内ホストクラブ会長の挨拶、ガバナーはじめスタッフの紹介等型通りの開会セレモニーに続いて上原ガバナーの「クラブ会長にのぞむ」の挨拶があり、「クラブ会長は充分このセミナーで研修されロータリーシップを発揮してクラブの向上発展を図っていただきたい」と激励された。

次に当日メインの宮島ノミニーの「新年の方針」についての講話。まず国際協議会の内容、R1会長エレクト、ロバート・R・パリス氏のプロフィール紹介、そして一九九三～九四年度のR1テーマ「行動に信念を、信念は行動に」について宮島ノミニー自身の受取り方、考え方の二枚紙があり、最後にクラブの発展を駅伝競争になとえられ、今や皆さんは現会長からたすきを受け取らんとしている。受取ったならば全力をつくして少くとも前走者以上の成績を出さなければそのクラブの発展はない。自分もガバナーとして全く同じ気持ちで頑張ります。会長の皆さんと一緒に頑張らしましょう」と心強い言葉で結ばれました。このあと、「ロータリー財団について」北島

次期地区委員長、又「米山記念奨学会」について江崎次期委員長の特別セミナーで皆さん熱心に勉強された。続いて次期地区幹事、副幹事よりガバナー月信、地区予算等お願いやら説明があつてセミナー無事終了。

一息ついて場所を移して懇親会、市瀬ノミニーの乾杯の音頭で開宴、ホテルご自慢の中国揚州料理に舌つづみを打ちながら充分懇親と慰労の実を挙げ、最後に手に手つないでのソング合唱、宮島ノミニーの方才三唱で閉会、次期会長の皆さん、本当にご苦勞様でした。



研修会会場風景

国際ロータリー会長訪日

クリフ・エドワード・L・タクターマン・R.I.会長は、日本への表敬訪問のため、今令嬢タロー・デヴィア・L・タクターマンさんと共に五月六日より五月九日まで来日、五月八日に東京新高輪プリンスホテルに於いて、ロータリー財団支持への表敬式及びロータリー財団セミナーが開催され、五月七日には宮沢首相とも会見し、世界及び日本のロータリー活動について又ロータリー財団への支持について話合いされた。



タクターマン・R.I.会長は任期中に、十八カ国を訪問し、各国のロータリアンの声を聞き、ロータリー活動状況を見聞することによって、日本には特にロータリー財団に対する協力を要請された。

今期最後のガバナー諮問委員会開催さる

今期最後の第四回二七四〇地区ガバナー諮問委員会は、四月二十日午後四時から、長崎市の観光ホテル、秀明館で開かれました。

まず宮島インカミングガバナーが、出席された国際協議会、次期分区分代理の氏名、I.M.、次年度米山奨学内定者六名の氏名報告の後、次期クラブ会長研修会、地区協議会、RYLA、R.I.会長表敬プログラム、国際大会、日米親善会議（米岡オーリック市）RA地区年次大会、次期R財団奨学生の選考など、今後の日程の説明及び計画について協議後、地区協議会の会長部会でクラブ会長エレクトの承認が必要な一九三九年度の予算案や地区委員会の組織案を了承して閉会しました。

姉妹クラブと再締結

併せて記念事業

四月二十三日二十五日、下条会長以下七名の会員が渡韓、姉妹クラブ仁川仁州クラブ（第三六九〇地区クラブ）（韓国）李昌潤会長と再締結を行い、再締結記念事業として両クラブ共同で、仁川の永樂療養院へ車椅子とテレビを寄贈した。

（佐世保北RC）

広報委員長 野畑義博



牛津RC

八〇〇回記念例会



去る四月二日（金）、牛津RCの八〇〇回記念例会が、牛津町仏舎利塔（公園）で開かれた。例会に先立ち若々しいロータリアンにより、あき話拾いが行われ、花見シーズンを迎えての一段となった。

友愛の なかで

マルチプル・ボールハリスフェロー



芥川浩一郎君
(佐世保南RC)



岡村 薫君
(佐世保南RC)



富永 雄幸君
(佐世保南RC)

ボール・ハリス・フェロー



石井 正澄君
(牛津RC)



岡村 正一君
(佐世保中央RC)



藤井 壮亮君
(佐世保中央RC)



福井 佑介君
(佐世保中央RC)



中村 哲郎君
(長崎琴海RC)



砂田 義博君
(長崎琴海RC)



山林 正直君
(島原RC)



西尾 善高君
(島原RC)



古瀬 亨君
(島原RC)

鈴木 從道バスト・ガバナーご逝去

ガバナー 上原 寛



一九八一―八二年度R1第三七〇地区（福岡、佐賀、長崎）のガバナーとして私達をご指導いただいた元長崎放送社長、鈴木從道P.G.は、長期療養中でありましたが、四月二十四日午前四時三十分、肺炎のため自宅でご逝去になりました。七十四才。

鈴木P.G.は最初佐世保RCに入会、のち佐世保南RCのチャーター・メンバーとなり、長崎市へ転居後、今度は長崎南RCのチャーター・メンバーとなり、同クラブ会長のほか地区拡大委員や分区分代理を務められた後ガバナーに就任されました。特にこの年は福岡と長崎、佐賀が分割される直前の年で、八十八のクラブ訪問に加えて地区分割の諸問題を持ち前の合理主義で解決、二七四〇地区のスタートにご尽力いただき、また始まった3Hプログラムに精力的に取り組まれました。会員一同ご冥福をお祈り致したいと思います。

合 章



井手 忠教君
(長崎北東 R C)



伊東 孝治君
(長崎北東 R C)



宅島 章三君
(長崎北東 R C)



白石 正良君
(松浦 R C)



白川 清君
(松浦 R C)



中原 一夫君
(佐世保北 R C)



下条 康寿君
(佐世保北 R C)



山崎喜代晴君
(長崎北東 R C)



加納 晋作君
(長崎北東 R C)



中村 甚一君
(長崎北東 R C)



本多 進君
(島原南 R C)



近藤 信行君
(島原南 R C)



白地 孝君
(島原南 R C)



川口 誠一君
(島原南 R C)



西田 博君
(伊万里西 R C)

《新 会 員 紹 介》

入会日	クラブ	氏 名	職 業 分 類
93. 4. 1	長崎北東	山口 強	農業協同組合
4. 14	"	米川 敏	コンクリートパネル工事
4. 8	伊万里西	山崎 光英	損害保険
4. 5	長崎中央	一瀬 圭三	放射線技師
"	"	古賀 政利	家電用部品販売
4. 26	"	熊倉 誠二	傷害保険
4. 9	松 浦	朝水 春郎	老人ホーム
4. 27	唐 津	戸川 惟雄	神道
"	"	石橋 邦雄	普通銀行
4. 22	佐世保中央	宮崎 英幸	為替銀行
5. 6	"	鈴木 弘貴	火災保険
"	伊万里西	小島陽太郎	機械工場

■ 表紙絵説明 ■

箇所電銀配付之図

江戸時代、長崎では長崎会所の貿易純益金から一般の住民に漏れなく分配を行った。土地所有者に対するのを箇所銀、借家の所帯に対するのを電銀という。これらの配付は町内の乙名屋敷でなされたので、皆な日の色を変えて乙名屋敷につめかけた。これは長崎だけの特権だったが、税金を納めるどころか反対に分配を受けていたのだから、税制改革の論議がかすまびしい今日からするとまるで夢物語というほかはない。

R.I.第2740地区RC例会 1993年4月出席報告

100%おめでとう

佐賀西・佐世保・佐世保西
佐世保中央・大村北

分 区	クラブ名	4月 例会 回数	出席率 %	通 算 出席率 %	当月 順位	会 員 数		
						期初	4月末	増減
第 4 分 区	佐 世 保	4	100	100	1	105	112	+7
	佐世保南	4	97.25	97.92	9	101	101	0
	中 村	4	88.95	89.82	34	48	47	-1
	佐世保東	4	87.20	88.65	41	63	61	-2
	北 松 浦	4	96.17	94.82	15	48	48	0
	佐世保西	4	100	99.86	1	67	64	-3
	松 浦	4	92.17	92.26	26	48	45	-3
	生 月	4	82.80	83.46	48	30	31	+1
	佐世保北	4	98.77	99.02	7	61	61	0
	佐世保中央	4	100	99.93	1	49	52	+3
	佐世保東南	4	52.68	59.65	50	40	28	-12
第 5 分 区	11 R. C	／	90.54	91.40	⑤	660	650	-10
	大 村	4	94.59	95.27	20	64	66	+2
	諫 早	5	95.00	95.98	19	74	76	+2
	島 原	4	93.73	92.31	22	56	56	0
	雲 仙	4	97.06	97.14	10	34	34	0
	諫 早 北	4	88.51	89.88	37	67	76	+9
	大 村 北	4	100	100	1	39	39	0
	諫 早 西	4	92.31	92.72	25	53	53	0
	島 原 南	4	84.40	83.55	45	32	34	+2
	諫早多良見	3	88.10	89.17	39	41	45	+4
第 6 分 区	9 R. C	／	92.63	92.89	②	460	479	+19
	長 崎	4	96.98	97.44	11	106	110	+4
	長 崎 北	4	90.94	91.85	28	95	93	-2
	福 江	4	96.11	94.61	16	60	63	+3
	長 崎 南	4	97.67	97.68	8	87	86	-1
	長 崎 東	5	98.89	98.84	6	89	90	+1
	長崎北東	4	89.75	89.33	32	57	54	-3
	福江中央	4	91.80	92.79	27	60	62	+2
	東 長 崎	4	88.54	89.66	36	44	48	+4
	長 崎 西	4	89.06	89.65	33	82	81	-1
第 3 分 区	長崎中央	4	90.19	91.29	31	63	67	+4
	長崎琴海	4	82.50	82.24	43	27	30	+3
	11 R. C	／	92.04	92.31	③	770	784	+14
	50 R. C	／	91.60	91.83	／	2863	2918	+55
	有 田	4	88.84	90.82	35	51	56	+5
	武 雄	4	85.77	87.78	43	64	65	+1
	鹿 島	4	90.63	89.17	29	62	65	+3
	娘 野	4	84.00	82.69	47	34	33	-1
	大 町	4	93.18	92.77	23	41	44	+3
	白 石	4	88.28	88.10	38	30	32	+2
第 2 分 区	6 R. C	／	88.45	88.13	⑥	282	295	+13
	唐 津	4	94.34	94.35	21	71	75	+4
	伊 方 里	4	96.21	95.46	14	46	51	+5
	唐 津 東	4	96.57	95.66	12	65	68	+3
	唐 津 西	4	96.07	95.63	17	58	56	-2
	伊方里西	4	92.32	92.11	24	51	50	-1
	5 R. C	／	95.10	94.64	①	291	300	+9
	佐 賀	4	96.52	96.29	13	83	83	0
	佐 賀 西	4	100	100	1	73	71	-2
	小 城	4	84.28	85.13	46	41	40	-1
第 1 分 区	佐 賀 北	4	96.03	96.41	18	60	65	+5
	唐 津	5	90.50	91.91	30	40	40	0
	多 久	5	87.56	90.01	40	37	37	0
	佐 賀 南	4	85.26	86.19	44	39	41	+2
	神 埼	4	86.35	86.89	42	27	33	+6
	8 R. C	／	90.81	91.60	④	400	410	+10
	佐 賀 東	4	88.84	90.82	35	51	56	+5
	武 雄	4	85.77	87.78	43	64	65	+1
	鹿 島	4	90.63	89.17	29	62	65	+3
	娘 野	4	84.00	82.69	47	34	33	-1

THE GOVERNOR-GESSHIN

ガバナー月信

'93-8
No.13

'92年～'93年度 RI第2740地区
ガバナー 上原 寛

蘭船入津之図





まことの幸福は人助けから

清らかな人助けで

まことの幸福を

前期（九十二年〜九十三年）の国際ロータリーのテーマは、簡単なようで実に深い内容を持っていた。折角のすばらしいテーマなので、このテーマの視点から、いろいろなことがらを取り上げ、毎号巻頭に掲載してきた。最後に人助けがまことの幸福につながるには、何が最も大切であるか、テーマの核心を考えてみよう。

この月信の第一号に各分区代理の所信を掲載している。その中の、第一分区代理宮島傳二郎君の所信に

「まことの幸福は人助けから」すばらしいテーマに接し、仏教の三輪清浄が思い浮かぶ。奉仕する主体、それを受ける人、そして手段となる物、この三者が清らかでなければならぬ。

とあり、ここに極めて大切な教えが示されている。助ける人も助けられる人も、清らかでなければ、人助けがまことの幸福につながる。とされるが、この場合、清らかとは執着しない、ということである。つまり、どのような人助けでも、

それに執着しては、本当の人助けにならないし、お互いにまことの幸福を得ることはできない。ロータリーで「超我の奉仕」が強調されるのもこのためであり、先の国際協議会でバースRー会長（当時エレクト）はこの綱領について、熱情をほとばしらせ感動的にスピーチした、という。

人助けの規模や内容はさまざまでも、大切なのは自分が行なった人助けに執着しないことである。さもなくば、人助けをしたつもりが邪心慢心におちいり、かえって相手を傷つけ、ひいては自分を傷つけることになる。今後、我国は経済大国としてますます国際的な人助けを行なわねばならないが、何よりも心せねばならないのも、このことであろう。

上記の宮島傳二郎君は、当地区の中心となる唐津東ロータリーのメンバーで、カバナーのご令弟でもある。今期、新しいテーマのもと活力あるしかも清らかな奉仕と友愛の活動がなされるよう、念願せずにはいられない。

(M)

退任にあたりこの一年を顧みて

ガバナー 上原 寛



昨年七月ガバナーに就任いたしましたから、

早くも一年がすぎ去りました。同期のガバナーは一人の落伍者もなく、元氣にて無事任務を終了いたしました。今はただ果してガバナーとしての責務を全う出来たのだろうか、と言ふ気持ちがたておられます。ガバナー最初の仕事であります八月から十一月にかけての公式訪問では、各クラブの皆様温かい歓迎と御協力のもとに各分区分代理の方々の御支援を得まして、友情と親睦を深めながら所期の目的を達成出来たと思っております。公式訪問にて感じましたことは、地方の会員の少ないクラブの皆様がいろいろのハンディを克服

し苦勞しながら真剣にロータリーの奉仕活動に取り組んでおられることが多い、という事実であります。ロータリーの原点と本質は、ポール・ハリスがバーモントの田舎で暮らした少年時代の素朴で自然の心、それを失わないため仲間と語らいRCを作ったと言ふことであり、それが日本の美しい田園地帯における風土に密着したロータリークラブの奉仕活動となっているのであります。この様な自然の中のRCの活動が日本のロータリーを支えていると言っても過言ではないでしょう。そして私は各クラブの皆様方から、いろいろと教えられることが多々あったと思っております。地区の一大イベントであります地区大会もホスト・コホストクラブ並びに各クラブの多大の御支援によりまして十一月に盛大に開催いたしました。

インターアクト、ロータリーアクト、ライラ、

青少年交換留学等青少年活動も年次大会を始め夫々の予定の行事もすべて完了いたしました。IMや各地区委員会の開催も分区分代理、各委員長の方々の御努力により活発に実施して頂きました。特に今年度は七年ぶりに実施いたしました研究グループ交換はオランダの第一五八〇地区との交流をいたしまして、十一月にオランダよりルハール団長外五名を受入れ地区大会にも参加して頂きました。そして四月から五月にかけて吉富団長外五名をオランダへ派遣いたし、立派な国際親善と国際理解の成果をおさめることが出来ました。

ロータリーでは毎年リーダーが替ります。

RI会長も、ガバナーも、クラブ会長も替ります。然しながらロータリーの奉仕の基本理念は変わることなく受けつがれ、ロータリーの発展へとつながってゆきます。

この一年間各クラブの多くのロータリーアンの方々と知り合い友情を深めることが出来ましたことは私にとりましてこの上ない喜びであります。まもなく二一世紀を迎えます。これから皆様と共に心をつなげてロータリー活動をつづけてゆきましょう。

皆様本当に有難うございました



第一分區代理

宮島傳二郎

再び問いかけてみる

上原ガバナーの爽快なお人柄と、数多い会議での卓越したリーダーシップ。しっかりと握りあったG・S・Eルハード団長の大きな掌のぬくもり、ガバナーにお供した公式訪問の各クラブのなごやかな雰囲気、カプトガニを通しての環境保全問題に取り組んだI・M、地区協議会、年次大会等でお会いした数々の友、ロータリアン。

今、任期を終えた安堵感と、いささかの反省を伴いながらの充実感に浸りながら、「ロータリーとは何だろうか」と再び問いかけてみる。ロータリーの包容力に感謝しつつ...

環境問題に方向づけ

この一年、ガバナー訪問に始まり、地区年次大会、I・M等貴重な経験をさせて頂き、ロータリーの基本について勉強させて頂いた。

特にI・Mについては、南ロータリーを始め各クラブの絶大なご協力、ご援助のもとに盛会の中に終えることが出来た。また、テーマとして論議された環境問題については、今後第二分区のロータリーとしてどう取り組むか基本的な方向づけが出来ましたことは、何よりだったと深く感謝している。



第二分區代理

長沼富士男

さらなる試行と模索を

今顧みると、己の不勉強とロータリーへの理解の浅さを知り反省させられる事が多い。

いろいろのクラブのそれぞれの特色を見せて頂き、多くのロータリアンと交流出来たよろこびを、つくづく実感している。そして各クラブの身近に、地域に密着した委員会活動がまだまだある様な気がする。

もっと私自身ロータリーについて試行模索を続けなければならない事を痛感している。



第三分區代理

鶴田 伸行

この一年を顧みて



第四分区代理

山下 勲

多くを学んだ離島の蛙

地区最少のクラブから選ばれた離島の蛙の私だったが、上原ガバナーに同行した公式訪問などを通じて、学ぶことが多かった。各クラブそれぞれに、歴史と地域環境に順応した奉仕活動がなされているのに感銘を受けた。

一番心配だった辺地、生月でのIMも、大盛會。二協力くださった地区ロータリアンの好意と友情が忘れられない。佐世保クラブ連合の歓迎晩餐會、松浦クラブの創立二十周年記念式典も印象に残った。

さまざまな例会に感銘

分区的各クラブに出席し、さまざまな例会のあり方に接し、大変勉強になった。市歌を歌い親睦の握手を交わす西諫早クラブ、クラブの歌を持っている大村クラブ、「五分間情報」を続ける大村北クラブなど。

なかでも印象的だったのは島原南クラブだった。例会場設営、食事の準備片づけを会員がやる。ちやうど火砕流、土石流が発生した時で、安否を気遣う会話が聞こえてきた。



第五分区代理

古賀 哲郎

親睦と友情に深く感謝

クラブ訪問でいろいろ勉強させていただいたうえに、会長幹事さん始め多くの方々とお会いし、親しくしていただき深く感謝している。

ことに福江では、桟橋に降りて、びっくり。二つのクラブの正副会長、幹事のご夫人同伴のお出迎えに、恐縮感激したことだった。

IMでは富永PGが講演、「例会で己を向上させねばならない。メンバーになるのはやさしく、ロータリアンになるのはむづかしい」と論され、肝に銘じた。



第六分区代理

戸村 吉松

雲仙普賢岳災害基金

全国のロータリアンから

七月十三日、雲仙普賢岳災害基金として、昨ロータリー年度に全国ロータリアンから寄せられた第二回目の義援金六、三三二、六〇〇円が、上原直前ガバナーから松尾長崎県出納長に贈られた。

合計で七、三九八、四八二円、また富永バスターガバナー時代からの総合計は、一三一、五九一、一五二円となった。九二―九三年度ご援助いただいたのは、左の通り。厚く御礼申し上げます。

これで、既に贈った第一回との

二七二〇地区	一、〇四〇、八二九円
二七四〇地区	二、三三、五〇〇円
有田工業IAC	
二八一〇地区	一九一、一〇〇円
二六一〇地区	一、〇四八、三〇〇円
二六九〇地区	五〇〇、〇〇〇円
二六八〇地区	一、〇〇〇、〇〇〇円
二六〇〇地区	五〇〇、〇〇〇円
二五五〇地区	九九三、二〇〇円
二五三〇地区	三、〇〇、〇〇〇円
二五八〇地区	三、〇〇、〇〇〇円
二七九〇地区	五〇〇、〇〇〇円
二六三〇地区	一、〇〇〇、〇〇〇円

オークリッジ 日米ロータリー親善会議



本年六月十一、十二両日米国テネシー州オークリッジ市で日米ロータリー友好親善会議が開催され、上原ガバナーの参加要請で出席。

この会議は「ロータリーを通じての日米友好関係の再確認と強化、ならびに国際的理解と親善の促進」をテーマとして開催され、ケラー、ボマー、アーチャ各元RI会長等約二百名が出席。ロバート・パース次期RI会長の基調講演等七回のセッションが持たれた。栗山尚一駐米日本大使の「日米文化の相違の理解と尊敬」の講演は特に印象深いものであった。私は第五回セッションの「ロータリー内外の成功するプログラムと友好関係、またそれらは如何に促進されるか」にパネリストとして参加し、当地区内の事例につき報告した。

(佐世保南RC)

富永 雄幸

オランダ派遣 GSEチーム

私たちGSEオランダ派遣、日本チーム一行六名は、四月二十七日十六時四十五分オランダアムステルダムスキポール空港に到着。一五八〇地区ガバナーを始め、大勢のロータリアンのお出迎えを受けて善意使節としての活動が順調にすべりだし、五月二十四日の公式日程終了まで全員元気に国際



ビアンフェー1580地区ガバナーと
握手する吉富団長

交流の使命を果たすことが出来た。

十三クラブの公式訪問や毎日の公式日程も無事全部消化することができ、五月二十八日大きな収穫をたづさえて帰国した。

チームリーダー

吉富 常彦（伊万里西）

交換学生

シェーン君の音頭で万才

本年度最後の国際青少年交換委員会が六月二十日、唐津シーサイド・ハイツで開かれた。アメリカへ帰国する五名の来日学生及び八月末に渡米する六名の日本人学生の諸準備の点検や、次期委員会への申し送りがなされた。

双方の学生に対する注意事項など、最後のオリエンテーションが行われ準備万端終了。

その後は双方学生の送別会及び一月漳州から来日のシェーン君（諫早北）の歓迎会にうつり、まず帰国するアメリカの子供たちから、時には涙声の感謝の言葉が習得した見事な日本語で、また渡米する日本人学生からは英語で決意が述べられ、パーティーでさらに談笑。最後はシェーン君の音頭で万才三唱、若人たちの前途に幸多からん事を祈念した。

なお帰米する子供達の共通した思いは、「帰りたくない。ボーイ・フレンドはアメリカ人より日本人の方が良い」であった。

（青少年交換学生委員会）





テーマ 人と環境

RYLA

エイズについて講演

第十四回 RYLA は、五月二十

二・二十三日の日程で、佐世保島
帽子岳に建つ『長崎県立佐世保青
少年の天地』と、『ハウステンボス』
において開催。今回の登録者合計

は三百四名。一般青年の参加者が
六十名だったことは、RYLA 本
来の主旨に近づいたこととして喜
べる数字と言えるだろう。また、
初日（二十二日）は、雨が降り深
い霧がたちこめる最悪の天候なが
らも、ほとんどの登録者（九〇%）
の方々が開催予定時刻までに会場
入りを果たされた。

開講式後、悪天候のため予定し
ていた野外活動を取り止め、当施
設本館の横にある体育館で球技
・ドッジボールを行なう。老若
分かつ、童心にかえってのゲー
ムで、互いの親睦を大いに深める
ことができた。

夕食後、自由時間を挟み、佐世
保市保健環境部長・小川良治氏に
よる講演「コンバクトで正しいエ
イズを知るために」と題してビデ

オ放映で始まった講演は、途中「明
治・大正時代の音楽」が入ったり
するユニークなもので、終了予定
時刻を大幅に超過するほどの熱演
となった。

二日目（二十三日）は、若者た
ちの情熱が天に届いたのか、素晴
らしい。RYLA 日和となった。
本日の講師は、長崎オランダ村
専務取締役・高田征知氏。氏の「人
と環境」の講演は、『千年の街』『ハ
ウステンボス』が、荒地の上に造
られていく過程をビデオ録画を観
ながら解説するもので、自然環境
を大切にしながら近代的施設を建
立していく苦労とその重要性和、
若人もロータリーアンも改めて認識
させられたはずである。

講演後、取り合えず『青少年の
天地』で閉講式を行なってから、『ハ
ウステンボス』に移動し、そのパ
ックヤード全貌を、解説付きで二
時間はど実地見学し、『セミナー』
は終了した。

（地区 RYLA 委員長 山北恭行）

ロータリーと

故中田厚仁君

去る四月八日、カンボジアで国
連ボランティアとして選挙監視任
務を遂行中、凶弾にたおれ殉職し
た中田厚仁君（二十五才）のことは
記憶に新しい事と思う。

中田君は祖父、伯父がメンバー
というロータリーアン一家で、更に
大阪南 RC がスポンサーとして、
一九八九年度のロータリー財団奨
学生として、米国アイオワ州のグ
リンネル大学に留学。国際理解と
親善を目的とするロータリーの実
践的奉仕活動に強く心を動かされ、
ボランティアの道に進み、志半ば
にして残念にもこの世を去った。
中田君及びそのご家族にあらた
めて敬意と哀悼の意を捧げたい。

第三回 米山奨学地区委員会

オリエンテーションも



本年度最終の米山奨学地区委員会は、平成五年五月二十九日、長崎市宝町・長崎プリンスホテルで開催。新年度の役員紹介があり、寄付金の納入状況などの報告もなされた。

特に寄付金納入状況は地区内各クラブ、各会員の積極的な協力により上昇率向上し、普通寄付金、特別寄付金合計が二四、九三〇、〇〇〇円となり、一人当り平均額では八五、三五〇、〇〇〇円となったが、全国的レベルから観れば未だ下位に甘んじている現況に鑑み、来るべき新年度に新地区委員長、地区委員の活躍を期待し、米山奨学事業の更なる発展を祈る旨の小濱地区委員長の要望と退任の挨拶で幕を閉じた。

前記の地区委員会に先立ち、九三・九四年度、米山奨学生のオリエンテーションが行われ、各役員に奨学生六名が出席。挨拶などの後、小濱地区委員長より詳細なオリエンテーションが行われた。

なお、先日逝去された、鈴木從

道バスター・ガバナ―のご遺族様から、御香典返しとして、ロータリー米山記念奨学会に多額の特別寄付金が寄せられている。

新規米山奨学生は次の通りである。

1993学年度(平成5学年度)新規米山奨学生一覧表

奨学金種類	氏名	国籍	大学名	世話クラブ	カウンセラー
YMD	トローノ・ロムロ	フィリピン	長崎大学・医学部	長崎 R C	西村 金造
YMD	朴 永穆	韓国	佐賀大学・工学部	佐賀 R C	池田 實
YU	官 永興	台湾	長崎県立大学	佐世保西 R C	岩崎 邦臣
YU	林 国洋	マレーシア	長崎大学・水産学部	長崎北 R C	松山 要
Dis Y-B	楊 樺	中国	長崎大学・医学部	長崎南 R C	津田 尚
Dis Y-B	耿 念風	中国	佐賀大学	佐賀西 R C	陣内 重信

(米山奨学委員長 小濱 正美)

バランスのとれた クラブ業績に R I 会長賞

一九九二・九三年度、クラブの業績を表彰し、奉仕の基準を設定するためにタクスターマン R I 会長が行った「バランスのとれたクラブ業績に対する会長賞」に対し、わが地区から14クラブが応募したが、この程全クラブが認められ、表彰状が届いた。

授賞クラブは伊万里、大町、平戸、佐世保、諫早、諫早北、諫早西、諫早多良見、島原、雲仙、長崎、長崎北、長崎南、長崎東である。

地区行事報告

7. 1	全国ガバナー会、「友」委員会 (東京)	9. 12	米山奨学セミナー (長崎)	12. 4	G・G・N会議 (福山)
7	第1回地区ガバナー諮問委員会 (長崎)	16	公式訪問 (大村北)	5	第1・3ゾーン研究会 クラブ奉仕・情報・広報委員会 (福山)
16	国際青少年交換委員長全国会議 (東京)	17	" (長崎琴海)	12	GSE送出オリエンテーション (長崎)
17	地区大会委員会 (長崎)	18	" (白石)	16	R財団委員会 (長崎)
18	地区青少年交換委員会 (長崎)	24	GSE選考会 (長崎)	17	(友)ガバナー座談会 (大阪)
21	地区大会委員会 (長崎)	26	" (佐賀)	20	青少年交換委員長全国会議 クリスマス・メロリー・パーティー (佐世保)
22	地区大会委員会 (長崎)	28	国際交流委員会 (雲仙)	25	IA研修旅行(30名) (仙台外)
27	第1回分区分代理会議 (長崎)	29	公式訪問 (鹿島)	1. 5	ROTEX (長崎)
28	第1回GSE受入れ委員会 (佐世保)	30	" (小城)	25	派遣GSEオリエンテーション (伊万里)
8. 5	公式訪問 (佐世保)	10. 1	" (大町)	25	分区分代理会議 (長崎)
6	" (佐世保東)	2	" (多久)	28	地区資金委員会 (長崎)
7	" (佐世保南)	23	環境保全委フォーラム (大村)	2. 3	第3回地区ガバナー諮問委員会 (長崎)
8	IA地区大会、台風で中止 (佐賀)	3	GSE送出委員会 (長崎)	6	IM 第2(佐賀)・第3(有田)分区分
9	" 一日に短縮 (")	6	公式訪問 (有田)	7	IM 第5分区分 (諫早)
10	公式訪問 (佐世保北)	8	" (福江中央)	11	IM 第1分区分 (唐津)
11	" (佐世保西)	9	" (福江)	11	全国ガバナー会議
12	" (佐世保中央)	13	" (島原)	13	IM 第4(生月)・第6(長崎)分区分
18	" (諫早多良見)	14	" (島原南)	"	国際青少年交換委員会 (嬉野)
19	" (諫早西)	15	" (長崎)	14	次期米山奨学生選考会 (長崎)
"	第2回GSE受入れ委員会 (佐世保)	16	地区WCS委員会 (嬉野)	16	RYLA委員会 (佐世保)
"	ロータリー一財団委員会 (長崎)	17	財団セミナー (長崎)	26	職業奉仕委員会 (長崎)
20	公式訪問 (諫早北)	19	公式訪問 (長崎中央)	3. 6	米山奨学委員会 (長崎)
21	" (諫早)	20	" (東長崎)	8	清島PG逝去
22	" (雲仙)	21	第2回地区ガバナー諮問委員会 (長崎)	29	雑誌委員会 (長崎)
"	第1回GSE送出委員会 (長崎)	"	GSEオリエンテーション (長崎)	31	国際協議会 (アナハイム)
23	国際青少年交換学生選考会 (長崎)	22	地区職業奉仕委員会 (長崎)	4. 1	財団派遣学生オリエンテーション (長崎)
24	公式訪問 (佐賀西)	24	国際青少年交換派遣学生オリエンテーション (大村)	1	GSEオリエンテーション (H.T.B)
"	米山評議会 (東京)	26	公式訪問 (長崎北)	20	第4回地区ガバナー諮問委員会 (長崎)
25	公式訪問 (神埼・佐賀南)	27	" (長崎西)	21	派遣GSE壮行会 (長崎)
26	" (佐賀北)	28	" (長崎南)	24	次期会長研修セミナー (唐津)
27	" (佐賀)	30	" (長崎東)	"	鈴木PG逝去
28	" (唐津)	11. 1	長崎琴海クラブ、チャーターナイト	26	GSEオランダへ出発
31	" (武雄)	2	地区大会委員会 (長崎)	5. 6	ダクターマンR1会長来日
9. 1	" (唐津)	3	オランダGSE到着	8	R1会長表敬プログラム (東京)
2	" (唐津西)	4	オランダGSE歓迎会 (長崎)	"	第1・3ゾーンRA研修会 (札幌)
3	" (唐津東)	6	地区大会委員会 (長崎)	15	地区協議会 (唐津)
4	" (嬉野)	11	拡大打合せ (鹿島)	22	RYLA (佐世保)
5	米山奨学委員会 (長崎)	19	地区大会委員会 (長崎)	23	国際大会 (メルボルン)
"	国際青少年交換学生オリエンテーション (佐賀)	20	" (長崎)	26	次期米山奨学生オリエンテーション (長崎)
7	公式訪問 (佐世保南)	21	地区大会 (長崎)	6. 11	日米親善会議 (オークリッジ)
8	" (北松浦)	22	" (長崎)	12	ローターアクト年次大会 (佐賀)
9	" (生月)	30	GSEサヨナラパーティー (佐世保)	17	GSE検討会 (長崎)
10	" (平井)	12. 2	国際青少年交換会議 (東京)	20	国際青少年委員会 (唐津)
11	" (松浦)	3	R財団セミナー (福山)	26	次期財団奨学生選考会 (佐賀)

米山記念奨学会寄付金納入明細書

1993年6月30日現在(単位:円)

年間 1992/07月-1993/06月 期間入金分 過去累計分

クラブ名	一名当り	普通寄付金	特別寄付金	合 計	普通寄付金	特別寄付金	合 計
有 田	2,000	107,000	300,000	407,000	1,861,500	600,000	2,461,500
伊 万 里	3,000	142,500	0	142,500	2,555,200	1,200,000	3,755,200
伊 万 里 西	3,000	147,000	0	147,000	1,764,500	1,800,000	3,564,500
唐 津	2,500	176,250	0	176,250	3,270,070	2,970,000	6,170,070
唐 津 東	2,000	131,000	300,000	431,000	2,500,750	2,635,000	5,135,750
唐 津 西	2,000	116,000	100,000	216,000	1,778,500	3,200,000	4,978,500
鹿 島	3,000	181,500	350,000	531,500	2,322,950	950,000	3,272,950
小 城	2,000	82,000	0	82,000	1,541,750	5,000	1,546,750
大 町	3,000	124,500	30,000	154,500	1,212,500	840,000	2,052,500
佐 賀	2,500	210,000	1,200,000	1,410,000	3,657,000	8,080,000	11,737,000
佐 賀 北	2,500	155,000	150,000	305,000	2,348,250	1,950,000	4,298,250
佐 賀 西	2,500	182,500	950,000	1,132,500	3,340,650	4,950,000	8,290,650
白 石	2,500	91,500	0	91,500	718,000	600,000	1,318,000
武 雄	3,000	187,500	1,410,000	1,597,500	2,929,650	2,347,170	5,276,820
嬉 野	2,000	85,000	150,000	235,000	1,378,500	150,000	1,528,500
牛 津	2,000	80,000	0	80,000	1,138,250	400,000	1,538,250
福 江	3,000	184,500	242,224	426,724	2,417,250	5,582,938	8,000,188
福 江 中 央	3,000	181,500	530,000	711,500	1,982,000	4,976,647	6,958,647
東 長 崎	3,000	136,500	470,000	606,500	818,750	1,720,000	2,538,750
平 戸	3,000	147,000	0	147,000	1,924,450	3,652,435	5,576,885
生 月	2,000	60,000	0	60,000	1,241,000	148,000	1,389,000
諫 早	2,500	187,500	600,000	787,500	3,141,250	2,100,000	5,241,250
諫 早 北	0	0	640,200	640,200	2,216,500	4,840,200	7,056,700
北 松 浦	4,000	170,000	0	170,000	1,823,500	3,088,000	4,911,500
松 浦	2,000	93,000	690,000	783,000	840,500	1,068,199	1,908,699
長 崎	4,000	440,000	690,000	1,130,000	5,564,850	10,759,658	16,324,508
長 崎 東	3,000	268,500	1,050,000	1,318,500	3,668,600	9,450,000	13,118,600
長 崎 北	3,000	285,000	1,200,000	1,485,000	4,887,000	10,320,000	15,207,000
長 崎 北 東	3,000	168,000	1,205,000	1,373,000	1,839,000	6,915,000	8,754,000
長 崎 南	3,000	262,500	2,100,000	2,362,500	4,825,050	10,003,000	14,828,050
大 村	3,000	128,000	0	128,000	2,040,350	1,950,000	3,990,350
大 村 北	2,500	97,500	0	97,500	1,147,750	3,090,000	4,237,750
佐 世 保	2,000	213,500	2,050,000	2,263,500	3,802,270	49,775,000	53,577,270
佐 世 保 東	3,000	184,500	842,000	1,026,500	2,541,750	6,079,679	8,621,429
佐 世 保 北	2,000	123,000	1,500,000	1,623,000	753,250	7,200,000	7,953,250
佐 世 保 南	3,000	303,000	900,000	1,203,000	3,649,800	11,348,846	14,998,646
佐 世 保 西	2,000	125,500	450,000	575,500	2,033,450	8,400,000	10,433,450
島 原	1,500	83,250	0	83,250	1,924,800	400,000	2,324,800
雲 仙	2,000	67,000	17,500	84,500	1,579,750	317,500	1,897,250
長 崎 西	2,000	164,000	1,880,000	2,044,000	1,153,000	4,440,000	5,593,000
諫 早 西	2,000	107,000	0	107,000	519,500	900,000	1,419,500
神 埼	2,000	57,000	0	57,000	271,500	0	271,500
佐 賀 南	2,000	78,000	0	78,000	319,000	0	319,000
多 久	2,000	74,000	0	74,000	408,000	900,000	1,308,000
島 原 南	1,500	49,500	0	49,500	204,500	0	204,500
諫 早 多 良 見	2,000	85,000	90,000	175,000	152,000	90,000	242,000
長 崎 中 央	2,000	128,000	300,000	428,000	292,000	900,000	1,192,000
佐 世 保 中 央	2,000	101,000	300,000	401,000	221,500	900,000	1,121,500
長 崎 琴 海	2,000	81,000	0	81,000	81,000	25,000	106,000
そ の 他						1,977,500	
地 区 合 計		7,033,000	22,686,924	29,719,924	94,602,890	205,924,772	300,527,662

ロータリー財団寄付額一覧表

1993. 4.30現在 単位=ドル

分 区	クラブ数	1992.4.30 会員数	人 員 数			寄 付 額				期中1人 あたりの 寄付額
			準PHF	PHF	バネフグター	7/92～4/93 寄付額	過去累計額	ポリオプラス寄付額 (期別別に示す)	据え置クレジット	
第1分區	唐 津	71	1	46	0	291.00	65,674.12	22,249.99	12,914.99	4
	唐 津 東	66	0	48	0	2,131.50	63,165.27	21,218.42	6,663.46	32
	唐 津 西	57	0	23	0	2,984.93	44,955.33	12,638.09	12,843.09	52
	伊 万 里	50	2	23	0	0	43,649.39	14,572.45	14,807.45	0
第2分區	伊 万 里 西	51	3	60	0	4,600.00	73,840.09	12,281.10	12,689.84	90
	多 久	35	0	6	0	0	15,972.66	9,712.95	9,712.95	0
	小 城	42	0	16	0	410.00	42,362.39	22,145.52	21,914.71	9
	神 崎	28	0	4	0	160.00	14,154.72	9,785.86	10,154.72	5
第3分區	佐 賀	85	10	47	0	6,960.00	98,275.94	32,076.78	33,957.19	81
	佐 賀 西	74	0	32	0	1,300.00	75,339.74	25,660.02	31,491.77	17
	佐 賀 北	58	0	28	0	718.00	47,607.27	21,705.76	15,240.65	12
	佐 賀 南	37	20	8	0	1,000.00	16,844.47	9,989.71	4,675.34	27
第4分區	上 津	40	0	10	0	3,294.35	27,870.64	12,371.52	17,076.53	82
	有 田	55	32	23	0	0	41,610.36	21,763.53	5,133.35	0
	武 雄	61	25	23	0	672.92	48,434.78	20,037.17	13,637.60	11
	姫 野	37	3	14	0	340.00	34,164.80	12,645.19	15,243.66	9
第5分區	鹿 島	59	28	43	0	7,072.10	56,834.96	22,757.77	14,540.83	119
	人 町	43	24	15	0	1,947.50	23,008.83	14,205.71	4,503.03	45
	白 石	32	3	6	0	720.00	15,473.00	11,649.47	5,213.45	22
	平 戸	51	0	36	0	1,000.00	51,522.09	16,653.54	12,391.77	19
第6分區	生 月	31	2	13	0	0	22,183.40	12,073.77	6,677.30	0
	松 浦	46	0	16	0	2,000.00	29,653.73	10,124.55	14,730.28	43
	北 松 浦	46	1	27	0	1,824.00	48,600.92	11,147.04	10,862.56	39
	佐 世 保	108	0	128	9	24,336.00	229,589.37	60,354.20	46,956.73	225
第7分區	佐 世 保 南	103	25	73	1	32,128.52	164,371.80	29,091.31	43,120.19	311
	佐 世 保 東	61	5	34	0	4,300.00	64,399.16	21,753.71	21,537.27	67
	佐 世 保 西	74	30	52	0	1,300.00	81,996.63	34,999.97	21,769.97	17
	佐 世 保 北	60	6	21	0	6,369.50	40,163.49	20,810.07	14,344.38	106
第8分區	佐 世 保 中央	51	0	5	0	5,530.00	14,677.42	155.17	9,677.42	108
	佐 世 保 東南	35	0	0	0	0	0	0	0	0
	大 村	63	9	22	0	740.00	55,563.85	20,690.64	22,062.39	11
	大 村 北	38	0	31	0	2,053.00	38,706.37	11,960.26	8,805.69	54
第9分區	諫 早	75	0	52	0	0	73,758.07	27,710.77	20,616.68	0
	諫 早 北	69	0	55	0	17,715.00	89,098.32	21,069.49	28,313.41	256
	諫 早 西	54	1	18	0	2,975.98	26,765.52	13,436.20	13,079.25	55
	諫 早 多良見	38	0	13	0	1,410.00	14,060.00	0	1,060.00	37
第10分區	雲 仙	32	7	26	0	8,696.00	49,413.94	8,770.14	16,898.56	271
	島 原	59	0	29	0	6,000.00	43,907.28	17,328.31	9,838.30	51
	島 原 南	34	0	8	0	4,000.00	12,916.85	7,253.31	6,916.85	117
	福 江	62	2	40	0	3,000.00	76,363.47	20,355.38	27,535.61	48
第11分區	福 江 中央	59	8	35	0	0	48,501.38	16,813.72	10,687.49	0
	長 崎	110	19	57	4	6,611.66	126,220.36	34,451.34	42,350.42	60
	長 崎 北	95	6	54	0	20.00	96,481.51	28,068.10	28,277.60	0
	長 崎 南	93	20	61	0	0	81,370.20	27,252.53	12,087.87	0
第12分區	長 崎 東	88	18	62	0	3,700.00	111,887.03	28,077.31	31,365.46	42
	長 崎 北 東	56	18	30	0	5,300.00	66,954.40	15,780.60	24,586.33	94
	東 長 崎	44	2	21	0	1,476.00	34,509.98	14,771.90	12,387.79	33
	長 崎 西	79	22	23	0	5,230.00	56,934.66	23,703.51	16,761.87	66
第13分區	長 崎 中央	62	0	4	0	2,476.00	8,640.47	2,634.47	4,640.47	39
	長 崎 琴 海	25	0	2	0	2,250.00	2,375.00	0	375.00	90
	そ の 他						14,515.07	14,494.42	14,870.42	
		2,874	351	1,523	14	188,752.96	2,735,280.40		818,099.94	65

1992～'93年度分区分別、I・M実施表

第1分区 (I・M・リーダー、宮島傳二郎(唐津東))

開催日 1993年2月11日(木)

会場 唐津シーサイド・ハイツ

	環境保全部会	ロータリー情報部会
カウンセラー	逸見 嘉彦PG (佐世保南)	
コーディネーター	宮 島 省 吾 (唐津東)	
パネラー	松 尾 茂 (大村北)	久 満 宇 幸 (唐津西)
パネラー	白 方 英 嗣 (伊万里)	落 合 史 郎 (〃)
パネラー	太 田 晋 久 (唐津東)	

(ホストクラブ 唐津東ロータリークラブ)

第2分区 (I・M・リーダー、長沼富士男(佐賀南))

開催日 1993年2月6日(土)

会場 佐賀県医師会メディカルセンター

	環境保全部会	ロータリー情報・広報部会
カウンセラー	内田 衍PG (佐賀)	
講師	平田 輝昭 (佐賀県保健環境部長)	
パネラー	松 島 孝 夫 (佐賀北)	野 方 功 一 (〃)
パネラー	橋 口 健 (〃)	斉 藤 雅 一 郎 (〃)

(ホストクラブ 佐賀南ロータリークラブ)

第3分区 (I・M・リーダー、鶴田 伸行(大町))

開催日 1993年2月6日(土)

会場 九州陶磁文化館

	環境保全部会	環境保全部会	情報・広報部会
カウンセラー	辻 康-PG (唐津)		
リーダー	久 原 実 (白 石)	福 岡 光 男 (大 町)	橋 爪 孝 平 (嬉 野)
副リーダー	武 久 万 貴 男 (〃)	諸 石 嘉 一 郎 (〃)	谷 嶋 正 信 (〃)

(ホストクラブ 有田ロータリークラブ)

第4分区 (I・M・リーダー、山下 勲(生月))

開催日 1993年2月13日(土)

会場 生月町開発総合センター

	情報・広報部会	ロータリー財団部会
カウンセラー	井田 龍之PG (佐賀西)	
リーダー	吉 本 正 弘 (平 井)	安 西 学 (佐世保南)
副リーダー	鴨 川 勉 (〃)	岡 田 治 (〃)

(ホストクラブ 生月ロータリークラブ)

第5分区 (I・M・リーダー、古賀 哲郎(諫早北))

開催日 1993年2月7日(日)

会場 L&Lホテル・センリュウ

	クラブ奉仕部会	国際奉仕部会
カウンセラー	村上 明PG (長崎北)	
リーダー	木 村 昌 夫 (雲 仙)	北 島 和 夫 (諫 早)
副リーダー	関 啓 治 (〃)	中 道 節 也 (〃)

(ホストクラブ 諫早北ロータリークラブ)

第6分区 (I・M・リーダー、戸村 吉松(東長崎))

開催日 1993年2月13日(土)

会場 長崎東急ホテル

	ロータリー情報・広報部会	青少年部会	新会員部会
カウンセラー	宮永 雅幸PG (佐世保南)		
カウンセラー	脇 山 良 一 (長崎北)	松 本 汎 人 (長崎西)	高 岡 雅 (福 井)
リーダー	井 筒 聖 (〃)	島 崎 義 忠 (〃)	土 津 金 人 (〃)
副リーダー	藤 本 茂 樹 (〃)	栗 原 博 志 (〃)	中 村 繁 春 (〃)

(ホストクラブ 長崎南ロータリークラブ)

1992～'93年度 クラブ要覧

分 区	クラブ数	基 本 事 項						会 員 数		
		創立年月日	承認年月日	承認 順位	地区 順位	会 長	幹 事	会 員 数		
								前期末	当期末	増減
第1分区分5RC	唐津	1956.12.1	1957.3.8	194	4	辻 駿吉	北島 俊郎	71	73	+2
	唐津東	1965.1.26	1965.6.15	680	16	大川内明彦	三根 紘	65	66	+1
	唐津西	1970.1.7	1970.2.2	969	24	金子 世児	中嶋 泰生	58	61	+3
	伊万里	1961.7.27	1961.9.20	461	11	瀬戸口 眞	貞方 英嗣	49	51	+2
	伊万里西	1974.3.9	1974.9.12	1,209	31	井手 研二	池永 晃一	50	51	+1
第2分区分8RC	小計							293	302	+9
	多久	1985.6.11	1985.6.28	1,671	42	陣内 伸享	秀島 英樹	37	40	+3
	小城	1965.11.10	1965.12.10	707	19	川久保政利	堤 和之	42	40	-2
	神埼	1986.5.13	1986.6.10	1,714	44	原田 照行	吉岡 勲	28	35	+7
	佐賀	1952.10.8	1953.2.25	94	3	空閑 清高	野口 清	83	86	+3
	佐賀西	1959.5.15	1959.7.25	312	7	江口 義雄	宮崎 弘海	74	72	-2
	佐賀北	1970.6.1	1970.6.10	1,011	27	中島 国彦	中島 光彦	60	65	+5
	佐賀南	1985.6.21	1985.7.10	1,674	43	楠田 大策	吉村 正	38	41	+3
	津	1977.2.6	1977.3.18	1,348	35	中尾 健治	江原 明彦	39	39	0
第3分区分6RC	小計							401	418	+17
	有田	1961.6.2	1961.12.6	465	12	高原 武彦	中山 武夫	55	56	+1
	武雄	1963.1.12	1963.5.6	549	13	北川 安洋	中島佐一郎	63	65	+2
	嬉野	1970.5.28	1970.6.10	1,010	26	久間 敏行	田村 良典	34	32	-2
	鹿島	1965.9.7	1965.11.10	703	18	高木 豊	花島 光喜	59	68	+9
	大町	1973.5.16	1973.6.7	1,711	29	森 豊三	副島 昭弘	41	43	+2
	白石	1983.3.9	1983.4.18	1,570	38	久原 康正	池上 司	32	32	0
	小計							284	296	+12
	平戸	1961.3.8	1961.4.26	424	9	北浦 邦雄	依屋 哲男	50	50	0
第4分区分11RC	生月	1977.4.29	1977.6.30	1,363	36	戸上 次男	疊屋 裕夫	30	31	+1
	松浦	1973.6.30	1973.8.30	1,188	30	田中 實	池田 學	48	45	-3
	北松浦	1969.1.14	1969.3.3	900	21	内山 俊雄	鴨川 隆三	48	48	0
	佐世保	1951.2.21	1951.3.30	54	2	田中九喜保	曾我 勝宜	108	111	+3
	佐世保南	1958.1.10	1958.2.27	244	6	辻 洋三	相良敏一郎	102	102	0
	佐世保東	1966.12.23	1967.4.10	788	20	松永 清	福岡 武親	62	58	-4
	佐世保西	1969.10.13	1969.11.28	957	22	八谷 繁一	近藤 眞治	62	64	+2
	佐世保北	1984.4.16	1984.5.14	1,615	39	下條 康寿	東島 秀明	60	61	+1
	佐世保中央	1990.9.29	1990.10.22	1,924	48	芥川浩一郎	松尾 英機	49	54	+5
	佐世保東南	1992.3.19	1992.5.6	2,010	50	小川 勲	梁瀬 暢彦	36	20	-16
	小計							655	644	-11
第5分区分9RC	大村	1960.2.23	1960.3.14	352	8	永島 敏明	中 利也	63	63	0
	大村北	1976.7.14	1976.7.28	1,334	34	仲野 俊久	村田 俊之	40	39	-1
	諫早	1960.6.17	1960.6.30	380	10	貝田 英一	林田 千年	76	76	0
	諫早北	1971.1.10	1971.2.2	1,048	28	萩原 昭久	森 栄一郎	69	77	+8
	諫早西	1985.2.20	1985.3.5	1,645	41	中野 繁夫	小野 秀喜	53	52	-1
	諫早多良見	1990.4.17	1990.5.10	1,895	46	大尾 修三	梅田 裕一	42	45	+3
	雲仙	1970.5.7	1970.5.25	1,003	25	福田 大東	野口 邦夫	34	35	+1
	島原	1964.2.1	1964.3.19	595	14	山林 正直	平川 俱起	57	56	-1
	島原南	1987.5.7	1987.6.22	1,765	45	白地 孝	藤原 靖之	33	34	+1
	小計							467	477	+10
	福江	1964.3.12	1964.5.4	604	15	山本 鶴男	松林 行一	62	63	+1
第6分区分11RC	福江中央	1975.5.6	1975.5.19	1,263	33	平井 博美	坂井 寅雄	60	62	+2
	長崎	1936.10.6	1936.11.18	24	1	野崎 元治	江崎 淑夫	111	107	-4
	長崎北	1957.6.14	1957.6.28	227	5	杉原 吉昭	松山 要	95	97	+2
	長崎南	1964.9.26	1965.10.16	700	17	松藤 悟司	森 邦芳	87	83	-4
	長崎東	1970.1.9	1970.1.23	967	23	寺谷 雄一	黄 醒彦	90	91	+1
	長崎北東	1974.4.30	1974.5.22	1,212	32	尾道 勝美	伊東 孝治	57	57	0
	東長崎	1980.1.8	1980.2.18	1,469	37	中尾 伸夫	横井八百喜	45	49	+4
	長崎西	1984.10.2	1984.10.9	1,632	40	城谷 俊輔	島田 靖久	81	81	0
	長崎中央	1990.6.4	1990.6.21	1,912	47	片伯部 貢	吉田 親生	61	65	+4
	長崎琴海	1992.3.12	1992.4.3	2,003	49	砂田 義博	中村 哲郎	25	27	+2
	小計							774	782	+8
50RC	合 計							2,874	2,919	+45

1992～'93年度月別会員数一覧表

分 区	クラブ数	'92 6.30	7.1	7.31	8.31	9.30	10.31	11.30	12.31	'93 1.31	2.28	3.31	4.30	5.31	6.30	増減
第1分 区	唐 津	71	71	71	71	71	71	71	71	71	72	73	75	75	73	+2
	唐 津 東	65	65	65	65	65	67	67	67	67	67	68	68	68	66	+1
	唐 津 西	58	58	58	58	59	59	59	58	58	58	57	56	58	61	+3
	伊 万 里	49	46	46	45	47	47	48	49	50	50	50	51	51	51	+2
	伊 万 里 西	50	51	51	50	50	50	50	49	49	49	49	50	51	51	+1
第2分 区	小 計	293	291	291	289	292	294	295	294	295	296	297	300	303	302	+9
	小 多 久	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37	40	40	+3
	小 城	42	41	41	41	41	41	41	41	41	41	40	40	40	40	-2
	神 崎	28	27	27	27	27	28	28	28	30	31	33	33	33	35	+7
	佐 賀	83	83	83	86	88	87	87	86	85	86	83	83	85	86	+3
	佐 賀 北	74	73	73	74	75	75	75	74	74	72	72	71	72	72	-2
	佐 賀 南	60	60	60	60	60	60	60	64	66	68	66	65	65	65	+5
	牛 津	38	39	39	40	39	39	40	40	42	42	41	41	41	41	+3
	小 計	39	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	39	39	0
	小 計	401	400	400	405	407	407	408	410	415	417	412	410	415	418	+17
第3分 区	有 田	55	51	51	52	53	57	57	56	56	57	57	56	56	56	+1
	武 雄	63	64	64	64	65	63	63	65	65	65	65	65	65	65	+2
	姫 野	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	33	32	32	-2
	鹿 島	59	62	62	62	62	62	62	63	65	65	63	65	65	68	+9
	大 町	41	41	41	41	42	42	42	42	44	44	44	44	43	43	+2
	白 石	32	30	30	31	31	31	32	32	31	31	32	32	32	32	0
	小 計	284	282	282	284	287	289	290	292	295	296	295	295	293	296	+12
	平 戸	50	48	48	48	49	49	49	49	47	48	47	47	50	50	0
	生 月	30	30	30	30	31	30	30	30	32	31	32	31	31	31	+1
	松 浦	48	48	48	48	48	45	45	45	43	44	44	45	45	45	-3
	北 松 浦	48	48	48	48	48	48	48	49	49	49	48	48	49	48	0
第4分 区	佐 世 保	108	105	105	105	109	111	110	109	113	114	113	112	113	111	+3
	佐 世 保 南	102	101	101	101	100	100	103	102	100	102	102	101	102	102	0
	佐 世 保 東	62	63	63	63	61	61	61	60	60	60	61	61	61	58	-4
	佐 世 保 西	62	67	67	67	67	67	67	67	65	64	64	64	64	64	+2
	佐 世 保 北	60	61	61	61	62	62	62	62	62	62	61	61	61	61	+1
	佐 世 保 中央	49	49	49	49	52	52	52	52	53	53	52	52	53	54	+5
	佐 世 保 東南	36	40	40	40	40	41	39	39	28	29	29	28	21	20	-16
	小 計	655	660	660	663	667	666	666	664	652	656	653	650	650	644	-11
	大 村	63	64	64	64	64	64	64	64	64	65	66	66	66	63	0
	大 村 北	40	39	39	39	39	40	40	40	39	39	39	39	39	39	-1
	諫 早	76	74	74	74	74	75	75	75	75	75	77	76	76	76	0
第5分 区	諫 早 北	69	67	67	74	74	75	76	76	76	75	75	76	76	77	+8
	諫 早 西	53	53	53	54	54	55	55	55	54	54	53	53	53	52	-1
	諫 早 多良見	42	41	41	40	39	39	38	44	44	45	45	44	45	45	+3
	雲 仙	34	34	34	34	34	35	35	34	35	34	34	34	34	35	+1
	島 原	57	56	56	56	56	56	55	55	56	56	56	56	56	56	-1
	島 原 南	33	32	32	33	33	33	33	33	33	33	33	34	34	34	+1
	小 計	467	466	466	467	467	472	472	476	476	477	478	479	478	477	+10
	福 江	62	60	60	60	60	60	60	60	60	62	63	63	63	63	+1
	福 江 中央	60	60	60	60	60	62	62	62	61	61	62	62	62	62	+2
	長 崎	111	106	106	110	110	113	113	113	112	112	112	110	109	107	-4
	長 崎 北	95	95	95	95	94	93	95	95	96	95	93	93	97	97	+2
第6分 区	長 崎 南	87	87	87	89	86	87	87	89	88	88	86	86	83	83	-4
	長 崎 東	90	89	89	91	91	90	89	88	89	90	90	90	89	91	+1
	長 崎 北 東	57	57	57	57	56	56	55	55	55	54	52	54	56	57	0
	東 長 崎	45	44	44	44	44	45	45	45	47	47	48	48	49	49	+4
	長 崎 西	81	82	82	82	83	83	83	83	82	84	83	81	81	81	0
	長 崎 中央	61	63	63	60	63	64	63	65	65	64	64	67	67	65	+4
	長 崎 琴 海	25	27	27	28	28	29	29	30	30	31	30	30	28	27	+2
	小 計	774	770	770	776	775	782	781	785	785	788	783	784	784	782	+8
	小 計	774	770	770	776	775	782	781	785	785	788	783	784	784	782	+8
	小 計	774	770	770	776	775	782	781	785	785	788	783	784	784	782	+8
総 合 計		2874	2863	2863	2884	2895	2910	2918	2921	2918	2930	2918	2918	2923	2919	+45

1992～'93年度出席順位表

分 区	クラブ数	前年度 平均	1992年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	1993年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	本年度 平均	地区内 順位
第1分 区	唐 津	94.60	97.06	96.11	95.42	96.25	92.78	91.25	94.59	94.17	94.76	94.34	92.66	95.27	94.55	20
	唐 津 東	95.49	94.38	96.00	95.50	92.97	94.71	95.67	95.67	97.33	93.08	96.57	95.69	94.69	95.18	18
	唐 津 西	95.64	95.32	95.75	96.43	91.76	95.92	92.84	97.87	95.20	94.69	96.07	95.04	98.00	95.40	16
	伊 方 里	94.72	96.38	94.71	97.23	99.50	97.27	96.78	95.09	92.71	95.10	96.21	95.82	93.36	95.84	15
	伊 方 里 西	92.24	94.40	91.33	93.50	94.40	92.50	87.92	86.74	93.75	92.62	92.32	89.90	91.50	91.74	30
第2分 区	平 均	94.54	95.50	94.78	95.62	94.18	94.64	92.89	93.99	94.63	94.03	95.10	93.82	94.55	94.54	(1)
	多 久	81.75	85.90	89.18	80.40	85.40	89.05	93.20	90.00	95.94	91.89	87.56	90.00	87.50	88.83	40
	小 城	84.30	91.30	86.99	89.63	83.54	89.64	83.74	82.50	83.37	88.00	84.28	84.16	85.62	86.06	45
	神 埼	88.95	89.68	96.30	89.73	95.53	76.20	83.03	87.00	91.60	86.42	86.35	91.90	89.70	88.62	42
	佐 賀 西	96.54	97.25	97.56	96.12	96.23	96.10	97.29	97.25	95.89	95.71	96.52	98.13	97.87	96.82	12
第3分 区	佐 賀 北	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1
	佐 賀 南	95.65	97.87	97.75	95.23	96.11	96.57	95.97	96.06	96.57	97.15	96.03	97.84	96.74	96.65	13
	佐 賀 東	90.50	86.84	87.82	87.84	87.84	91.23	84.97	85.63	88.59	86.73	85.26	89.47	90.13	87.69	43
	唐 津	90.99	91.50	91.67	92.50	90.00	93.75	95.00	92.50	92.50	93.75	90.50	91.02	93.59	92.35	27
	平 均	92.34	92.54	93.41	91.43	91.83	91.94	91.65	91.37	93.08	92.46	90.81	92.82	92.64	92.12	(5)
第4分 区	有 田	92.20	93.47	90.30	89.99	90.35	93.57	93.75	92.41	94.56	91.93	88.84	91.07	92.85	91.92	29
	武 雄	90.55	89.06	88.47	91.92	91.85	90.87	87.18	86.65	91.14	90.15	85.77	88.85	84.22	88.84	39
	雄 鷹	86.91	88.48	85.86	86.47	82.35	83.82	80.15	87.26	88.97	75.74	84.00	75.76	89.85	84.05	48
	鹿 島	93.21	91.04	90.31	93.85	89.92	88.71	92.46	84.62	91.16	85.83	90.63	90.10	88.20	89.73	38
	人 町	92.07	92.68	90.30	90.37	92.85	89.26	94.60	86.88	93.60	93.10	93.18	87.21	88.37	91.03	33
第5分 区	白 石	87.18	89.59	89.51	87.89	88.71	90.52	91.66	87.90	82.25	90.05	88.28	81.25	87.50	87.93	41
	平 均	90.35	90.72	89.13	90.08	89.33	89.48	89.97	87.62	90.28	87.80	88.45	85.71	88.49	88.91	(6)
	平 戸	92.93	93.33	85.18	92.31	90.43	91.85	93.44	90.91	94.02	88.58	88.95	94.34	95.65	93.06	25
	生 月	83.97	84.75	84.93	81.45	79.15	80.00	87.80	80.47	83.85	85.00	82.80	84.90	86.40	83.45	49
	松 浦	88.58	88.75	84.72	87.50	86.66	94.99	94.99	92.38	92.61	92.04	92.17	95.00	96.10	91.49	31
第6分 区	北 松 浦	95.64	96.03	99.26	95.14	95.55	98.51	94.61	88.24	95.67	93.01	96.17	95.62	93.56	95.11	19
	佐 世 保	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1
	佐 世 保 南	99.41	99.78	100	99.73	99.10	98.92	98.64	100	99.17	97.81	97.25	98.61	100	99.08	6
	佐 世 保 東	89.82	91.34	91.53	90.34	93.47	93.41	90.00	92.50	91.66	88.46	87.20	89.21	88.68	90.65	34
	佐 世 保 西	99.94	100	100	100	100	98.41	99.58	100	99.59	99.69	100	100	99.31	99.71	5
第7分 区	佐 世 保 北	99.30	99.18	98.36	98.79	98.75	99.58	97.56	100	99.20	99.35	98.77	99.18	98.36	98.92	7
	佐 世 保 中央	98.90	99.60	100	100	100	100	99.52	99.06	100	100	100	99.53	100	99.80	4
	佐 世 保 東南	87.93	93.62	89.45	90.62	88.93	86.20	71.79	59.52	54.74	70.90	52.68	72.40	71.30	75.17	50
	平 均	94.17	95.08	93.95	94.17	93.82	94.72	93.45	91.19	91.86	92.26	90.68	93.53	93.57	93.31	(2)
	人 村	95.98	95.03	96.31	95.49	96.37	93.23	97.10	96.67	96.61	95.81	94.59	93.44	93.72	95.36	17
第8分 区	大 村 北	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1
	諫 早	97.79	97.59	95.40	98.90	95.99	99.56	95.33	97.33	99.00	95.44	95.00	100	95.14	97.06	11
	諫 早 北	91.05	92.33	100	94.72	93.70	92.49	89.30	89.97	91.89	91.10	88.51	92.57	100	93.04	26
	諫 早 西	94.66	93.14	93.87	92.60	93.52	93.06	90.79	94.23	95.10	92.16	92.31	94.12	96.08	93.41	23
	諫 早 多良見	89.10	90.25	85.00	87.18	82.17	87.53	86.41	82.88	95.16	90.44	88.10	86.99	88.63	87.56	44
第9分 区	雲 仙	94.22	91.91	100	94.12	95.00	94.12	97.73	97.06	100	96.08	97.06	95.88	95.59	96.21	14
	島 原	81.66	90.63	88.10	91.25	92.33	91.42	88.63	93.27	90.08	90.70	93.73	82.83	89.54	90.20	36
	島 原 南	83.48	82.85	87.96	86.40	87.20	85.50	85.10	81.30	82.20	82.60	84.40	83.70	88.63	84.82	46
	平 均	91.99	92.64	94.07	93.44	92.92	93.00	92.27	92.52	94.45	92.70	92.63	92.17	94.14	93.07	(3)
	福 江	93.61	92.07	91.25	92.54	94.02	95.18	96.49	94.15	93.08	92.35	96.11	90.23	95.30	93.56	21
第10分 区	福 江 中央	93.99	96.25	93.86	94.50	90.52	92.35	93.85	92.53	94.58	93.70	91.80	92.89	95.74	93.54	22
	長 崎 北	98.10	96.33	97.86	97.06	97.06	99.72	97.74	97.43	98.06	97.88	96.98	95.95	96.60	97.41	10
	長 崎 南	94.70	94.86	93.42	90.41	94.37	96.53	94.82	91.05	94.46	91.82	90.94	92.78	93.15	93.21	24
	長 崎 東	97.98	97.70	97.75	96.51	97.70	97.70	97.75	97.73	97.73	97.73	97.67	97.59	97.59	97.58	9
	長 崎 中央	100	98.90	98.90	98.90	98.90	98.90	97.73	98.88	98.88	98.88	98.89	98.88	98.88	98.79	8
第11分 区	長 崎 北 東	89.22	92.17	90.74	88.43	95.68	100	91.23	91.10	91.42	86.03	89.75	89.80	91.20	91.43	32
	東 長 崎	92.07	90.34	87.50	89.21	92.18	97.04	88.34	92.91	93.09	89.11	88.54	89.04	88.98	90.52	35
	長 崎 西	89.09	89.33	86.52	88.65	91.14	95.47	91.74	90.54	92.11	89.12	89.06	86.08	88.28	89.83	37
	長 崎 中央	91.36	92.46	89.52	90.08	90.14	98.95	91.28	89.23	98.07	90.21	90.19	89.93	96.54	92.14	28
	長 崎 平 海	84.53	83.60	80.40	88.00	86.30	89.70	84.70	85.83	80.39	80.83	82.50	81.25	87.17	84.22	47
第12分 区	平 均	93.15	93.09	91.61	92.21	93.46	96.42	93.24	92.85	93.81	91.60	92.04	91.31	93.58	92.93	(4)
	龍 平 均	92.81	93.26	92.82	92.83	92.59	93.37	92.25	91.59	93.02	91.81	91.60	91.56	92.58	92.48	

国際青少年交換学生

1992～'93年度

受入 ('92・8月来日)

First Family	Host RC/高校	Sponsor D./RC
Lisa L. Bellotti '74. 1.22(F)	武雄 RC /武雄青陵高	D. 7170 Stamford RC Stamford RC NY
Megan M. Smith '76. 8.29(F)	長崎西 RC /長崎東高	(Central States) D. 6290 Sault Ste. Marie MI
Kimberly Winsor '74. 7. 4(F)	佐賀南 RC /佐賀北高	D. 7170 Milford RC NY
Chissey Mueller '75. 8.11(F)	長崎 RC /長崎東高	D. 5960 St. Paul RC MN
Brian Mottola '76. 8.24(M)	佐賀西 RC /佐賀北高	(ESSEX) D. 7950 Warwick RC RI
Fleur Bagshaw '74. 5.21(F)	佐世保 RC /佐世保北高	D. 9460 ('92・1来日済小) Bredgetown RC WA

派遣

氏 名	生年月日	Sponsor RC	高 校	Host D.RC
[米国] '92・8月出発				
久保 美央	'75. 8. 2	長崎西 RC	活水 高	(George State) D. 543 Fairleigh-Dickinson U.
長谷川 顕	'74. 10. 18	佐賀西 RC	佐賀北高	(ESSEX) D. 7980 Nantucket RC
中山由起子	'75. 5. 16	武雄 RC	島 雄 高	D. 7170 Stamford NY RC
寺本 志織	'76. 12. 22	佐賀 RC	神 島 高	D. 7050 Mornicello RC
伊奈 俊信	'74. 10. 11	長崎 RC	長崎東高	D. 5960 St. Paul RC
松林やよい	'75. 3. 3	佐賀南 RC	佐賀北高	D. 7170 Ithaca RC
[豪州] '92・3月出発				
遠田 佳織	'74. 6. 20	佐世保 RC	佐世保北高	D. 9460 Glenelg RC

1993～'94年度

受入 ('93・8月来日予定)

First Family	Host RC/高校	Sponsor D./RC
Anna M. Hirschberger '76. 8.29(F)	長崎 RC /長崎東高	D. 5960 St. Paul RC
Andre J. Campa '76. 12. 5(M)	長崎西 RC /長崎東高	(Central States) D. 6290 Arlington RC
Robyn E. Poet '75. 1. 3(F)	佐賀 RC /佐賀北高	D. 7170 Delhi RC
Adina C. Berrios '76. 8. 4(F)	鹿島 RC /鹿島 高	(ESSEX) D. 7980 Bridgeport RC
Shane P. Thompson '75. 9. 4(M) 1993・1月来日	諫早北 RC /鎮 西 高	D. 9460 Esperance RC 豪

派遣

氏 名	生年月日	Sponsor RC	高 校	Host D.RC
[米国] '93・8月出発予定				
西丸 永子	'76. 6. 29	長崎西 RC	長崎日大高	D. 6460 Springfield RC
山田伊津子	'75. 5. 1	佐賀 RC	佐賀商業	D. 7170 Nimmonsberg RC
吉本 悦子	'75. 6. 29	長崎 RC	活水 高	D. 5960 St. Paul RC
潮奈央美	'75. 4. 15	鹿島 RC	鹿島 高	(ESSEX) D. 7550 Bluefield RC
佐々木恵子	'74. 2. 11	唐津 RC	唐津西高	(ESSEX) D. 7980 Milford RC
[豪州] '93・3月出発				
前田 珠美		諫早北 RC	鎮西学院	D. 9460

ロータリー財団奨学生 (1992～'93)

氏 名	奨学金の種類	研 究 分 野	留 学 先	提唱 RC
坂 井 圭 子	大 学	声 楽	ウィーン音楽大学 (オーストリア)	佐賀 RC
栗 原 裕 次	大 学 院	ギリシャ哲学	カリフォルニア・アーバン校 (アメリカ)	島原南 RC
佐 野 和 生	職業研修	口 腔 外 科	フライブルグ大学 (ドイツ)	長崎 RC
野 山 広	大 学 院	言 語 教 育	アイオワ大学 (アメリカ)	長崎 RC

ロータリー財団奨学生 (1993～'94)

氏 名	奨学金の種類	研 究 分 野	留 学 先	提唱 RC
浜 口 美由紀 (長崎市出身) '30才	職業研修	図 書 館 情 報 学	グラナダ大学 (スペイン)	長崎 RC
江 藤 宏 美 (長崎市出身) '27才	大 学 院	看護学母子関係論	カリフォルニア大学サンフランシスコ校	長崎 RC
土 井 泰 一 (佐世保市出身) '21才	大 学	政 治 学	ジョージタウン大学 (ワシントン DC)	長崎北 RC
浦 原 礼 子 (佐世保市出身) '23才	大 学 院	声 楽	ヴェルディ音楽院 (ミラノ市)	佐世保 RC

1993年度 米山奨学生一覧表

奨学金 種 類	氏 名	性	国 籍	大 学 名	課程学年	専 攻	期 間	世話クラブ
YU	蔡 兆 榮	男	台 湾	長崎県立大学	学部4	国 際 貿 易	92/04-94/03	佐世保
YMD	陳 富 亮	男	台 湾	長 崎 大 学	博士3	海 洋 生 産 開 発 学	92/04-94/03	長崎北東
YU	謝 國 榮	男	マレーシア	長崎総合科学大学	学部4	管 理	92/04-94/03	長 崎
YU	謝 永 文	男	マレーシア	長崎総合科学大学	学部4	管 理 工 学	92/04-94/03	東長崎
YMD	全 炳 德	男	韓 国	長 崎 大 学	博士3	海 洋 生 産 開 発 学	92/04-94/03	長崎西
YU	官 家 興	男	台 湾	長崎県立大学	学部3	経 済	93/04-95/03	佐世保西
YU	リー・ウェイ・リャン	男	マレーシア	佐 賀 大 学	学部4	工 業 化 学	92/04-94/03	佐賀西
YU	林 財 陞	男	マレーシア	長崎総合科学大学	学部4	情報制御工学コース	92/04-94/03	長崎東
YU	林 國 祥	男	マレーシア	長 崎 大 学	学部3	水 産 学	93/04-95/03	長崎北
YU	朴 惠 榮	女	韓 国	長 崎 大 学	医専4	医 学	92/04-94/03	長崎中央
YMD	朴 永 穆	男	韓 国	佐 賀 大 学	博士3	システム生産科学	93/04-94/03	佐 賀
YMD	トロシーノ・ロムロ	男	フィリピン	長 崎 大 学	医博3	第 一 内 科 学	93/04-95/03	長 崎
YU	ウー・ヨク・ホク	男	マレーシア	長崎総合科学大学	学部4	電 気 学	92/04-94/03	東長崎
DIS YB	鍾 雪 雲	女	中華人民共和国	長 崎 大 学	医博4	病 理 学	92/04-94/03	長崎北
DIS YB	耿 念 風	男	中華人民共和国	佐 賀 大 学	博士2	エネルギー物質科学	93/04-95/03	佐賀西
DIS YB	繆 海 燕	女	中華人民共和国	長 崎 大 学	修士2	機 械 工 学	92/04-94/03	長崎東
DIS YB	呉 茲 華	男	中華人民共和国	長 崎 大 学	博士3	海 洋 資 源 学	92/04-94/03	長崎北東
DIS YB	楊 樟	女	中華人民共和国	長 崎 大 学	医博4	腫 瘍 医 学	93/04-94/03	長崎南

インターアクトクラブ一覧表

高 校 名 (創立年月日)		顧問教師名	例 会 日	年間活動状況及び今後の計画
提 唱 R C		提唱RC委員長名		
第一 分 区	唐津西高校 (’65. 8.28)	小 松 嘉 明	第3水曜日 月1回 16:30～18:30	足長募金、街頭募金、献血、手話講習 老人ホーム(松風園、春秋園)訪問 清掃(虹の松原、東の浜)
	唐津 R C	川 添 達 雄		
	伊万里学園高校 (’68. 9.19)	岩 谷 光 馬 高 木 弘 之	第1土曜日 月1回 12:30～13:30	老人ホーム(向陽園、長生園)の車いすミカキ 手伝い、赤い羽根、24時間年末助け合い募金、 西有田車椅子マラソン手伝い
	伊万里 R C	白 川 ト 朗		
第二 分 区	佐賀清和高校 (’72. 9.10)	中 原 順 子 中 野 さえ子	毎週土曜日 月4回 13:00～14:00	募金(24時間チャリティ、白い羽根、赤い羽根、 交通遺児)、身障者の美術品の販売、清掃ハイキ ング、献血、老人ホームへの暑中見舞い、年賀 状、自主的な活動を充実
	佐賀 R C	原 寛 通		
	佐賀女子高校 (’78. 9.19)	車 田 昇 野 口 房 光	月1～2回	清掃(校内、通学路、佐嘉神社) 自転車での修理 JRCとの共同募金
	佐賀北 R C	新 納 忠 明		
	佐賀工業高校 (’65. 6.10)	辻 雅 也 福 島 祥 代	土曜日 月1回 13:15～14:00	清掃、花壇の手入れ、文化祭展示、募金(交通 遺児育英、24時間チャリティ)、献血応援(むつ ころうんどうかい、ふれあい広場) 大由清掃登山
	佐賀西 R C	円 田 隆 彦		
	牛津高校 (’82. 7.18)	江 頭 かおり	月曜日 月1回 16:00～17:00	美化作業(年3回)、古切手収集 訪問(老人ホームロザリオの園、いとし子の家、 大成園)
	牛津 R C	原 田 徹		
第三 分 区	武雄高校 (’67.12.13)	橋 本 客 子	月1回 15:30～16:00	清掃(校内、郊外)、市福祉協議会への参加、募 金(年末助け合い、24時間テレビチャリティ)、 訪問(老人ホーム、独居老人宅)
	武雄 R C	森 田 高 司		
	有田工業高校 (’65. 5.15)	山 下 千 秋 飯 田 国 明	毎週(木) 15:45～16:30	郊外清掃、募金活動 テレホンカード回収、献血の呼びかけ
	有田 R C	池 田 嘉 宏		
	塩田工業高校 (’76. 1. 8)	江 口 隆 夫	第1、第3土曜日 月2回 13:30～15:00	清掃(県道、神社)、空き缶拾い(ゴミを含む) 募金(年末助け合い、FBS24時間チャリティ)
	嬉野 R C	副 島 隆		

第四分区	佐世保実業高校 (74.12.20)	尾 上 明	毎週土曜日 14:00～15:00	老人訪問、市民大清掃参加 鹿子前地区清掃活動	
	佐世保西 R C	安 東 善 重			
	聖和女子学院高校 (76.4.21)	福 永 典 子	月 3～4 回 15:50～16:30	訪問（天心寮、老人ホーム海南荘） 年末助け合い、ベルマークの収集 校内清掃、バザー開催	
	佐世保南 R C	田中丸 善 衛			
	西海学園高校 (80.10.1)	大 串 未 次 子 長 野 浩 宏 比呂	第 2、第 4 土曜日 13:30～14:30	米海軍基地見学 中央公園清掃活動	
第五分区	佐世保 R C	小 福 和 之			
	E. J. KING (89.1.8)	Tom Booher		訪問（孤児院、老人ホーム） 他高校との交流 宮崎市日大高校との交流	
	佐世保南 R C	田中丸 善 衛			
	大村工業高校 (62.4.30)	國 田 雄 大 野 村 雄 大	月 2 回 11:30～12:30	清掃（校内、校舎周辺、通学路） 校内草取り 韓国大田高校野球部へボール 3 グース贈呈	
	大村北 R C	福 谷 健 吉			
第六分区	向陽高校 (71.6.22)	竹 下 和 代 長 津 尚 子	月 2 回 12:45～13:20	身障者の美術品作品の斡旋、街頭募金 施設訪問、身障者の作品斡旋 小学生ボランティア教室指導	
	大村 R C	溝 上 善 造			
	島原中央高校 (78.5.20)	中 山 ヤスエ	月 2～3 回 14:20～15:10	声の広報、献血へ協力、校内清掃 清掃（バス停留所、通学路、ポスト、カーブミラー） 募金（赤い羽根、足長おじさん）ひまわりキャンプ	
	島原 R C	中 村 正 年			
	諫早農業高校 (79.2.21)	古 賀 秀 勝 林 田 達 彦 前 山 原 庄	月 1 回 20:00～21:30	清掃（学校外庭、諫早公園、町内） 年末助け合い募金、老人ホーム訪問 献血活動、国際理解講話	
第七分区	諫早 R C	鈴 木 正 春			
	鎮西学院高校 (85.5.21)	相 庭 健 次 加 藤 哲 也	月 1 回 15:50～16:10	校外奉仕活動 施設訪問	
	諫早北 R C	中 島 通 男			
	長崎女子商業高校 (75.10.1)	佐 藤 明 浜 崎 英 揮	月 1～4 回 15:10～16:00	文化部発表会展示部門参加 老人ホーム延命園訪問、献血呼びかけ 中国人墓地清掃	
	長崎南 R C	石 橋 要			
第八分区	鶏鳴女子高校 (79.1.16)	岩 本 儀 則 岸 本 直 樹	月 1 回 16:00～16:30	清掃活動、リングブルの収集 延命園訪問、あしながおじさん募金 献血ルーム（呼びかけ）	
	長崎 R C	村 本 営 介			
	五島高校 (85.5.6)	浦 明 美	月 4 回 16:00～17:00	清掃活動、廃品回収、献血運動 歳末助け合い、養護施設訪問 老人ホーム訪問	
	福江中央 R C	坪 内 律 国			
	長崎北陽台高校 (84.5.12)	調 雅 章	月 1 回 14:00～15:00	老人ホーム訪問 留学生との交流	
第九分区	長崎北東 R C	入 江 千 昭			
	クラブ数	顧問教師数	生徒（男）	生徒（女）	総 合 計
22クラブ		36名	124名	251名	411名

ローターアクトクラブ一覧表

1992年7月末現在
13クラブ 178名

第2740地区
地区代表 新穂博文(佐世保RAC) 〒857 佐世保市本島町3-22 TEL(0956)22-4371

ローターアクトクラブ	スポンサー	発会日	会員数	事務	住所	例会日	開会時間	例会場	会長	幹事
佐賀	佐賀・佐賀 (西・佐賀北)	1968.12.12	21	〒840 佐賀市松原1-2-35 佐賀商工会館3階 佐賀RC		第1・3水	7:00	レストランロイヤル	江口 正一	白濱美由紀
有田	有田	1969.10.7	11	〒844 西松浦郡有田町中部内954-9 大有田盛金館3階 有田RC		第1・3火	7:30	三井生命有田営業所	丸田 憲二	江原 秀彰
佐世保	佐世保	1969.12.17	18	〒857 佐世保市島瀬町10-12 横田銀行本店内 佐世保RC		第1・3木	7:00	NBCクラブ	田中 耕二	大入 彬子
長崎北	長崎北	1970.5.20	10	〒850 長崎市方町6-38 明治生命館4階 長崎北RC		第1・3水	7:00	ミナトパルク長崎	弓井 輝彦	岡田智津子
諫早	諫早	1970.5.29	10	〒854 諫早市東小路町8-2 諫早商工会館内 諫早RC		第2・4火	7:30	船政会館	田中 晴	山浦 祐子
長崎	長崎	1971.2.4	13	〒850 長崎市方町6-38 明治生命館4階 長崎RC		第1・3火	7:00	西海楼	嶋内 和繁	三田村礼子
唐津東	唐津東	1973.10.18	14	〒847 唐津市大名小路1-34 唐津商工会館5階 唐津東RC		第2・4木	7:00	大越ビル5F	全尾 香織	江口 敏久
佐世保東	佐世保東	1974.4.9	10	〒859-32 佐世保市早城1-13-11 西肥正ビルホール内 佐世保東RC		第2・4水	7:30	レストラン サンパティオ	瀬川 初治	澤山 知子
島原	島原	1981.4.10	20	〒855 島原市島島2丁目72-7 島原商工会館 島原RC		第1・3木	7:30	ホテル南風楼	阿部 信幸	小松 史幸
鹿島	鹿島	1981.5.20	14	〒849-13 鹿島市大字高津原4296-41 鹿島商工会館 鹿島RC		第2・4水	7:00	鹿島商工会館2階	宮地 秀隆	森田美奈子
長崎東	長崎東	1983.3.11	12	〒850 長崎市方町3-13 千代田生命ビル4-3階 長崎東RC		第1・3金	7:15	デパート長崎子母屋	谷口 裕枝	伊東 敦子
大村	大村	1985.2.23	10	〒856 大村市本町2丁目 横田銀行別館 大村RC		第1・3木	7:30	大村市コミュニティ センター	青木 昭	溝越 宏昭
伊万里西	伊万里西	1987.3.15	13	〒848 伊万里市新大町663 伊万里商工会館1階 伊万里西RC		第1・3水	7:30	聖基ダンシュール2階	草場 純	山田 穂子

マルチプルボールハリスフェロー（'93年5月末現在）

氏 名	所属クラブ	備 考	氏 名	所属クラブ	備 考	氏 名	所属クラブ	備 考
空閑 清高	佐 賀	1992. 7.14	増本 智	佐世保南	1992. 7.13	福田 俊郎	佐世保北	1993. 3.19
香月 孝	佐 賀	1992. 7.20	松本 忠義	佐世保南	1992.12. 7	芥川浩一郎	佐世保中央	1993. 2.23
内田 靖	佐 賀	1992. 7.20	富永 雄幸	佐世保南	1993. 1.14	関 博治	雲 崎	1992. 9.18
野口 清	佐 賀	1992. 7.30	岡村 肇	佐世保南	1993. 1.27	西村 金造	長 崎	1992.11.16
池田 實	佐 賀	1992. 8.31	辻 洋三	佐世保南	1993. 5.21	西村 金造	長 崎	1993. 4. 9
内田 恒	佐 賀	1992.11.11	石橋 博 平	戸 田	1992.11.16	高木勝一郎	長 崎	1993. 5.21
内田 靖	佐 賀	1993. 4.16	松本 清	佐世保東	1992.11.16	山下弥太郎	福 江	1993. 3.25
古賀 秀次	佐 賀	1993. 4.16	八谷 繁一	佐世保西	1992.12. 3	宇本 功	福 江	1993. 3.25
藤永 昭大	鹿 島	1992.11.10	富永 良明	佐世保西	1992.12.29	高 明雄	福 江	1993. 3.25
辻 昌宏	佐世保	1992.12.24	西沢 茂	佐世保北	1992.12.22	上原 寛	長 崎 東	1992. 8.21
富永 雄幸	佐世保南	1992. 7.13	牟田 保美	佐世保北	1992.12.30	横島 未重	福江中央	1993. 4.23

ベネファクター（'93年5月末現在）

氏 名	所属クラブ	領収日付	氏 名	所属クラブ	領収日付
宮 島 博兵衛	唐 津 東	1993. 3. 4	池 田 豊	佐世保	1992. 8.28
田中丸 善三郎	佐世保	1992. 7.17	福 田 金治	佐世保	1992.12.22
田中丸 善 保	佐世保	1992. 7.17	辻 洋三	佐世保南	1993. 5.21
曾 我 勝 宣	佐世保	1992. 8.28	高 木 勝一郎	長 崎	1992.12.22

メモリアル・コントリビューター（'93年5月末現在）

氏 名	所属クラブ	領収日付	備 考	氏 名	所属クラブ	領収日付	備 考
相良 静子	佐世保南	1992. 8. 4	100,000 亡夫 直様	松添 浩一	佐世保南	1992.12.29	100,000 亡母 吉枝様
佐藤 一男	北 松 浦	1992.12. 3	30,000 久留 国孝様	岡田 妙子	佐世保南	1993. 3. 5	100,000 亡夫 英雄様
大宅 春雄	北 松 浦	1992.12. 3	30,000 亡妻クニ子様	大内 寛晃	松 浦	1993. 4.20	30,000 亡母 敏子様
光武 栄次	北 松 浦	1992.12.14	36,000 堤 フミ子様	鳥越 敏明	佐世保西	1993. 5.10	35,400 亡母 サイ様

米 山 功 労 者

氏 名	所属クラブ	備 考	氏 名	所属クラブ	備 考	氏 名	所属クラブ	備 考
宮島博兵衛	唐 津 東	1992. 7.30	松本 清	佐世保東	1992. 7.13	津田 尚幸	長 崎 南	1993. 3.24
池田 實	佐 賀	1992. 7. 1	白石 博信	佐世保西	1992. 9. 2	諸勝 武康	長 崎 南	1993. 3.30
空閑 清高	佐 賀	1992. 7. 1	中村 正俊	佐世保西	1992.12. 1	(故)鈴木 從道	長 崎 南	1993. 5.20
内田 恒	佐 賀	1992.10.16	田中 實	松 浦	1993. 3.23	馬場 政廣	長 崎 東	1992. 8.14
山口 高雪	佐 賀	1992. 7. 1	佐藤 直樹	佐世保北	1992.12. 1	寺谷 雅一	長 崎 東	1992.12.28
二根 繁	佐 賀	1992.10.14	富田 耕司	佐世保北	1992.12. 1	野口 健太	長 崎 東	1992.12.28
七田 勝良	佐 賀	1992.12. 3	東島 秀明	佐世保北	1992.12. 1	堀 敏明	長 崎 東	1992.12.28
山口 秀市	有 田	1992. 7. 8	川又 正樹	佐世保北	1993. 5.12	堤 和哉	長崎北東	1992.10.28
園田 敏雄	武 雄	1992. 9.10	二宮 健	佐世保北	1993. 5.12	田中 紀男	長崎北東	1993. 4.21
岡本 義巳	武 雄	1992.10. 6	芥川浩一郎	佐世保中央	1992. 8.21	郡家 重治	福江中央	1992.10.28
北川 安洋	武 雄	1992.10. 7	大尾 博治	津 早	1992.11.11	平井 博美	福江中央	1992.10.28
山口 重信	武 雄	1992.10. 7	角尾 澄夫	津 早	1992.11.11	横井八右衛門	東 長 崎	1992.10.14
石田 喜利	佐世保	1992. 7.17	栗林 英雄	津 早 北	1992.11.16	江上 隆也	長 崎 西	1992.11.26
福田 金治	佐世保	1992.10.30	藤原 昭久	津 早 北	1992.11.16	田口 豊	長 崎 西	1992.12.28
堀島 正義	佐世保	1992.10.30	西村 金造	長 崎	1992.10.16	森 信男	長 崎 西	1992. 2.10
辻 洋三	佐世保南	1992. 8.10	原田 延介	長 崎	1992.10.22	折武田 豊	長 崎 西	1993. 3. 3
高富 道敏	佐世保南	1992. 8.10	松本 純隆	長 崎 北	1992. 7. 1	大野 孝義	長 崎 西	1993. 3.10
木原 弘治	佐世保南	1992.11.17	相島 政人	長 崎 北	1992. 9.18	横田 健治	佐 賀	1993. 6.23
小松屋芳雄	佐世保東	1992. 7. 1	石橋 盟士	長 崎 北	1992.11.18	片伯部 卓	長崎中央	1993. 6.16

研究グループ交換 (G・S・E)

日本2740地区—オランダ1580地区

受入れメンバー (1992年11月2日～30日、4週間)

Member	Occupation 職業
Leader Jan-Willem Lugard (P.G.) ヤン・ウィレム ルーガード (64才)	General & Financial Director of the Rijks Museum Amsterdam (retired) 元アムステルダム国立博物館総支配人兼財務担当
Member Eric Duijff イェリック ダイフ (男性) (32才)	Food Technologist in Cheese Factory (quality assurance) チーズ工場食品技師(品質管理)
Lydie Ockeloen リディ オクルン (女性) (32才)	Trained Midwife 正規 助産婦
Sander Raat サンダー ラート (男性) (27才)	Product Manager of a sign business 広告事業・製作部長 (advertising)
Ageeth Schoorl アヘイト スゾール (女性) (29才)	Secretary of the Board of Directors of a Departmentstore (de Byenkorf, Amsterdam) バイエンコルフ百貨店役員室秘書兼仕入担当役員秘書
Monique Spoelman モニク スプールマン (女性) (30才)	Assistant of the Managing Director of Human Resources and Public affairs 人事・公共関連担当専務秘書

派遣メンバー (1993年4月28日～5月25日、4週間)

氏 名	勤 務 先	勤 務 先 ・ 自 宅 住 所	電 話 番 号
団長(伊万里西RC) 吉 富 常 彦 (56才)	ユーシー東洋物産 代表取締役社長	勤・〒848 伊万里市新天町字中島460-6 自・〒848 伊万里市本町2	0955-23-7111 0955-22-3763
北 村 佳 之 (28才)	㈱十八銀行 電算室	勤・〒850 長崎市銅座町1-11 自・〒850 長崎市南山手町16-28 十八銀行 南山手寮	0958-24-1818 0958-20-1614
清 浦 裕 子 (27才)	㈱テレビ長崎 報道部記者	勤・〒850 長崎市金屋町1-7 自・〒850 長崎市青山町379	0958-27-2111 0958-46-0562
轟 秀 子 (35才)	長崎オランダ村㈱ ハウステンボス 営業本部インフォメーション課係長	勤・〒859-32 佐世保市ハウステンボス町1 自・〒859-36 東彼杵郡川棚町白石郷7-79	0956-27-0318 0956-82-2645
河 野 浩 (28才)	合名会社 中島硝子本店 企画開発部	勤・〒840 佐賀市白山1-3-27 自・〒840 佐賀市田代1-1-15 カルム佐賀203	0952-24-8101 0952-29-0237
七 橋 博 昭 (34才)	㈱佐賀銀行 総合企画部課長代理	勤・ 佐賀銀行 自・〒849 佐賀市高木瀬西2-17-6	0952-24-5111 0952-32-1704

1992～'93年度 物故会員

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

氏 名	所属クラブ	死亡年月日	年齢	氏 名	所属クラブ	死亡年月日	年齢
玉浦 斗南	神 埼	1992. 7.28	76	下川 格	佐 世 保	1992.11.21	82
中野 秀宣	長崎北東	1992. 8.26	64	宮口 寛	唐 津 西	1992.12.16	56
岩永 昭二	長 崎 南	1992. 8.31	62	佐間野行雄	唐 津	1993. 1. 2	62
山田 完吾	長 崎 南	1992. 9.11	64	岡田 英雄	佐世保南	1993. 1. 5	63
松本 三郎	長 崎 南	1992. 9.13	73	中江 剛	松 浦	1992. 1.13	61
福重 菊馬	佐世保東	1992. 9.24	85	古谷 敏治	佐世保南	1993. 1.21	54
二宮 正彦	長 崎 北	1992. 9.26	62	清島 省三	長 崎	1993. 3. 7	84
谷口 泰士	武 雄	1992.10.27	75	今本 健吾	大 村	1993. 3.26	51
有馬 幸太	唐 津 西	1992.10.29	71	鈴木 従道	長 崎 南	1993. 4.24	74

友愛の

なかで

ポール・ハリス・フェロー



陣内 重泰君
(佐賀RC)



篠原 剛雄君
(有田RC)



石丸 巖君
(有田RC)



手塚 信雄君
(有田RC)



松田 祥吾君
(長崎RC)



潮 明君
(長崎南RC)



佐藤 博司君
(佐賀RC)



田中丸眞廣君
(佐賀RC)



小寺 幸夫君
(佐賀RC)



梅村 良輔君
(佐世保RC)



田中丸善弥君
(佐世保RC)



井手 孝邦君
(佐世保RC)



小嶺 和之君
(佐世保RC)



吉原 教博君
(佐世保RC)



戸畑美樹雄君
(佐世保東RC)



烏山 英也君
(大村RC)



永島 敏朗君
(大村RC)



岩永 一郎君
(大村RC)



尾形 隆信君
(佐世保RC)

《新 会 員 紹 介》

入会日	クラブ	氏 名	職 業 分 類
93.5.12	佐 世 保	中尾 信生	旅行業
3.25	長 崎	高下 明信	舗装工事
4.15	"	岡田 安生	特殊銀行
4.6	鹿 島	幸尾 孝之	看板製造
4.13	"	峰松 節治	社会保険労務士
5.12	長崎北東	椎葉 勇雄	電話事業
5.26	"	黒瀬 慎一	電気部品配布
6.2	"	鈴木 弘之	大学
5.26	唐 津 西	伊藤 勝重	生命保険
"	"	堀内 武文	損害保険
6.2	"	北口 和彦	総合保険

入会日	クラブ	氏 名	職 業 分 類
93.5.20	平 戸	古田 良信	職員研修
"	"	真崎 巖	コンクリート製造業
"	"	中川 義洋	生命保険
5.18	東 長 崎	山口 邦雄	歯科医
6.1	鹿 島	渡辺 武敏	傷害保険
"	"	愛野 宏	リース業
6.8	"	小川 健介	生命保険
6.3	唐 津 東	岡野 俊治	自動車販売
3.9	佐世保西	野口 隆博	タイヤ製造・販売
5.11	"	秋山 文雄	生命保険
6.17	長崎琴海	森崎 二男	



高木 聰一郎君
(長崎 RC)



西村 金造君
(長崎 RC)



高 則雄君
(福江 RC)



宇本 功君
(福江 RC)



山下 弥太郎君
(福江 RC)



樺島 末重君
(福江中央 RC)



植田 健治君
(佐賀 RC)



古賀 秀次君
(佐賀 RC)



岡田 靖君
(佐賀 RC)



辻 洋三君
(佐世保南 RC)



諸熊 武康君
(長崎南 RC)



田中 紀男君
(長崎北東 RC)



大野 季義君
(長崎西 RC)



折式田 豊君
(長崎西 RC)



森 信興君
(長崎西 RC)



植田 健治君
(佐賀 RC)



二宮 健君
(佐世保北 RC)



川又 正樹君
(佐世保北 RC)



(故) 鈴木 従道君
(長崎南 RC)



辻 洋三君
(佐世保南 RC)



宮島 傳兵衛君
(唐津東 RC)

■ 表紙絵説明 ■

蘭船入津之図

前景は大波止である。右手に制札場があり、左手に大波止の「鉄砲丸」が画かれている。本編における融思の代表的作品とみてよいのではなかろうか。

R.I.第2740地区RC例会 1993年5・6月出席報告

100%おめでとう

【5月】 佐賀西・佐世保・佐世保西
諫 早・大村北【6月】 佐賀西・佐世保・佐世保南
佐世保中央・諫早北・大村北

分 区	クラブ名	5月 例会 回数	出席率 %	通 算 出席率 %	当 月 順 位	6月 例会 回数	出席率 %	通 算 出席率 %	当 月 順 位
第4 分 区	佐 世 保	3	100	100	1	4	100	100	1
	佐 世 保 南	4	98.61	98.27	9	4	100	99.14	1
	平 戸	4	94.34	92.08	20	4	95.65	93.87	19
	佐 世 保 東	4	89.21	88.93	37	4	88.68	88.81	37
	北 松 浦	3	95.62	95.22	17	5	93.56	94.39	27
	佐 世 保 西	3	100	99.93	1	5	99.31	99.35	7
	松 浦	4	95.00	93.63	19	4	96.10	94.87	16
	生 月	3	84.90	84.18	43	4	86.40	85.29	45
	佐 世 保 北	4	99.18	99.10	7	4	98.36	98.73	9
	佐世保中央	4	99.53	99.73	6	4	100	99.87	1
	佐世保東南	4	72.40	66.03	50	4	71.30	68.67	50
第5 分 区	11 R. C	／	93.53	92.47	(2)	／	93.58	93.03	(4)
	大 村	3	93.44	94.36	22	5	93.72	94.04	25
	諫 早	4	100	97.99	1	3	95.14	96.57	23
	島 原	3	82.83	87.57	46	5	89.54	88.56	36
	雲 仙	5	95.88	96.51	14	4	95.59	96.05	20
	諫 早 北	4	92.57	91.23	26	4	100	95.62	1
	大 村 北	3	100	100	1	4	100	100	1
	諫 早 西	3	94.12	93.42	21	4	96.08	94.75	17
	島 原 南	3	83.70	83.63	45	2	84.00	83.82	49
	諫早多良見	3	86.99	88.08	41	5	88.63	88.36	38
第6 分 区	9 R. C	／	92.17	94.44	(4)	／	93.63	94.04	(2)
	長 崎	4	95.95	96.70	13	4	96.60	96.65	14
	長 崎 北	4	92.78	92.32	24	4	93.15	92.74	29
	福 江	4	90.23	92.42	30	4	95.30	93.86	21
	長 崎 南	3	97.59	97.64	12	4	97.59	97.62	12
	長 崎 東	4	98.88	98.86	8	4	98.90	98.88	8
	長崎北東	3	89.80	89.57	35	4	91.20	90.39	32
	福江中央	3	92.89	92.84	23	5	95.74	94.29	18
	東 長 崎	3	89.04	89.35	38	5	88.98	89.17	36
	長 崎 西	3	86.08	87.87	42	5	88.28	88.08	40
第3 分 区	長崎中央	4	89.93	90.61	33	4	96.54	93.58	15
	長崎琴海	4	81.25	81.75	47	4	87.17	84.46	44
	11 R. C	／	91.31	91.81	(5)	／	93.59	92.70	(3)
	50 R. C	／	91.56	91.70	／	／	92.75	92.23	／
	有 田	3	91.07	90.95	28	5	92.85	91.90	30
	武 雄	4	88.85	88.32	39	4	84.22	86.27	48
	鹿 島	3	90.10	89.64	31	5	88.20	88.92	41
	嬉 野	4	75.78	79.24	49	4	89.85	84.55	34
	大 町	4	87.21	89.99	40	4	88.37	89.18	39
	白 石	3	81.25	84.68	47	4	87.50	86.09	42
第1 分 区	唐 津	3	92.66	93.51	25	5	95.27	93.39	22
	伊 万 里	3	95.82	95.64	15	4	93.36	95.50	28
第2 分 区	唐 津 東	4	95.69	95.68	16	4	94.69	95.19	24
	唐 津 西	3	95.04	95.34	18	4	98.00	96.67	10
第4 分 区	伊 万 里 西	4	89.90	91.01	34	4	91.50	91.26	31
	5 R. C	／	93.82	94.23	(1)	／	94.56	94.40	(1)
第5 分 区	佐 賀	4	98.13	97.21	10	4	97.87	97.54	11
	佐 賀 西	4	100	100	1	4	100	100	1
第6 分 区	小 城	3	84.16	84.65	44	4	85.62	85.14	46
	佐 賀 北	3	97.84	97.13	11	3	96.74	96.94	13
第7 分 区	牛 津	4	91.02	91.47	29	4	93.59	92.53	26
	多 久	4	90.00	90.01	32	4	87.50	88.76	42
第8 分 区	佐 賀 南	3	89.47	87.83	36	4	90.13	88.98	33
	神 埼	3	91.90	89.40	27	5	89.70	89.55	35
第9 分 区	8 R. C	／	92.82	92.21	(3)	／	92.64	92.43	(5)
	6 R. C	／	85.71	86.92	(6)	／	88.50	87.71	(6)